



HP プリンター リファレンス

HP OfficeJet 8730

目次

ネットワーク接続	5
有線ネットワーク接続方法	5
有線ネットワークへの接続.....	5
固定 IP アドレスの設定.....	6
ネットワーク構成ページの印刷	11
無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) 方法	13
ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定	13
Wi-Fi Protected Setup(WPS) - プッシュボタンによる設定	19
Wi-Fi Protected Setup(WPS) - PIN による設定.....	23
Wi-Fi Direct (アドホック接続) 接続方法	28
Wi-Fi Direct をオンにする	28
Wi-Fi Direct パスワードの変更	35
ファクスの初期設定	42
ファクスヘッダ・ファクス番号の設定方法	42
コントロールパネルのファクスセットアップウィザードから設定	42
EWS から設定 (日本語でファクスヘッダ名を設定したい場合)	46
短縮ダイヤルの設定方法	51
コントロールパネルから設定	51
EWS から設定 (日本語で短縮ダイヤル名を設定したい場合)	55
HP デジタル ファクスの設定	61
ネットワークフォルダに直接保存する方法	61

Windows から設定する.....	61
Mac から設定する.....	67
EWS（組み込み Web サーバ）から設定する.....	71
電子メールの添付ファイルとして転送する方法.....	79
Windows から設定する.....	79
Mac から設定する.....	84
EWS（組み込み Web サーバ）から設定する.....	88
ネットワークフォルダへのスキャン・電子メールへのスキャン.....	95
ネットワークフォルダに直接保存する方法.....	95
Windows から設定する.....	95
Mac から設定する.....	101
EWS（組み込み Web サーバ）から設定する.....	111
コントロールパネルからスキャンする.....	118
電子メールの添付ファイルとして転送する方法.....	121
Windows から設定する.....	121
Mac から設定する.....	126
EWS（組み込み Web サーバ）から設定する.....	135
コントロールパネルからスキャンする.....	144
ファームウェアアップデート.....	148
コントロールパネルからのアップデート.....	148
セキュリティ.....	154
PIN を利用したセキュリティプリント.....	154

EWS 管理・運用機能	172
電子メール警告	172
パスワード設定	181
管理者設定	185
レポート	190
設定のバックアップと復元	199

ネットワーク接続

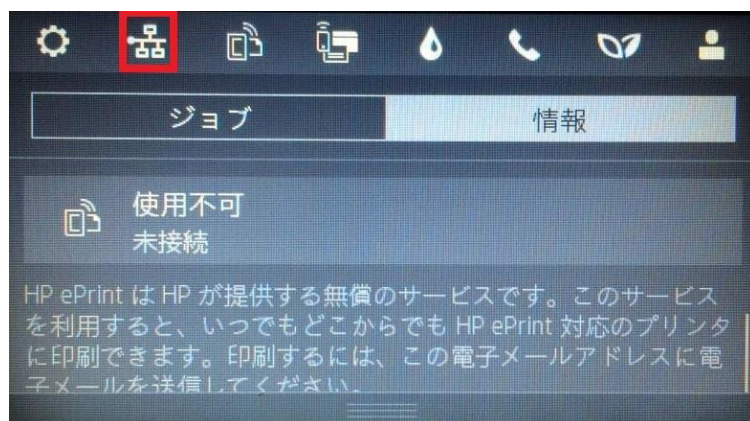
有線ネットワーク接続方法

有線ネットワークへの接続

1. 製品の LAN ポートに Ethernet ケーブルを接続します。
2. 60 秒程度待ち、有線ネットワークの接続に成功後、コントロールパネルの液晶画面に **有線ネットワーク** ボタンが表示されます。 **タッチボード** を下方向にスワイプします。



3. **有線ネットワーク** ボタンをタッチします。





4. 製品の IP アドレス等の情報が表示されます。デフォルトでは、自動（DHCP）で IP アドレスを取得する設定になっています。OK ボタンをタッチし、接続完了です。



固定 IP アドレスの設定

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方方向にスワイプします。



2. **有線ネットワーク** ボタンをタッチします。



3. **設定** ボタンをタッチします。



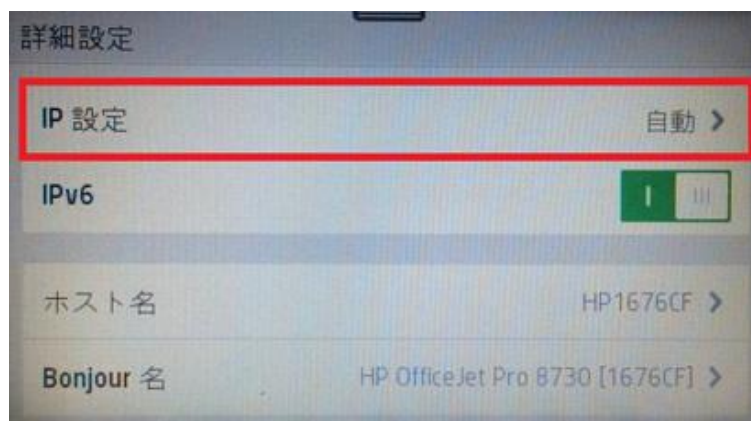
4. **Ethernet 設定** メニューをタッチします。



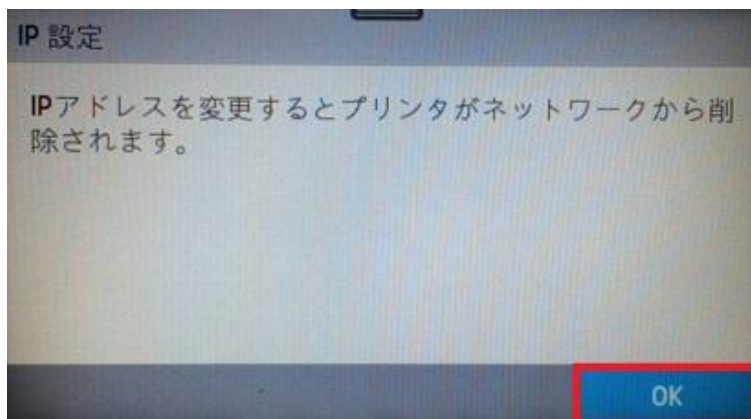
5. **詳細設定** メニューをタッチします。



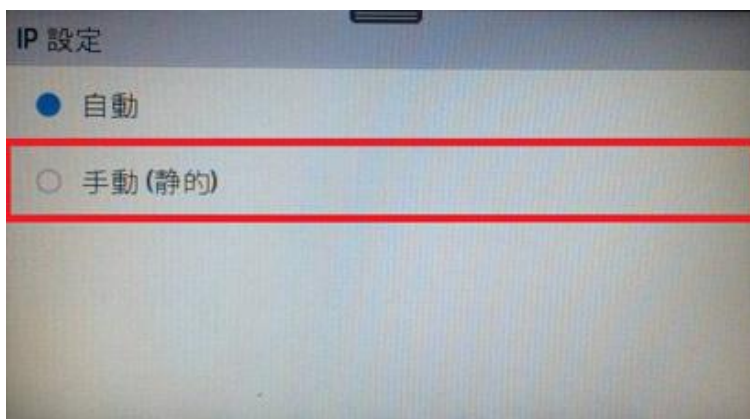
6. **IP 設定** メニューをタッチします。



7. **OK** ボタンをタッチします。



8. **手動（静的）** メニューをタッチします。



9. **IP アドレス** メニューをタッチします。



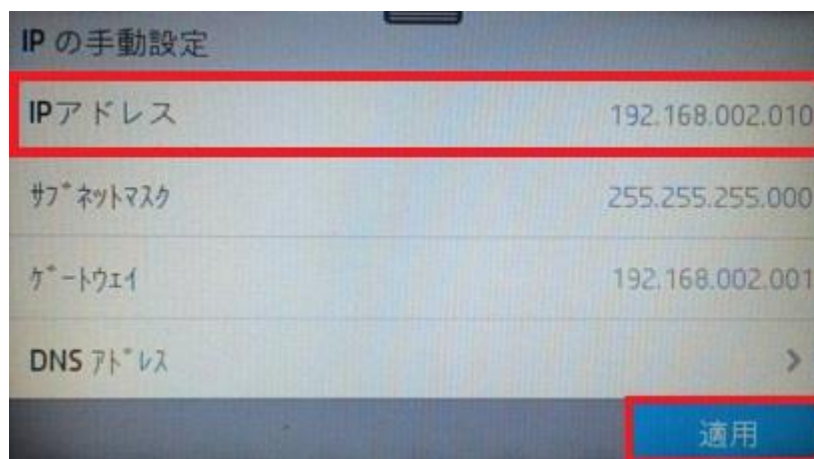
10. キーパッドを使用して、IP 設定値を入力します。



11. IP の設定を確認し、**完了** ボタンをタッチします。



12. IP の設定を確認し、**適用** ボタンをタッチします。



13. **戻る** ボタンを 3 回タッチします。



14. 製品の指定の IP アドレスが割り当てられてことを確認します。OK ボタンをタッチし、設定完了です。



ネットワーク構成ページの印刷

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。





2. **有線ネットワーク** ボタンをタッチします。



3. **詳細の印刷** ボタンをタッチします。ネットワーク構成ページが印刷されます。



無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) 方法

ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定

デフォルトでは、インフラストラクチャ接続（クライアントデバイスとのワイヤレスルーターを経由した接続）のみが有効になっており、アドホック接続（クライアントデバイスとの直接接続）は無効になっています。

アドホック接続を行いたい場合は、Wi-Fi Direct 機能をご使用ください。

・Wi-Fi Direct（アドホック接続）接続方法

○[Wi-Fi Direct をオンにする](#)

1. Ethernet ケーブルが製品に接続されている場合は、Ethernet ケーブルを製品から外します。
2. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方方向にスワイプします。



3. **ワイヤレス** ボタンをタッチします。



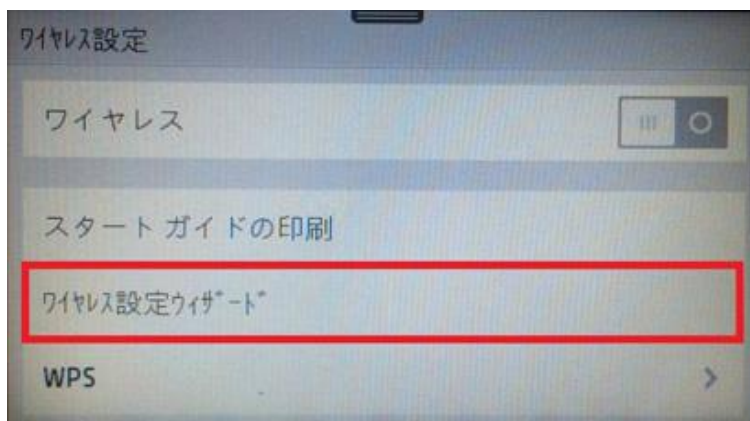
4. **設定** ボタンをタッチします。



5. **ワイヤレス設定** メニューをタッチします。



6. ワイヤレス設定ウィザードメニューをタッチします。



7. 「ワイヤレスルーターを検索中…」メッセージが表示されます。



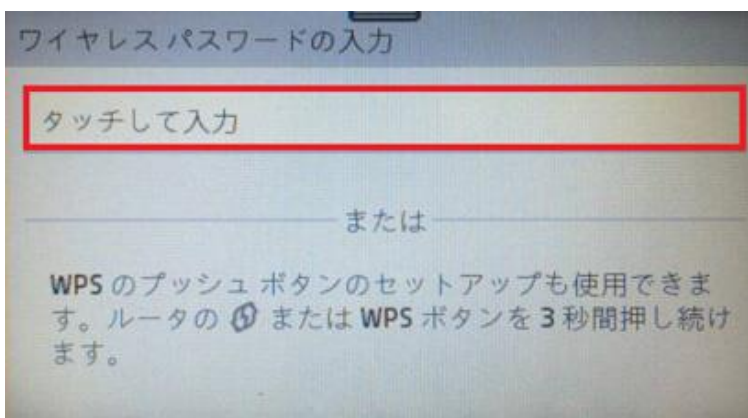
8. ワイヤレスネットワークの選択

8-1. 目的のワイヤレスネットワークが表示された場合

8-1-1. 目的のネットワーク名をタッチします。



8-1-2. 「WPS のプッシュボタンのセットアップも使用できます。」メッセージが表示された場合は、**タッチして入力** メニューをタッチします。 (表示されない場合は、このステップをスキップします。)



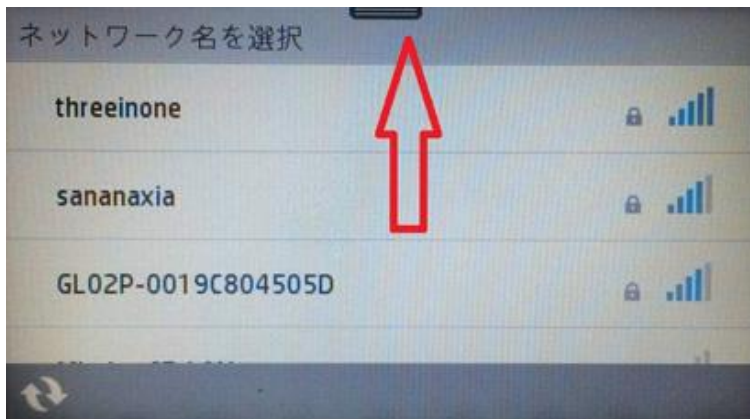
ここで、WPS-プッシュボタン機能を使用したい場合は、以下のメニューをご覧ください。

○ [Wi-Fi Protected Setup \(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

8-1-3. [9 以降の設定を行います。](#)

8-2. 目的のワイヤレスネットワークが表示されない場合

8-2-1. 画面を上方にスワイプします。



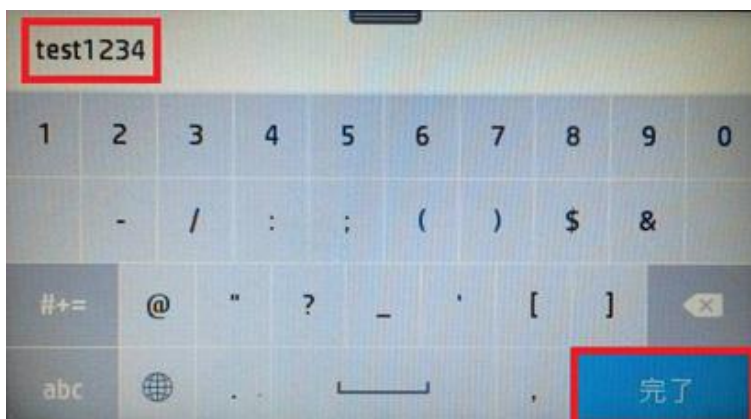
8-2-2. **新規ネットワーク名を入力** メニューをタッチします。



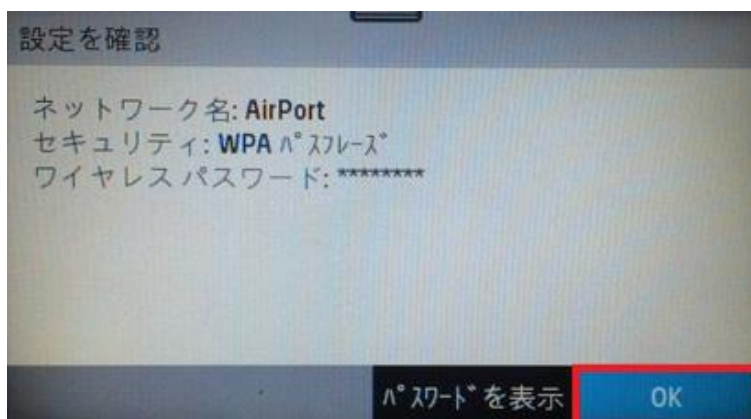
8-2-3. キーボードを使用してネットワーク名を入力します。入力の終了後、**完了** ボタンをタッチします。



9. キーボードを使用してパスワードを入力します。入力の終了後、**完了** ボタンをタッチします。



10. **OK** ボタンをタッチします。



11. 「ネットワークに接続中…」メッセージが表示されます。





12. **接続に成功しました** 画面が表示されたら **OK** ボタンをタッチして、接続完了です。ワイヤレステストレポートを印刷する場合は **印刷** ボタンをタッチします。



Wi-Fi Protected Setup(WPS) - プッシュボタンによる設定

デフォルトでは、インフラストラクチャ接続（クライアントデバイスとのワイヤレスルーターを経由した接続）のみが有効になっており、アドホック接続（クライアントデバイスとの直接接続）は無効になっています。

アドホック接続を行いたい場合は、Wi-Fi Direct 機能をご使用ください。

・Wi-Fi Direct（アドホック接続）接続方法

○[Wi-Fi Direct をオンにする](#)

1. Ethernet ケーブルが製品に接続されている場合は、Ethernet ケーブルを製品から外します。

2. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



3. **ワイヤレス** ボタンをタッチします。



4. **設定** ボタンをタッチします。

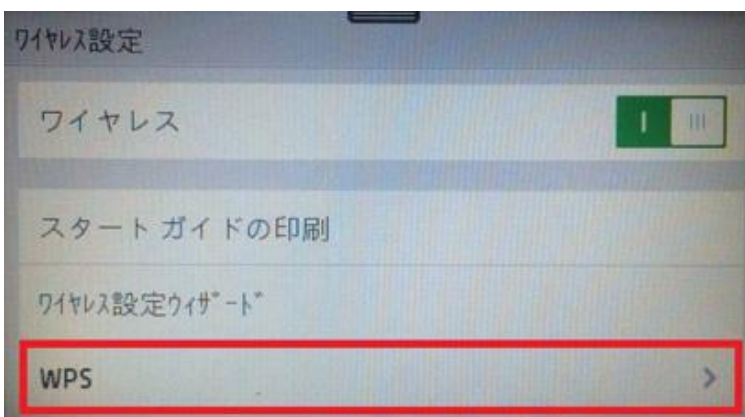




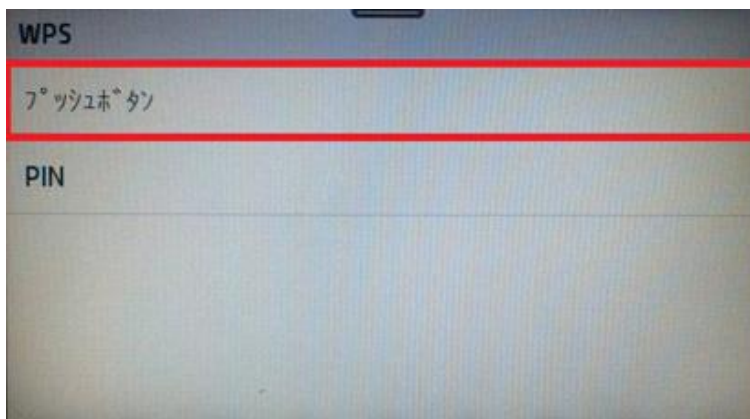
5. **ワイヤレス設定** メニューをタッチします。



6. **WPS** メニューをタッチします。



7. **プッシュボタン** メニューをタッチします。





8. 「[スタート]をタッチし、ルータの WPS ボタンを 3 秒間押し続けます。」メッセージが表示されたら、**スタート** ボタンをタッチし、ワイヤレスルータの WPS ボタンを 3 秒間押し続けます。



9. 「WPS 接続の実行中…」メッセージが表示されます。



10. **接続に成功しました** 画面が表示されたら **OK** ボタンをタッチして、接続完了です。ワイヤレステストレポートを印刷する場合は **印刷** ボタンをタッチします。



Wi-Fi Protected Setup(WPS) - PIN による設定

デフォルトでは、インフラストラクチャ接続（クライアントデバイスとのワイヤレスルーターを経由した接続）のみが有効になっており、アドホック接続（クライアントデバイスとの直接接続）は無効になっています。

アドホック接続を行いたい場合は、Wi-Fi Direct 機能をご使用ください。

・Wi-Fi Direct（アドホック接続）接続方法

○[Wi-Fi Direct をオンにする](#)

1. Ethernet ケーブルが製品に接続されている場合は、Ethernet ケーブルを製品から外します。
2. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



3. **ワイヤレス** ボタンをタッチします。



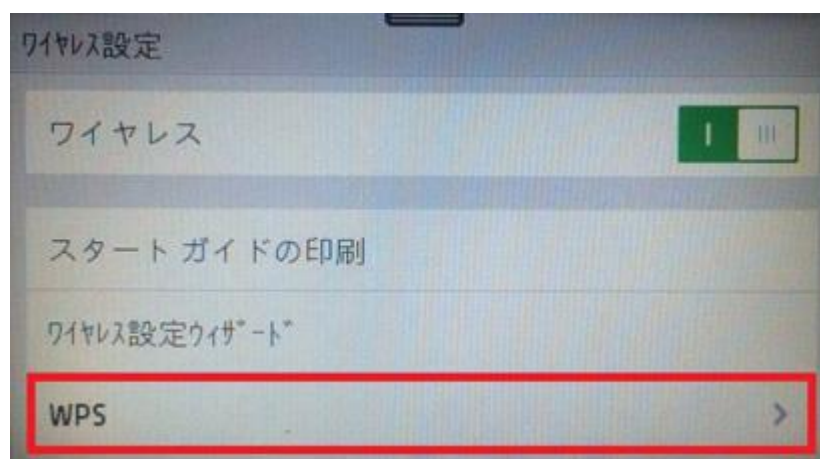
4. **設定** ボタンをタッチします。



5. **ワイヤレス設定** メニューをタッチします。

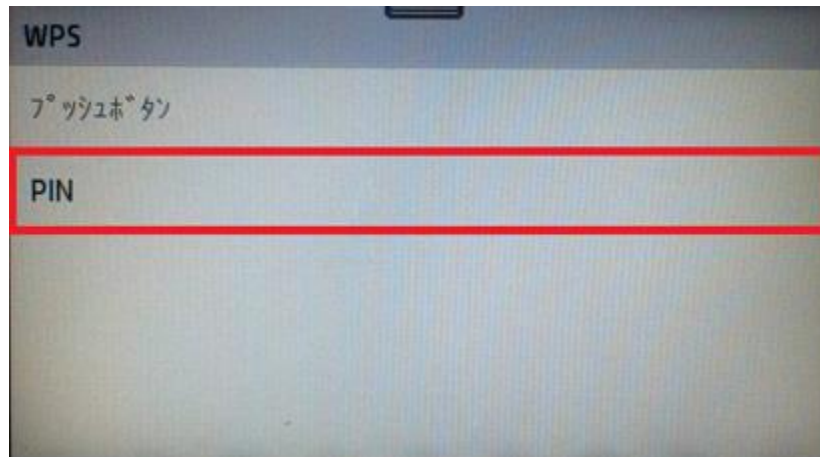


6. **WPS** メニューをタッチします。

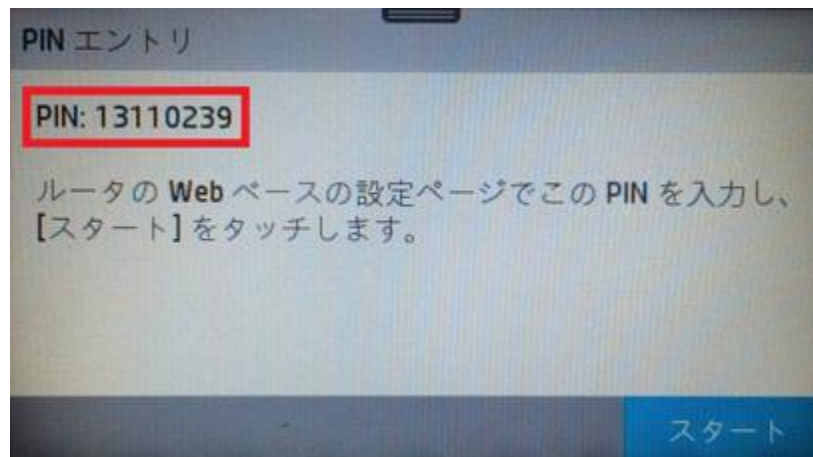




7. **PIN** メニューをタッチします。

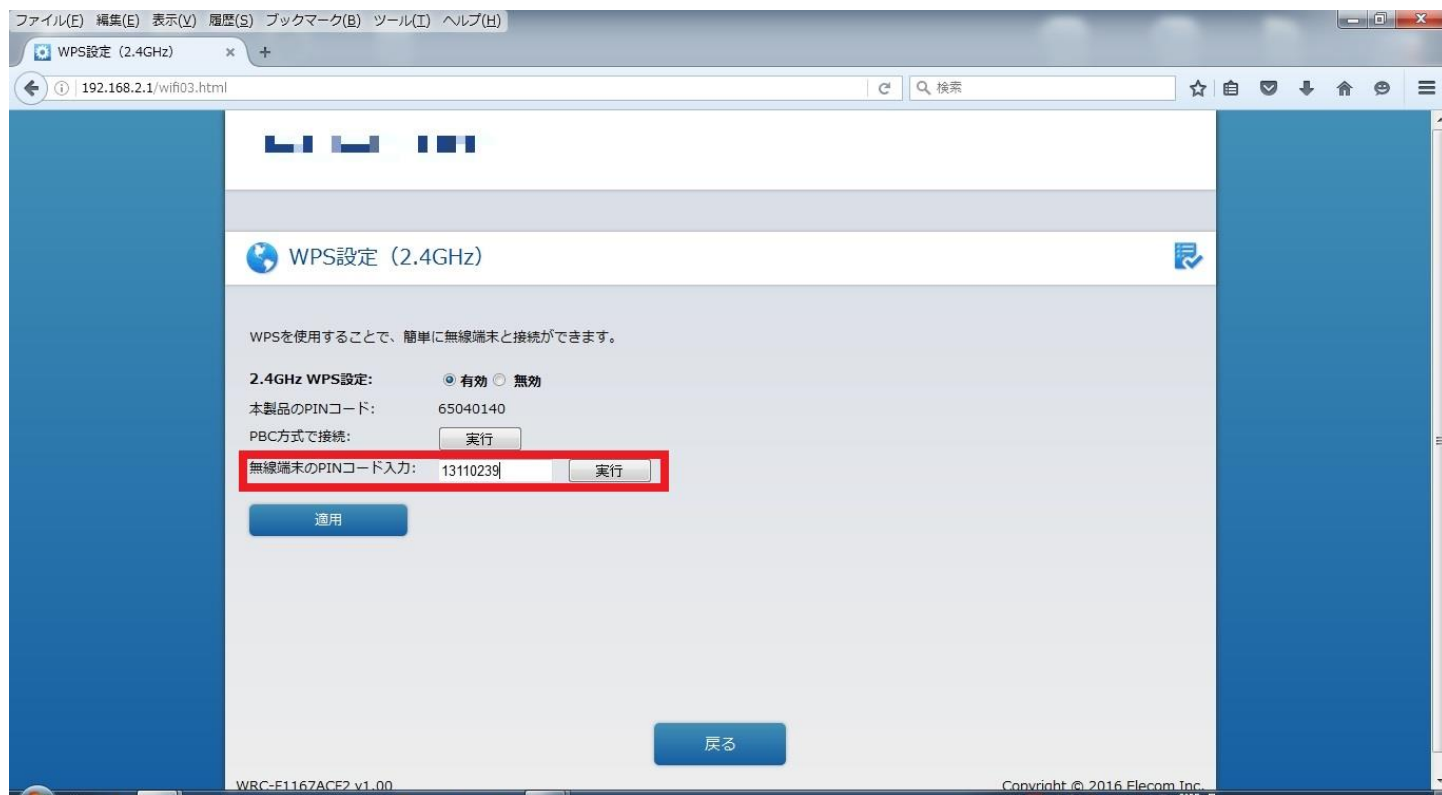


8. 表示された PIN 番号を記録します。

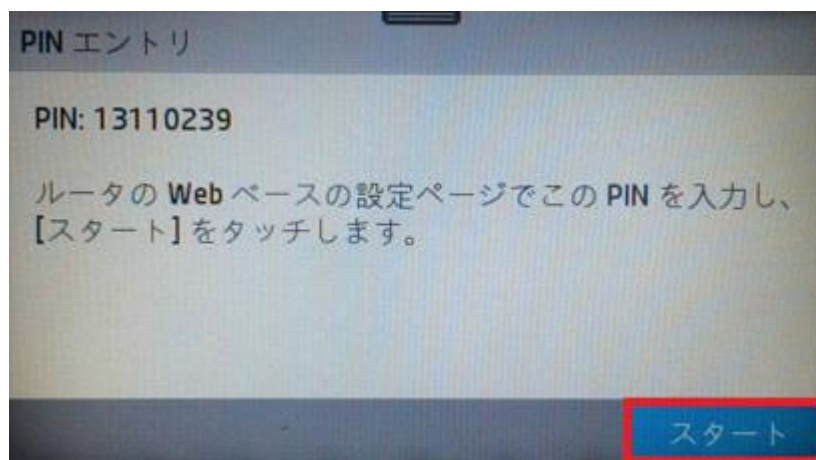




9. 記録した製品の PIN 番号を、ワイヤレスルーターの WPS 画面の PIN 番号登録箇所に入力し、**実行** ボタンをクリックします。



10. コントロールパネル液晶画面に戻り、**スタート** ボタンをタッチします。

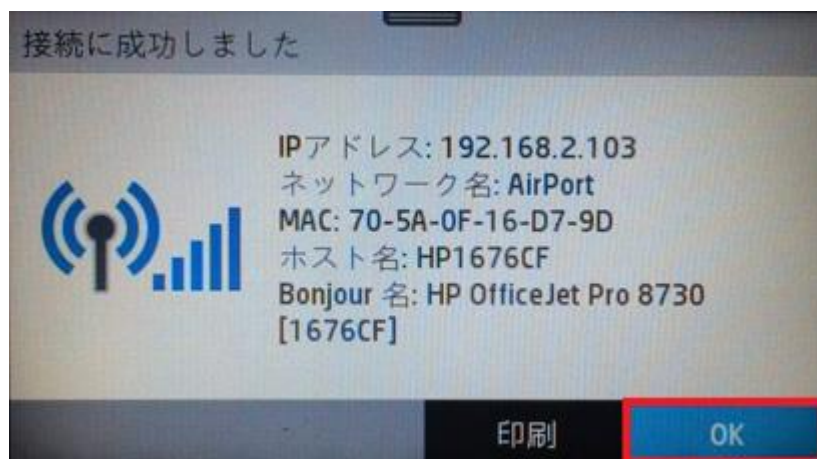




11. 「WPS 接続の実行中…」メッセージが表示されます。



12. **接続に成功しました** 画面が表示されたら **OK** ボタンをタッチして、接続完了です。ワイヤレステストレポートを印刷する場合は **印刷** ボタンをタッチします。



Wi-Fi Direct (アドホック接続) 接続方法

Wi-Fi Direct をオンにする

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方方向にスワイプします。



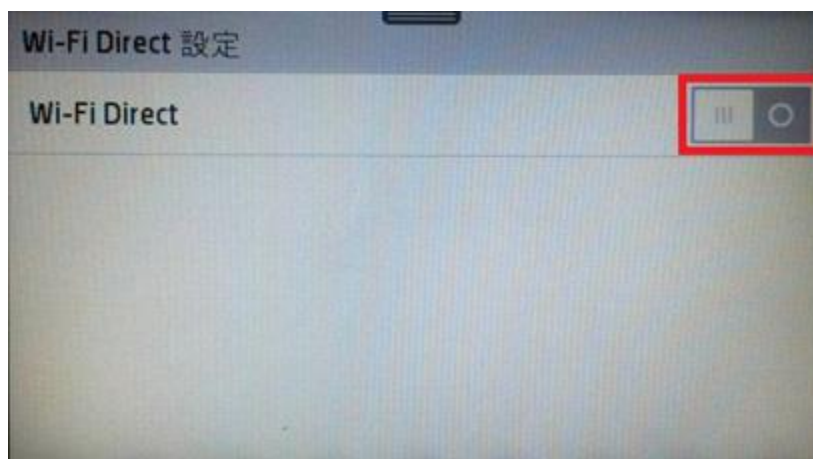
2. **Wi-Fi Direct** ボタンをタッチします。



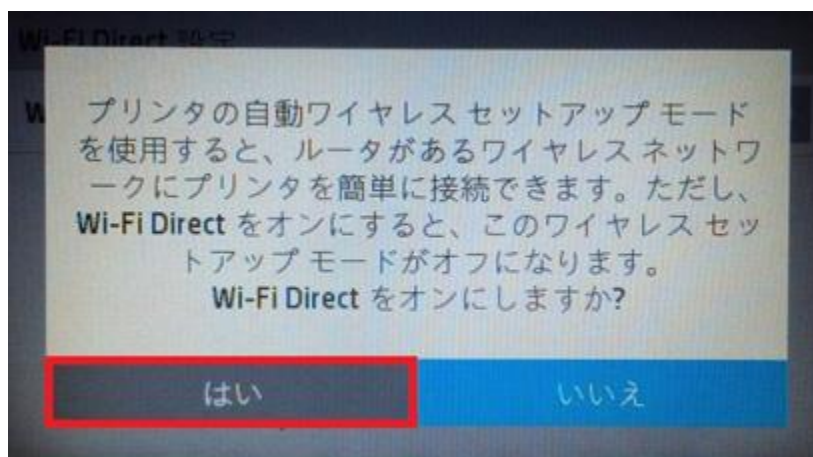
3. **設定** ボタンをタッチします。



4. **Wi-Fi Direct** ボタンをタッチして、オンにします。



5. 「Wi-Fi Direct をオンにしますか？」メッセージが表示されたら、**はい** をタッチします。





6. 戻る ボタンを 3 回タッチします。



7. Wi-Fi Direct パスワード を記録します。OK ボタンをタッチします。





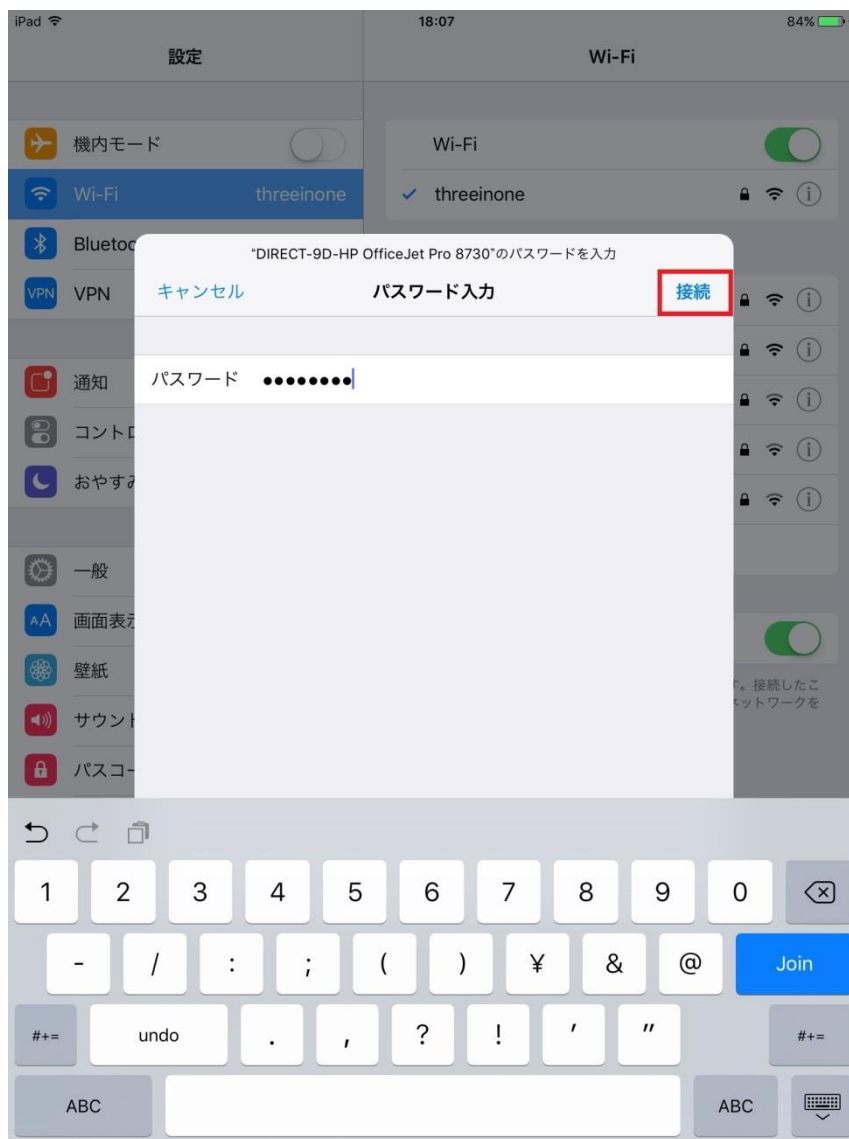
クライアントデバイスと接続します。ここでは iOS のタブレットの例を記載します。

8. ネットワークを検索し、製品のネットワーク名をタップします。





9. 製品の **Wi-Fi Direct** パスワードを入力し、**接続** ボタンをタップします。





10. 製品と接続されたことを確認します。





11. 製品の IP アドレスは、**192.168.223.1** になります。また、Wi-Fi Direct で接続したクライアントデバイスには **192.168.223.xxx** のセグメントの IP アドレスが割り振られます。

The screenshot shows the iPad's Settings app, specifically the Wi-Fi settings for a network named "DIRECT-9D-HP OfficeJet Pro 8730". The IP address is set to 192.168.223.100, the subnet mask is 255.255.255.0, and the router is 192.168.223.1. These three fields are highlighted with a red box.

IPアドレス	DHCP	BootP	静的
IPアドレス	192.168.223.100		
サブネットマスク	255.255.255.0		
ルーター	192.168.223.1		



Wi-Fi Direct パスワードの変更

1. Wi-Fi Direct パスワードを変更するには、EWS（組み込み Web サーバ）から設定します。

ブラウザに **192.168.223.1** を入力し、EWS を表示します。（ここでは iOS のタブレットの例を記します。）

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能を設定したり、ステータスを確認することができます。ブラウザの URL に製品の IP アドレスを入力することにより、表示します。

iPad 15:39 100%

192.168.223.1

hp HP OfficeJet Pro 8730
Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

検索

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

スキャンしてメール
セキュリティ保護された接続が必要です。クリックすると、有効になります。

ネットワークフォル...
セキュリティ保護された接続が必要です。クリックすると、有効になります。

HP デジタル ファクス
セキュリティ保護された接続が必要です。クリックすると、有効になります。

省電力モード
省電力までの時間:
15 分

Web サービス
Web サービスをセットアップし、HP ePrint をオンにします。

プリンタのアップデ...
新しいプリンタアップデートの有無をチェックします。

推定カートリッジレ...
C M Y K
*実際とは異なる場合があります...

ネットワーク概要
✓ 接続済み
IP アドレス:
192.168.254.70
ホスト名:
HP1676CF

最良の印刷結果を得るため ColorLok 用紙を推奨します

カスタマイズ



2. 上部メニューバーの **ネットワーク** をタップし、**Wi-Fi Direct - ステータス** をタップします。

HP OfficeJet Pro 8730
Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス **ネットワーク** ツール 設定

ネットワーク

- 一般
 - ネットワーク概要
 - ネットワーク ID
 - ネットワーク プロトコル
 - プロキシ設定
- + 有線 LAN (802.3)
- + ワイヤレス (802.11)
- Wi-Fi Direct
 - ステータス**
- + AirPrint™
- + Google クラウド プリント
- + インターネット印刷プロトコル
- + 詳細設定

一般
ネットワーク概要

有線 LAN (802.3)

ステータス: 接続済み

ホスト名: HP1676CF

IP アドレス: 192.168.254.70

ハードウェア (MAC) アドレス: 705A0F1676CF

ワイヤレス (802.11)

ステータス: 未接続

ホスト名: HP1676CF

IP アドレス:

ハードウェア (MAC) アドレス: 705A0F16D79D

SSID:

Wi-Fi Direct



3. 設定の編集 ボタンをタップします。

The screenshot shows the HP OfficeJet Pro 8730 Embedded Web Server interface on an iPad. The browser address bar shows the IP address 192.168.223.1. The page title is "HP OfficeJet Pro 8730 Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)". The navigation menu includes "ホーム", "スキャン", "ファクス", "Web サービス", "ネットワーク", "ツール", and "設定". The "ネットワーク" (Network) section is expanded, showing options like "一般", "有線 LAN (802.3)", "ワイヤレス (802.11)", "Wi-Fi Direct", "AirPrint™", "Google クラウド プリント", "インターネット印刷プロトコル", and "詳細設定". The "Wi-Fi Direct" status page is displayed, showing the status as "オン" (On). A table lists the Wi-Fi Direct name as "DIRECT-9D-HP OfficeJet Pro 8730" and the password as "987654321". A red box highlights the "設定の編集" (Edit Settings) button.

HP OfficeJet Pro 8730
Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス **ネットワーク** ツール 設定

ネットワーク

- + 一般
- + 有線 LAN (802.3)
- + ワイヤレス (802.11)
- Wi-Fi Direct
 - ステータス
- + AirPrint™
- + Google クラウド プリント
- + インターネット印刷プロトコル
- + 詳細設定

Wi-Fi Direct
ステータス

ステータス

Wi-Fi Direct を使用すると、ワイヤレスネットワークに接続しなくても、モバイルデバイス (スマートフォン、ノートブック コンピュータなど) から直接プリンタに印刷できます。

ステータス	オン
Wi-Fi Direct 名	DIRECT-9D-HP OfficeJet Pro 8730
Wi-Fi Direct パスワード	987654321

現在の Wi-Fi Direct 設定を変更するか、Wi-Fi Direct のオン/オフを切り替えるには、[設定の編集] をクリックします。

設定の編集

接続されているクライアント

IP アドレス	ハードウェアアドレス
192.168.223.100	643006A4009E



4. 接続方法で **手動** を選択します。

The screenshot shows the HP OfficeJet Pro 8730 Embedded Web Server interface on an iPad. The browser address bar shows the IP address 192.168.223.1. The main navigation menu includes 'ホーム', 'スキャン', 'ファクス', 'Web サービス', 'ネットワーク', 'ツール', and '設定'. The 'ネットワーク' (Network) section is expanded, showing options like '+ 一般', '+ 有線 LAN (802.3)', '+ ワイヤレス (802.11)', '- Wi-Fi Direct', '+ AirPrint™', '+ Google クラウド プリント', '+ インターネット印刷プロトコル', and '+ 詳細設定'. The 'Wi-Fi Direct' settings are displayed, including a dropdown menu for '接続方法' (Connection Method) with '手動' (Manual) selected. The 'Wi-Fi Direct パスワード' (Wi-Fi Direct Password) is shown as 135792468. The interface also includes '適用' (Apply) and 'キャンセル' (Cancel) buttons.



5. Wi-Fi Direct パスワードを変更するには 2 つの方法があります (ここでは iOS のタブレットの例を記します。)

(a) **生成** ボタンをタップし、新しいパスワードを自動的に生成します

(b) 任意のパスワードを設定します

HP OfficeJet Pro 8730
Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ネットワーク

- + 一般
- + 有線 LAN (802.3)
- + ワイヤレス (802.11)
- Wi-Fi Direct
 - ステータス
- + AirPrint™
- + Google クラウド プリント
- + インターネット印刷プロトコル
- + 詳細設定

Wi-Fi Direct ステータス

Wi-Fi Direct 設定

Wi-Fi Direct 設定を変更してから、[適用] をクリックします。

ステータス **オン**

Wi-Fi Direct 名 DIRECT-9D-HP OfficeJet Pro 8730

接続方法 **手動**

Wi-Fi Direct パスワード (b) 987654321 **生成** (a)

適用 キャンセル



(b-1) **Wi-Fi Direct パスワード** ボックスをタップし、キーパッドを使用してパスワードを入力し、**キーボード** ボタンをタップします。





6. **適用** ボタンをタップし、Wi-Fi Direct パスワードの変更は完了です。



製品との接続が切れますので、新しい Wi-Fi Direct パスワードを使用して、製品と再接続します。

ファクスの初期設定

ファクスヘッド・ファクス番号の設定方法

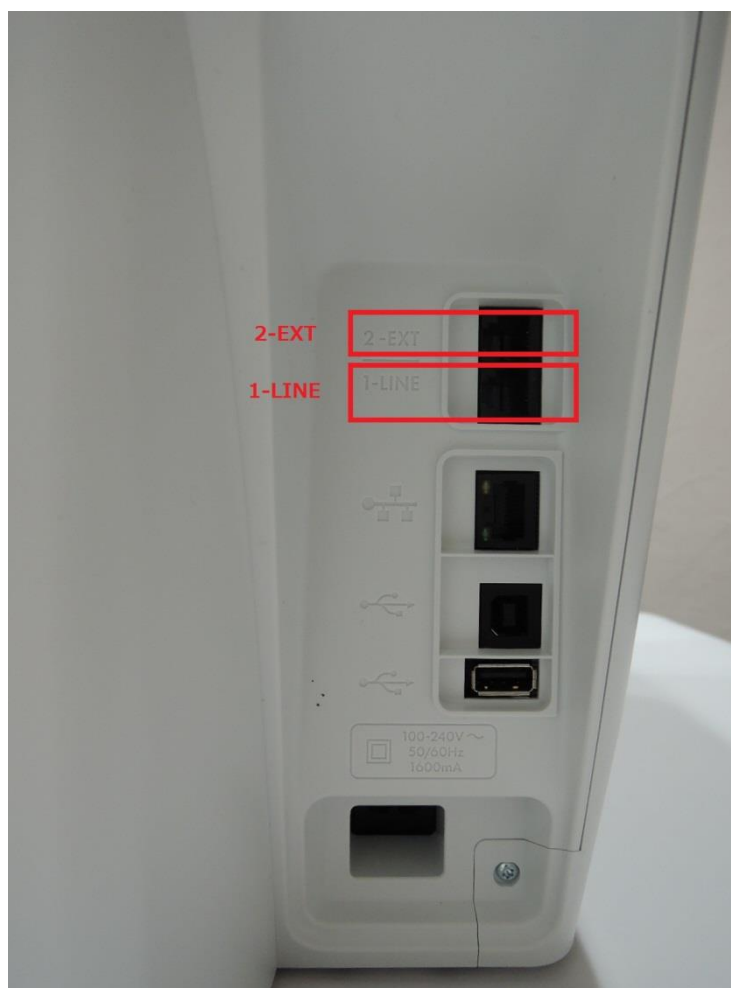
コントロールパネルのファクスセットアップウィザードから設定

コントロールパネルからは、登録名に英数字と一部記号のみを使って登録できます。

ファクスヘッドを日本語名で登録する場合は、EWS（組み込み Web サーバ）から登録を行います。

[EWS から設定（日本語でファクスヘッド名を設定したい場合）](#) を参照してください。

1. 電話回線のケーブルを **1-LINE** ポートに接続します。電話機を接続したい場合は、電話機と **2-EXT** ポートをケーブルで接続します。



2. コントロールパネル液晶画面の **ファクス** ボタンをタッチします。



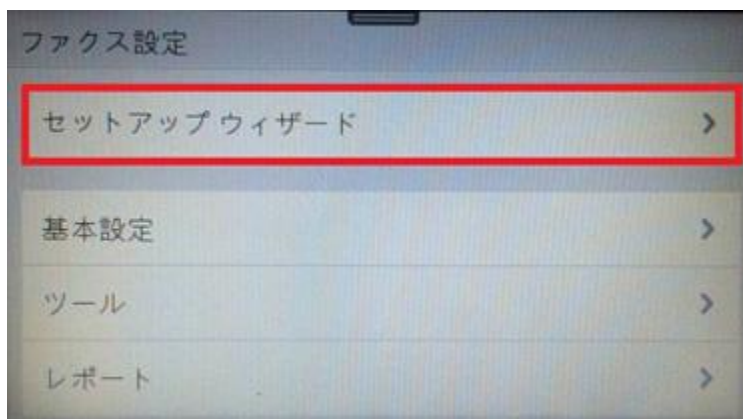
3. コントロールパネル液晶画面を左方向にスワイプします。



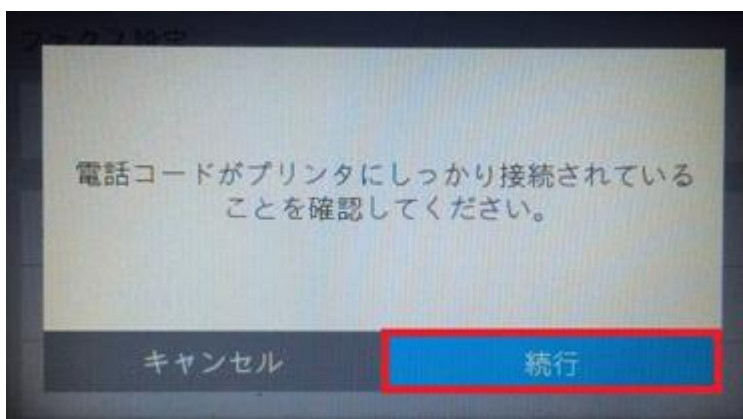
4. **セットアップ** ボタンをタッチします。



5. **セットアップウィザード** メニューをタッチします。



6. **続行** ボタンをタッチします。



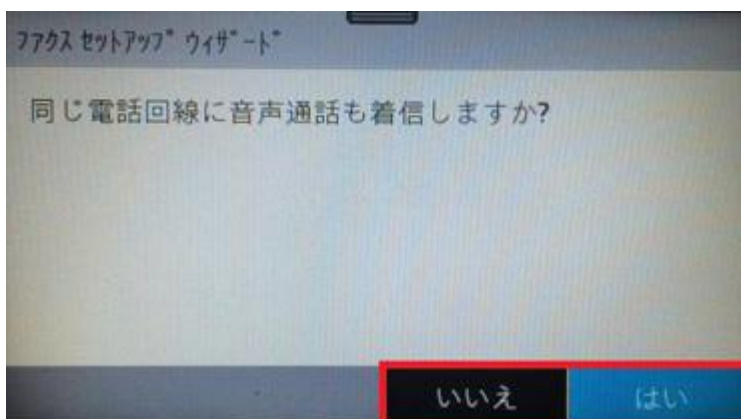
7. キーボードを使用してファクスヘッダ名を入力し、**完了** ボタンをタッチします。



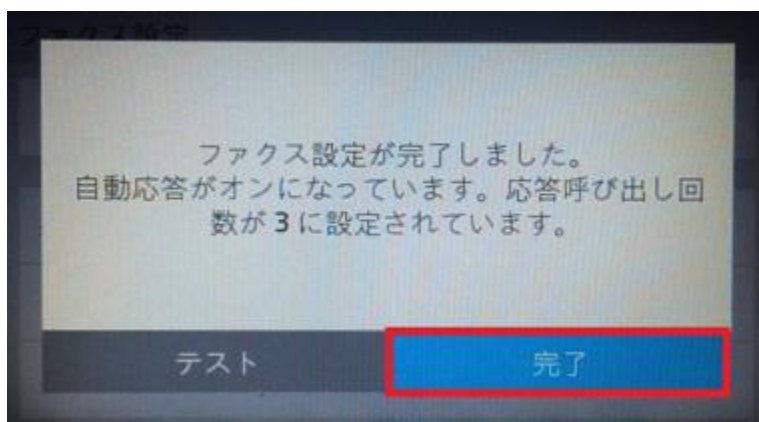
8. キーパッドを使用してファクス番号を入力し、**完了** ボタンをタッチします。



9. 質問が幾つか表示されますが、それぞれの質問に対して、**はい** 又は **いいえ** ボタンをタッチします。



10. 「ファクス設定が完了しました。」メッセージが表示されたら、**完了** ボタンをタッチし、設定完了です。



EWS から設定（日本語でファクスヘッダ名を設定したい場合）

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○[有線ネットワークへの接続](#)

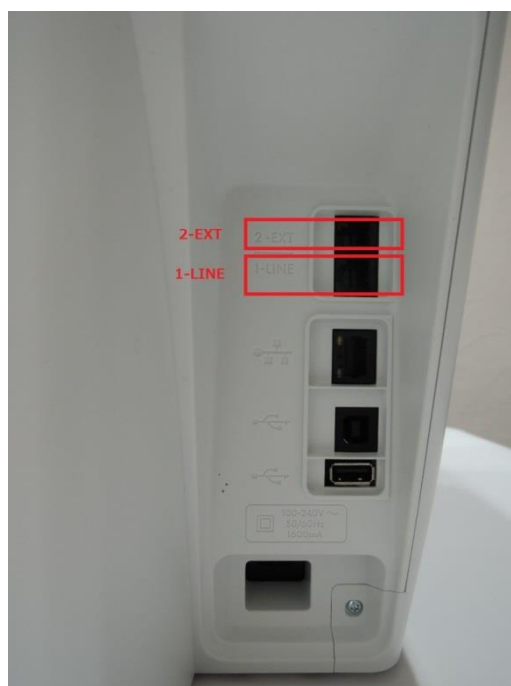
・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○[ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. 電話回線のケーブルを **1-LINE** ポートに接続します。電話機を接続したい場合は、電話機と **2-EXT** ポートをケーブルで接続します。



2. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



3. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



4. 製品の IP アドレスを確認します。

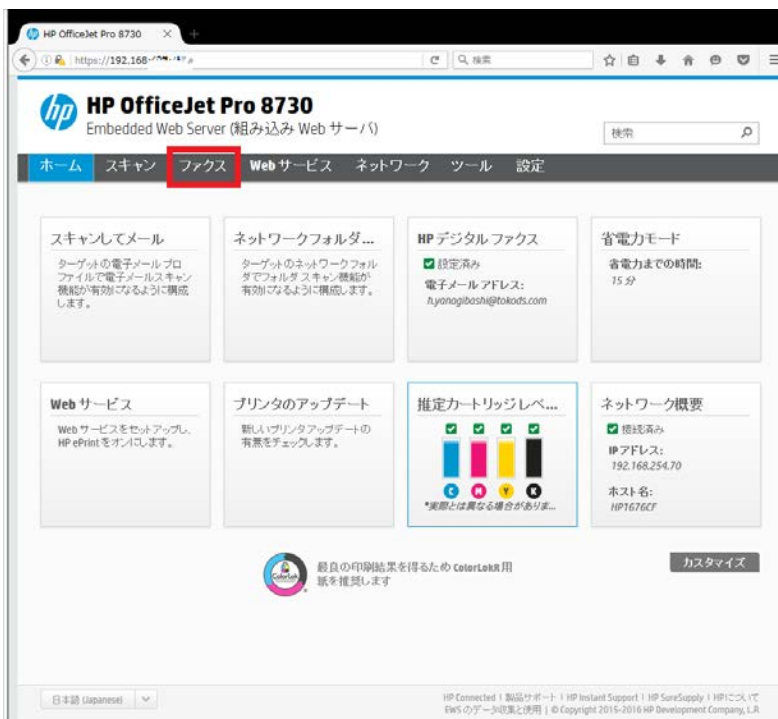




5. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。

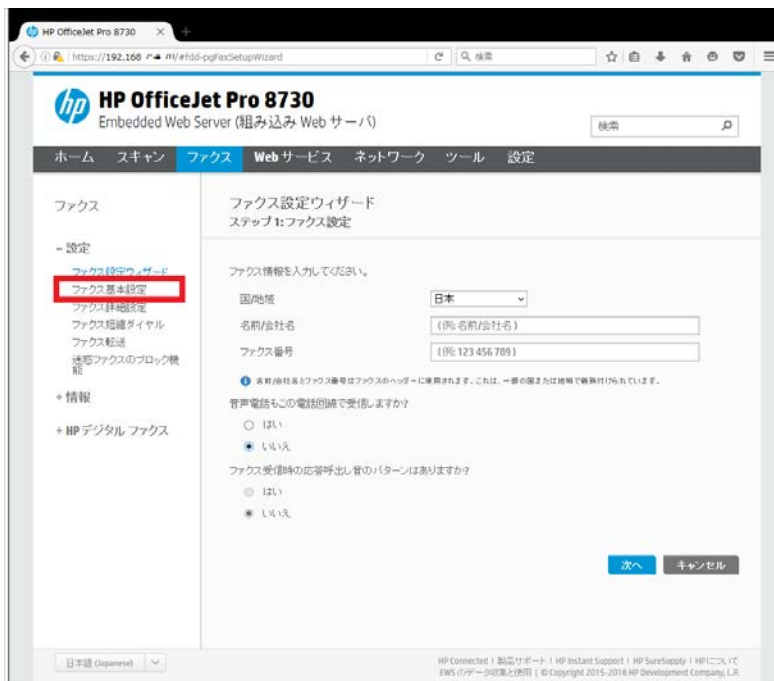


6. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **ファクス** をクリックします。





7. 設定 – ファクス基本設定 をクリックします。

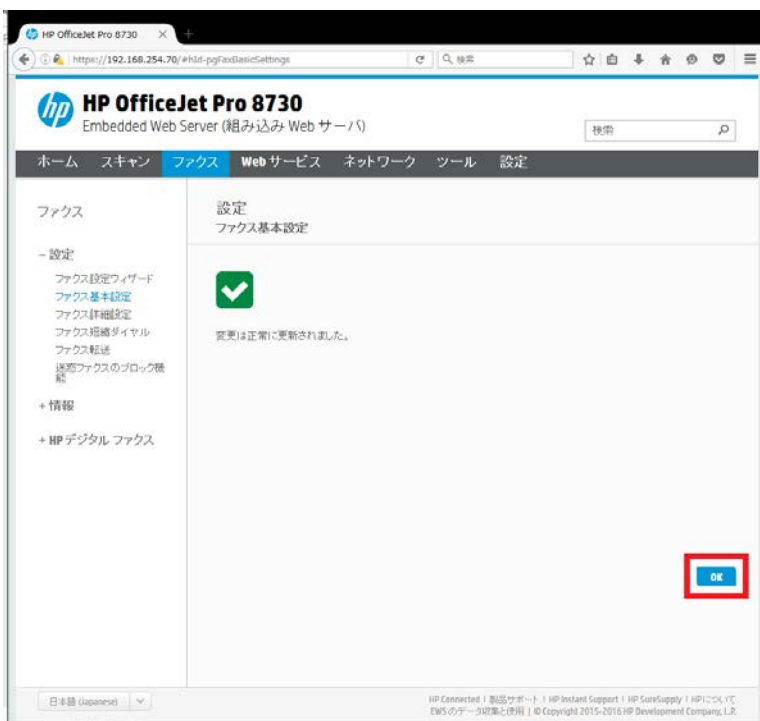


8. ファクスヘッダ名 を入力し（日本語で入力できます）、ファクス番号 を入力します。設定終了後、適用 ボタンをクリックします。





9. **OK** ボタンをクリックし、設定完了です。



短縮ダイヤルの設定方法

コントロールパネルから設定

コントロールパネルからは、登録名に英数字と一部記号のみを使って登録できます。

ファクスヘッドを日本語名で登録する場合は、EWS（組み込み Web サーバ）から登録を行います。

[EWS から設定（日本語で短縮ダイヤル名を設定したい場合）](#) を参照してください。

1. コントロールパネル液晶画面の **ファクス** ボタンをタッチします。



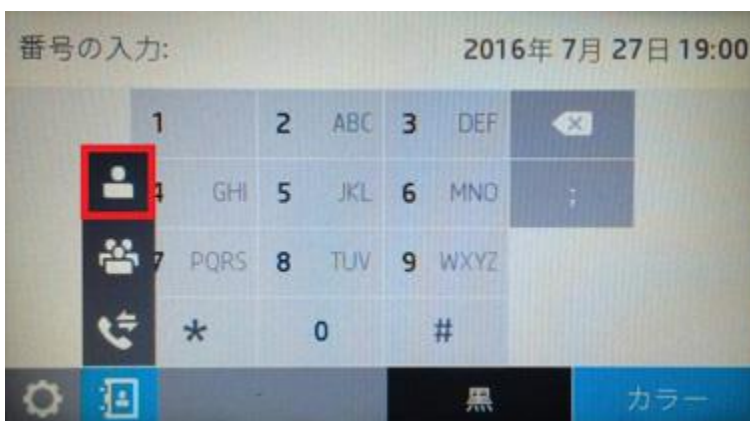
2. **今すぐ送信** ボタンをタッチします。



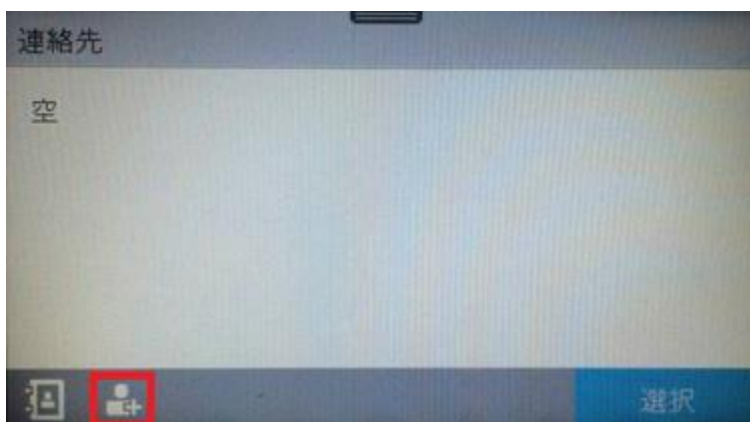
3. **短縮ダイヤル** ボタンをタッチします。



4. **個別連絡先** ボタンをタッチします。



5. **新規** ボタンをタッチします。



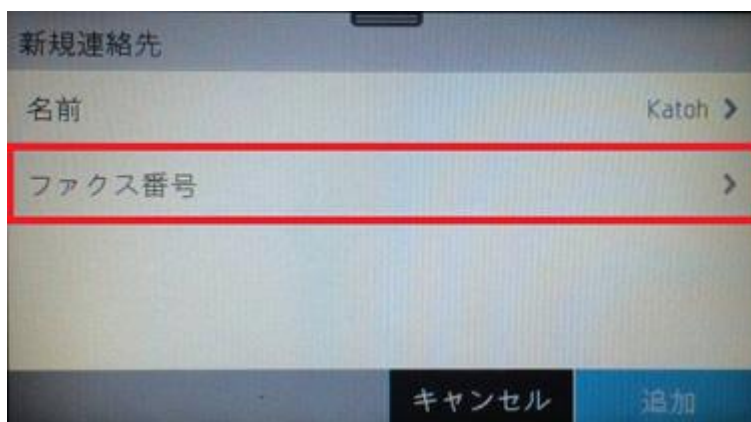
6. **名前** メニューをタッチします。



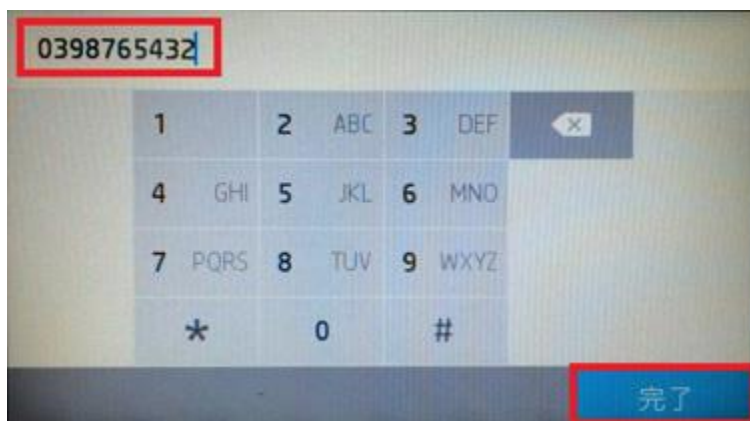
7. キーボードを使用して登録名を入力し（英数字と一部記号のみ使用できます）、**完了** ボタンをタッチします。



8. **ファクス番号** メニューをタッチします。



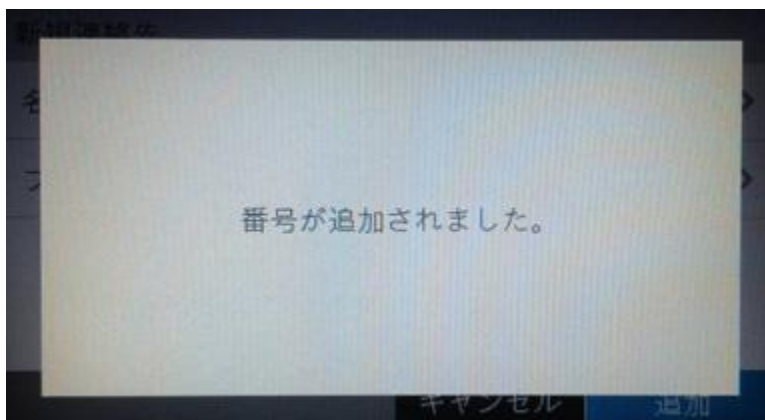
9. キーパッドを使用してファクス番号を入力し、**完了** ボタンをタッチします。



10. **追加** ボタンをタッチします。



11. 「番号が追加されました。」メッセージが表示されて、設定完了です。



EWS から設定（日本語で短縮ダイヤル名を設定したい場合）

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方方向にスワイプします。





2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



3. 製品の IP アドレスを確認します。

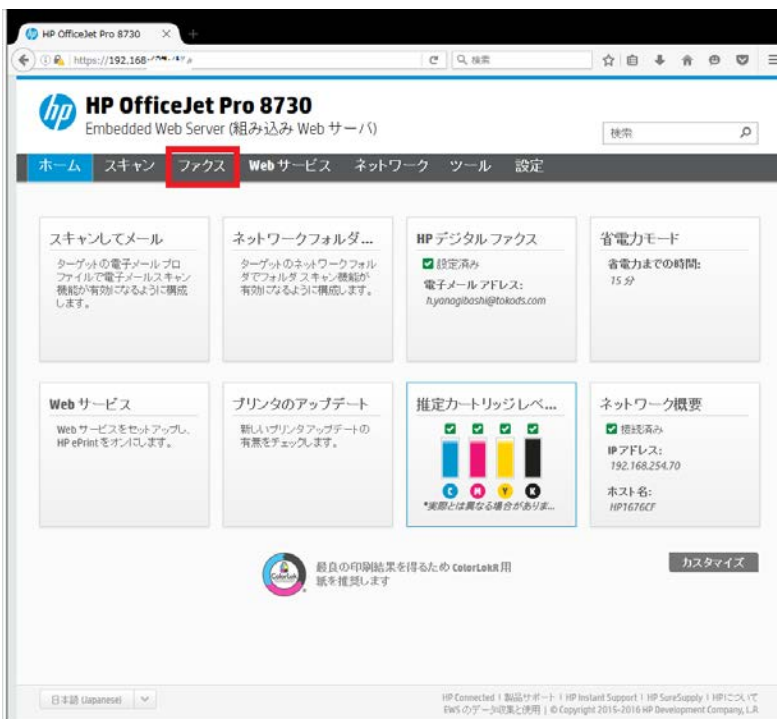




4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。

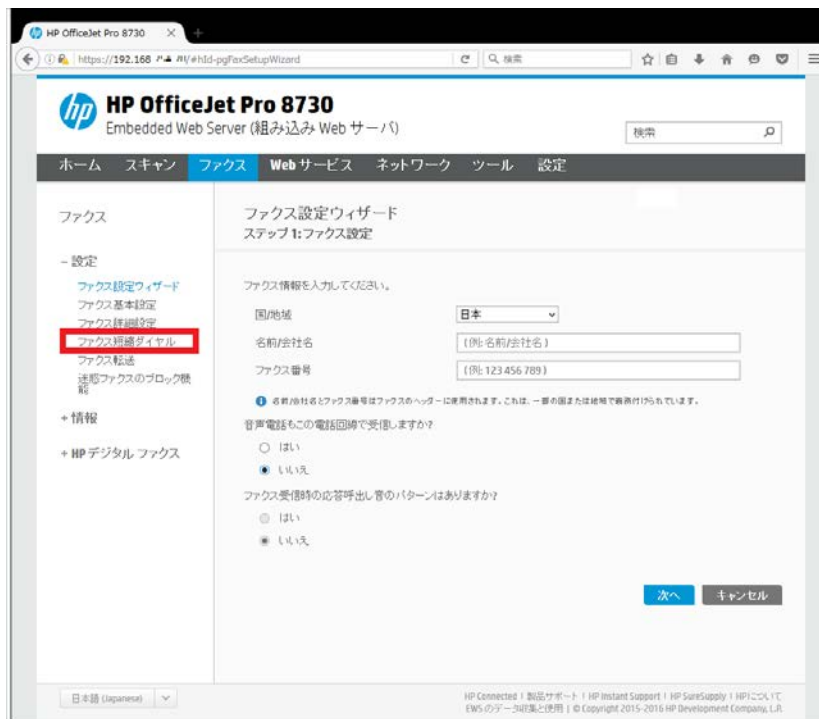


5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **ファクス** をクリックします。





6. 設定 - ファクス短縮ダイヤル をクリックします。



7. 新規 アイコンをクリックします。

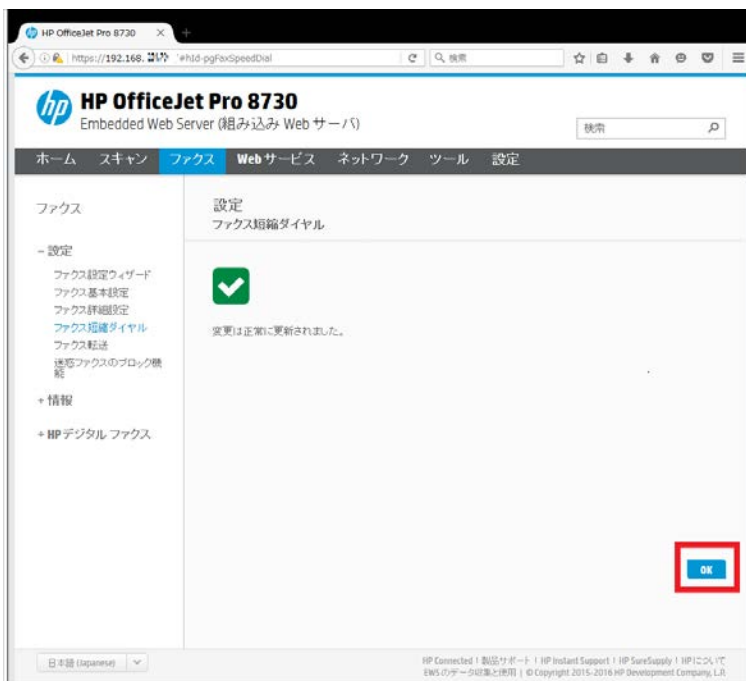




8. **短縮ダイヤル ID** プルダウンメニューを開き、短縮ダイヤルの登録番号を選択し、**連絡先名** ボックスに登録名を入力し（日本語で入力できます）、**ファクス番号** ボックスにファクス番号を入力します。設定終了後、**適用** ボタンをクリックします。



9. **OK** ボタンをクリックします。





10. 短縮ダイヤルが登録されたことを確認し、完了です。

HP OfficeJet Pro 8730 Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン **ファクス** Web サービス ネットワーク ツール 設定

ファクス

- 設定

- ファクス設定ウィザード
- ファクス基本設定
- ファクス詳細設定
- ファクス短縮ダイヤル
- ファクス転送
- 迷惑ファクスのブロック機能

+ 情報

+ HP デジタル ファクス

設定
ファクス短縮ダイヤル

登録番号 連絡先名 連絡先のファクス番号 機能

登録番号	連絡先名	連絡先のファクス番号	機能
<input type="checkbox"/> 1	会社	0312345678	転送

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP1 に基づいて EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2018 HP Development Company, L.P.



HP デジタル ファクスの設定

ネットワークフォルダに直接保存する方法

Windows から設定する

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コンピューター上にデジタルファクスの保存先となるフォルダを作成します。

（フォルダは任意の場所に作成して構いません。ここではデスクトップに作成する例を記載します。）

1-1. 作成したフォルダを共有化します。

1-2. ユーザーにフォルダへの書き込み権限を付与します。

1-3. 共有化したフォルダのネットワークパスを控えます。





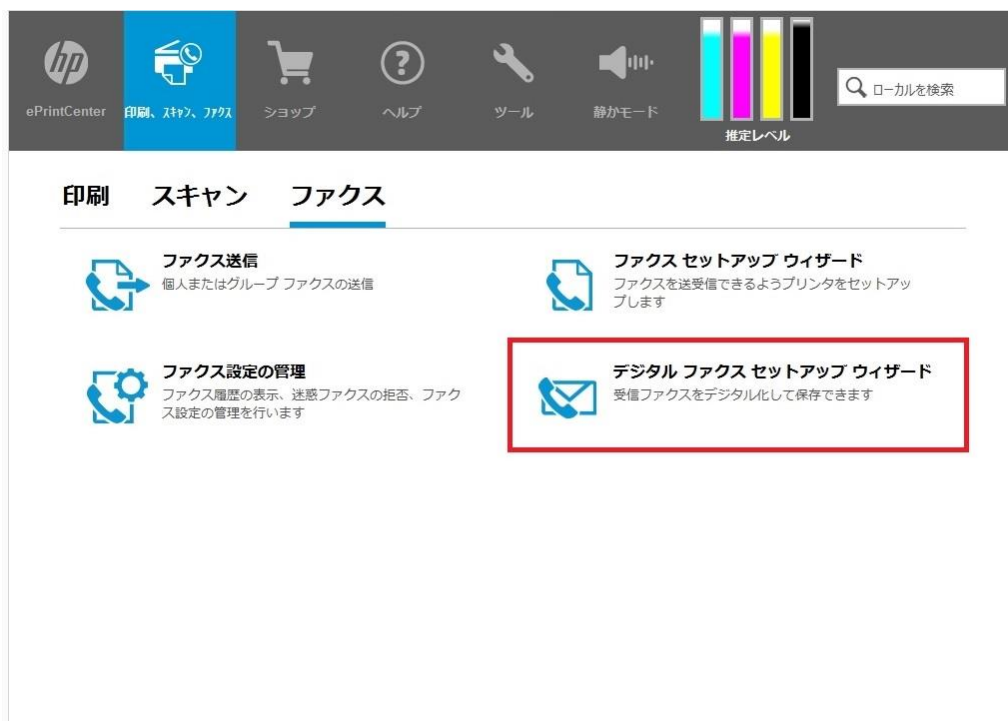
2. コンピューター デスクトップの 製品名アイコンをダブルクリックし、**HP プリンタ アシスタント** を起動します。



3. **印刷、スキャン、ファクス** セクションから **ファクス** を選択します。



4. デジタルファクスセットアップウィザード をクリックします。



5. フォルダへのデジタルファクスセットアップ の セットアップ ボタンをクリックします。





6. **参照** ボタンをクリックし、保存先フォルダを選択します。

受信したファクスを自動的に印刷しますか？ で、**はい** 又は **なし**（下のエコのヒントを参照） を選択します。

設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

7. コンピューターの **ユーザー名** を確認し、**パスワード** を入力した後、**次へ** ボタンをクリックします。



8. ファイル保存形式は、**TIFF** 又は **PDF** を選択し、**次へ** ボタンをクリックします。

フォルダへのデジタル ファクス セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

デジタル ファクスの設定を構成します。プリンタは、保存先フォルダに保存されるすべての受信デジタル ファクスに対してこれらの設定を使用します。

着信ファクスがコンピュータに保存されるときに使用するファイル フォーマットを選択してください。

TIFF

PDF

ポーリング間隔を設定します。この間隔は、プリンタが新規受信ファクスをチェックする頻度を指定します。

ポーリング間隔 分

戻る **次へ** キャンセル

9. **保存とテスト** ボタンをクリックします。

フォルダへのデジタル ファクス セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

設定を確認してから、[保存とテスト] または [保存のみ] をクリックして構成を完了してください。

保存先フォルダパス	C:\Users\%会社%\Desktop\%DigitalFax
ファイル フォーマット	PDF
自動印刷	いいえ
ポーリング間隔	5 分

戻る **保存とテスト** 保存のみ キャンセル



10. テストが成功した場合は **完了** ボタンをクリックし、設定完了です。

フォルダへのデジタル ファクス セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

[完了] をクリックして、構成を完了してください。

保存先フォルダパス	¥¥HPCompaqPro6305¥DigitalFax
ファイルフォーマット	PDF
自動印刷	いいえ
ポーリング間隔	5分

フォルダへのデジタル ファクス設定のセットアップに成功しました。これで受信デジタル ファクスをこのフォルダに保存できるようになりました。

完了

テストが失敗した場合は **編集** ボタンをクリックし、[6 から設定をやり直します](#)。

フォルダへのデジタル ファクス セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

設定を確認するには [編集] をクリックします。デジタル ファクス プロファイルに戻るには [OK] をクリックします。

保存先フォルダパス	C:¥Users¥会社¥Desktop¥DigitalFax
ファイルフォーマット	PDF
自動印刷	いいえ
ポーリング間隔	5分

エラー。ユーザー名またはパスワードが正しくありません。[編集] を押してユーザー名またはパスワードを変更してやり直してください。

編集 OK



Mac から設定する

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

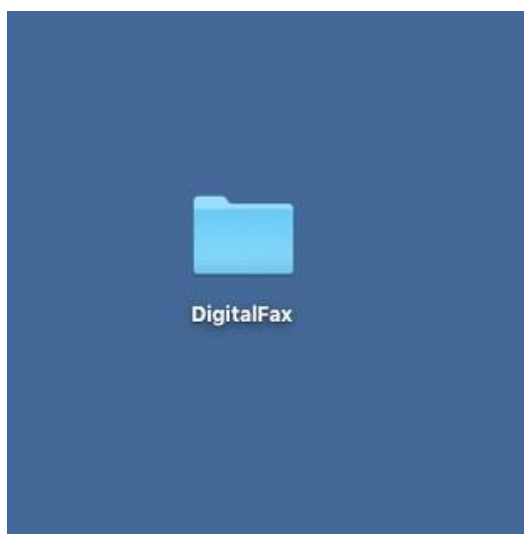
1. コンピューター上にデジタルファックスの保存先となるフォルダを作成します。

（フォルダは任意の場所に作成して構いません。ここではデスクトップに作成する例を記載します。）

1-1. 作成したフォルダを共有化します。

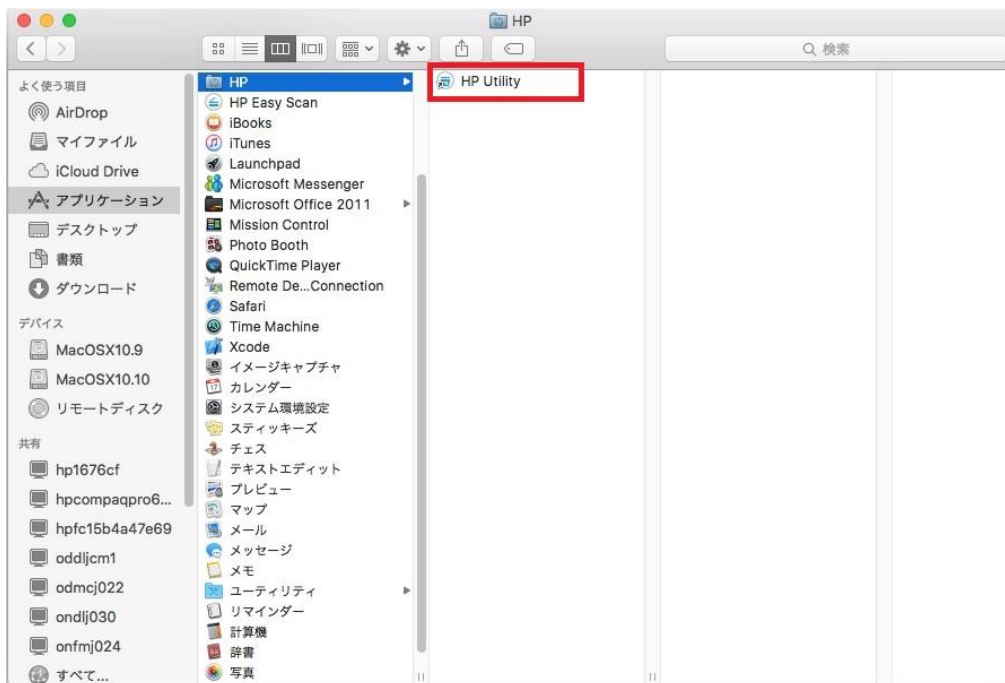
1-2. ユーザーにフォルダへの書き込み権限を付与します。

1-3. 共有化したフォルダのネットワークパスを控えます。

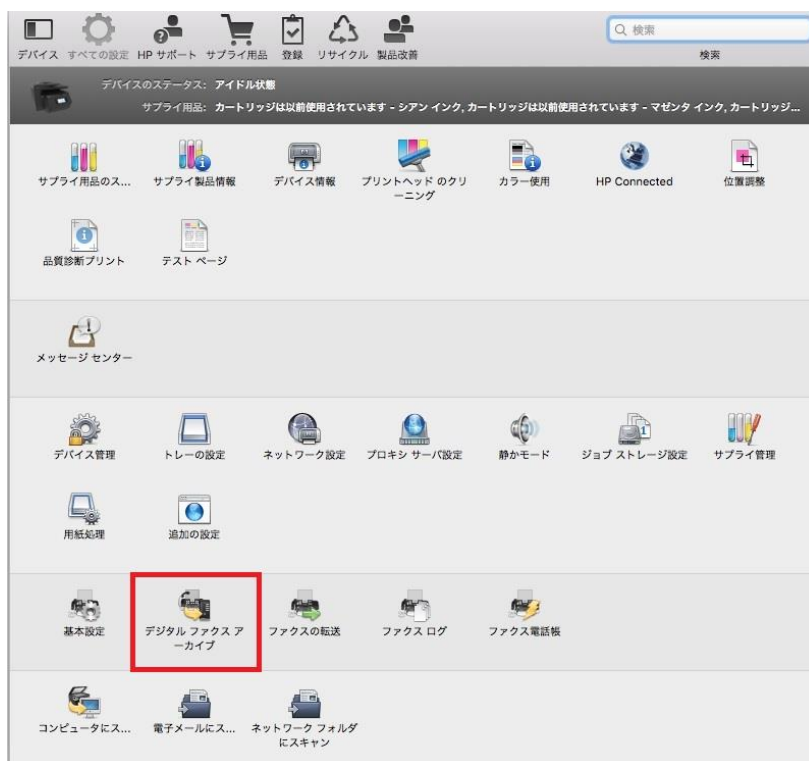




2. アプリケーション – HP – HP Utility を起動します。



3. デジタル ファクス アーカイブ をクリックします。



4. フォルダに保存 を選択します。

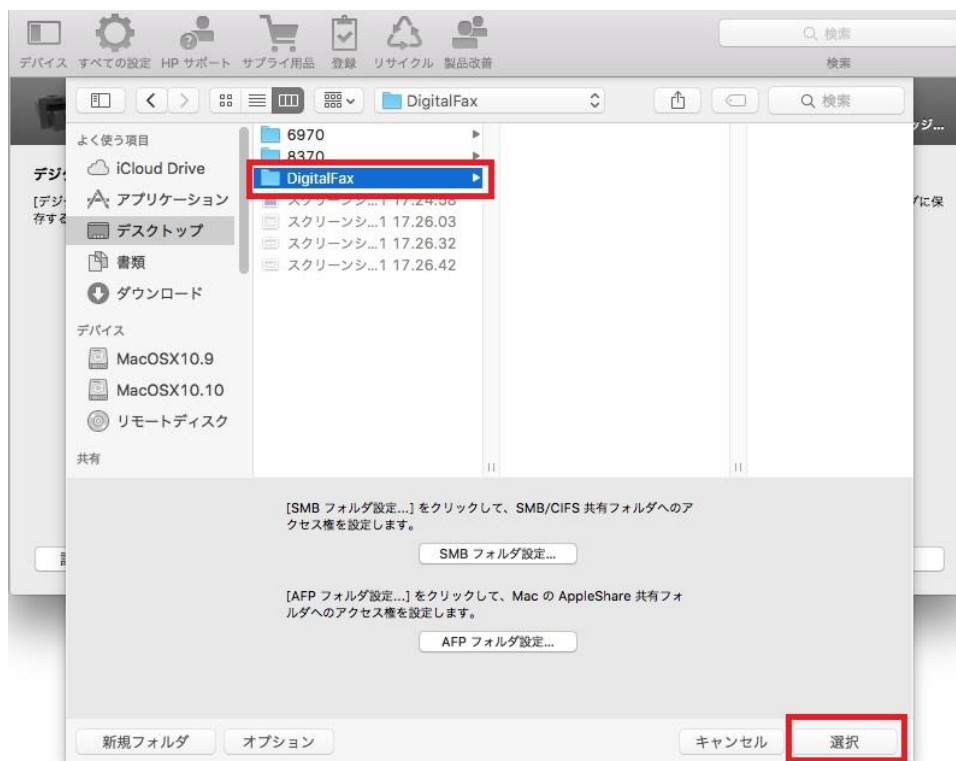


5. フォルダを選択… ボタンをクリックします。





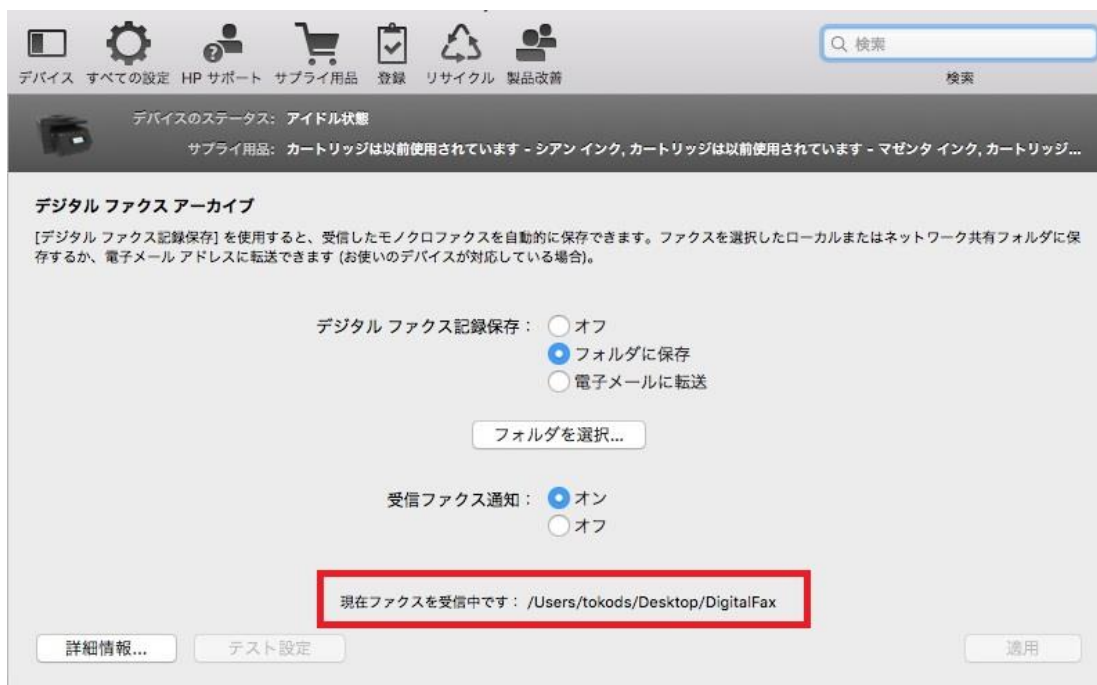
6. 保存先フォルダを選択し、**選択** ボタンをクリックします。



7. **適用** ボタンをクリックします。



8. ファクスが設定されたフォルダに保存されることが表示されたら、設定完了です。



EWS（組み込み Web サーバ）から設定する

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

- [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

- [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コンピューター上にデジタルファクスの保存先となるフォルダを作成します。

(フォルダは任意の場所に作成して構いません。ここではデスクトップに作成する例を記載します。)

1-1. 作成したフォルダを共有化します。

1-2. ユーザーにフォルダへの書き込み権限を付与します。

1-3. 共有化したフォルダのネットワークパスを控えます。



2. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。





3. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



4. 製品の IP アドレスを確認します。

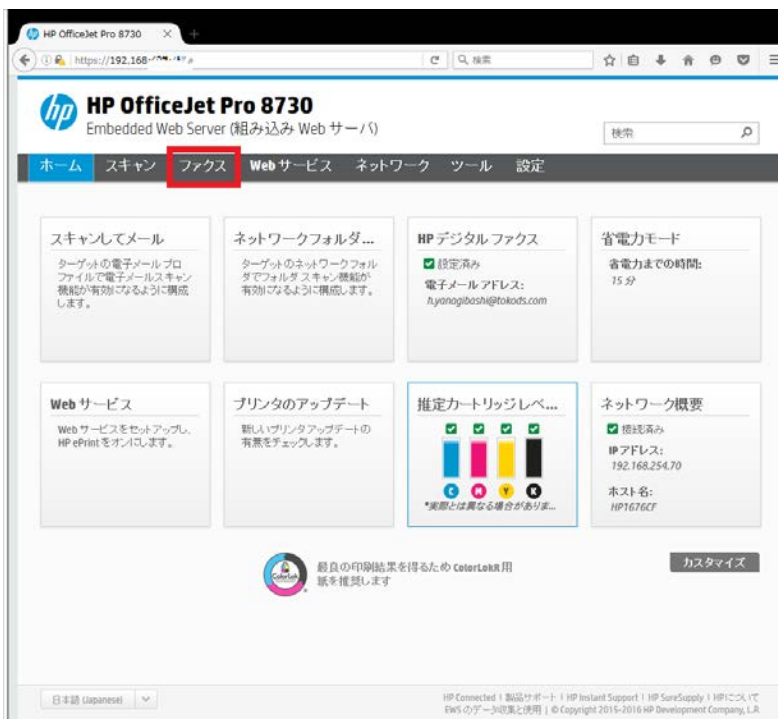




5. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。

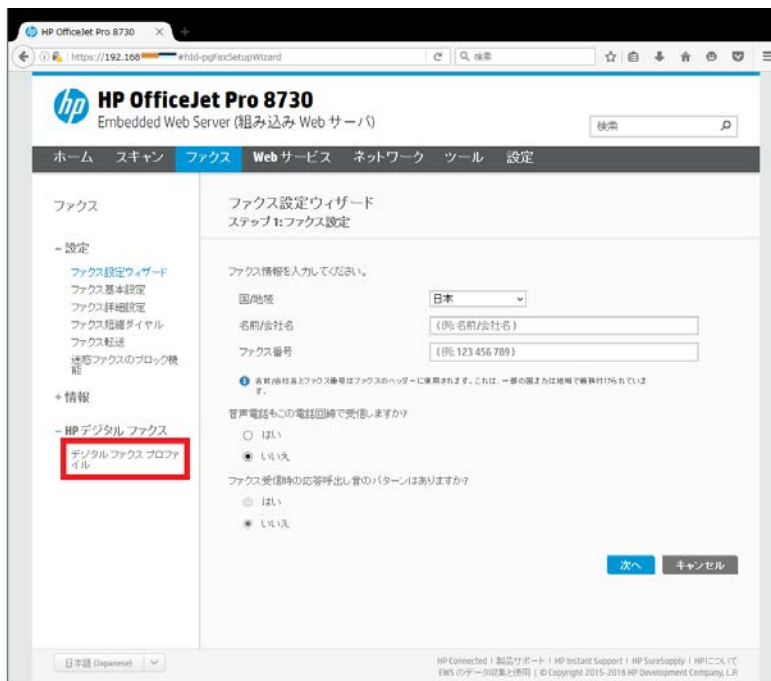


6. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **ファクス** をクリックします。

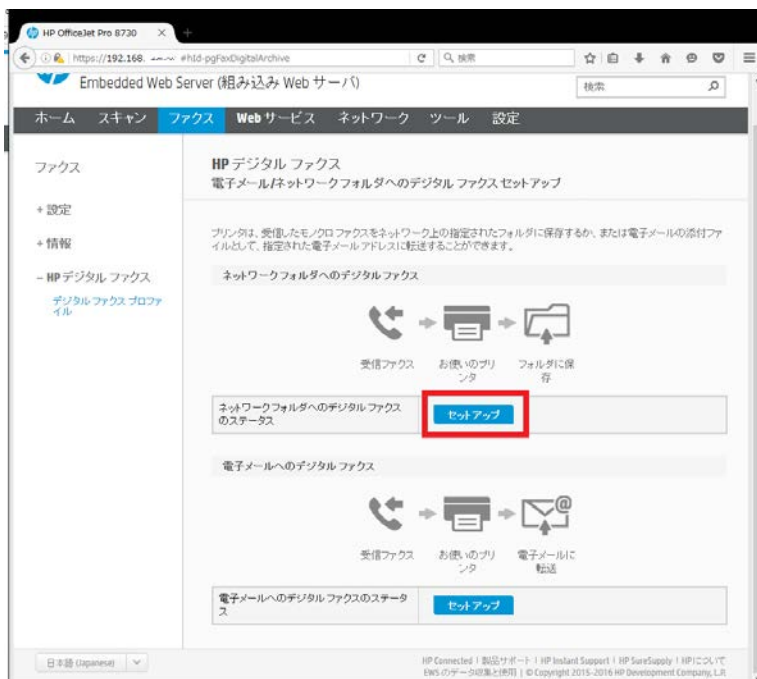




7. HP デジタルファクス - デジタルファクス プロファイル をクリックします。



8. ネットワークフォルダへのデジタルファクスのステータスの **セットアップ** ボタンをクリックします。





9.控えておいたデジタルファクス保存先フォルダの **ネットワークパス** を入力し、**次へ** ボタンをクリックします。



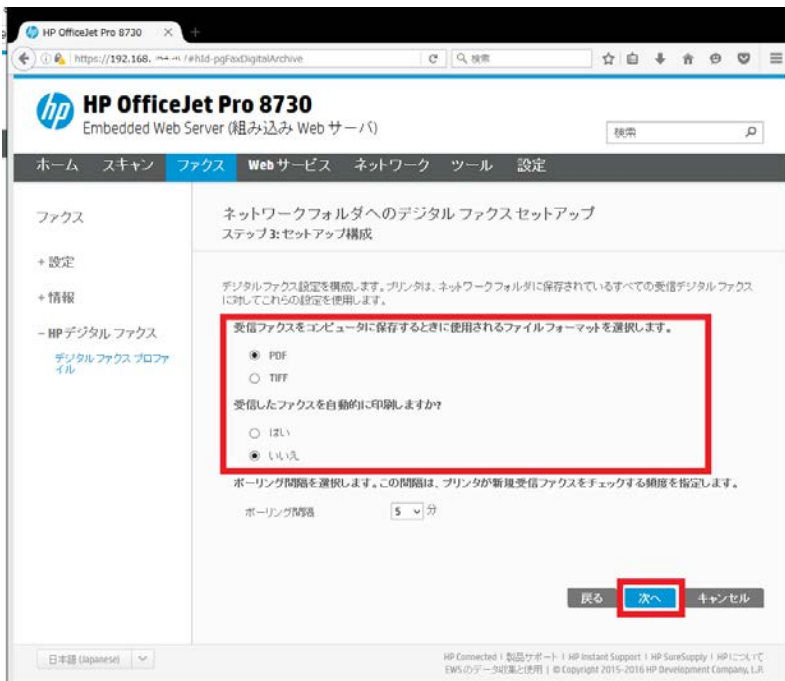
10. コンピューターの **ユーザー名** (日本語入力が可能です) と **パスワード** を入力し、**次へ** ボタンをクリックします



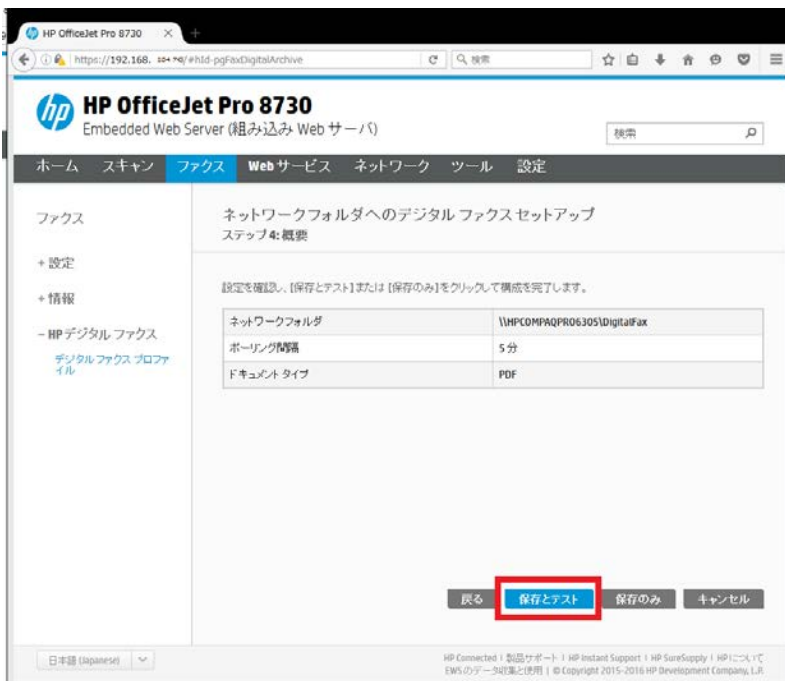


11. 保存ファイル形式 では、PDF 又は TIFF を選択します。

受信したファクスを自動的に印刷しますか？ では、はい 又は いいえ を選択します。設定終了後、次へ ボタンをクリックします。

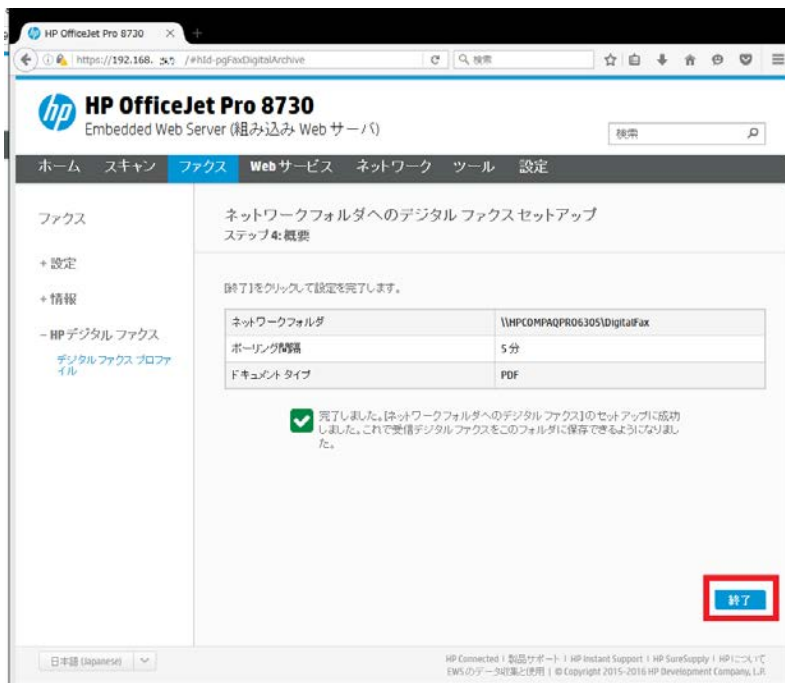


12. 保存とテスト ボタンをクリックします。

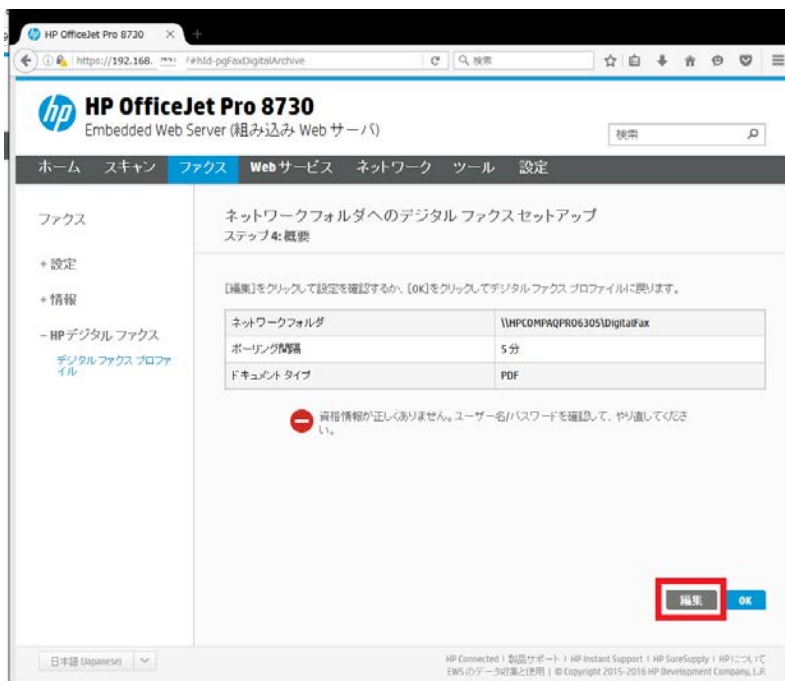




13. 「完了しました。」メッセージが表示された場合は **終了** ボタンをクリックし、設定完了です。



エラーメッセージが表示された場合は **編集** ボタンをクリックし、[9](#) から設定をやり直します。





電子メールの添付ファイルとして転送する方法

Windows から設定する

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

- [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

- [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コンピューター デスクトップの 製品名アイコンをダブルクリックし、**HP プリンタ アシスタント** を起動します。





2. 印刷、スキャン、ファクス セクションから **ファクス** を選択します。



3. デジタルファクスセットアップウィザード をクリックします。





4. 電子メールへのデジタルファクスセットアップ[®] の **セットアップ** をクリックします。



5. [差出人]電子メールアドレス ボックスに送信用メールアドレスを入力します。

[宛先]電子メールアドレス ボックスに受信者メールアドレスを入力します。

受信したファクスを自動的に印刷しますか？ に対して、はい 又は なし（下のエコのヒントを参照） を選択します。

設定終了後、次へ ボタンをクリックします。





6. 差出人電子メールアドレスの SMTP 情報を入力し、**次へ** ボタンをクリックします。

7. ファイル保存形式は、**TIFF** 又は **PDF** を選択し、**次へ** ボタンをクリックします。



8. **保存とテスト** ボタンをクリックします。

電子メールへのデジタル ファクス セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

設定を確認してから、[保存とテスト] または [保存のみ] をクリックして構成を完了してください。

[差出人] 電子メール アドレス	sashidashinin@abc.com
[宛先] 電子メール アドレス	atesaki@edf.com
ファクスの印刷	いいえ
SMTP サーバー	smtp@abc.com
SMTP ポート	25
SSL/TLS	いいえ
最大電子メール サイズ	自動
認証	はい
ポーリング間隔	5 分
ドキュメントの種類	PDF

戻る **保存とテスト** 保存のみ キャンセル

9. テストが成功した場合は **完了** ボタンをクリックし、設定完了です。

電子メールへのデジタル ファクス セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

[完了] をクリックして、構成を完了してください。

[差出人] 電子メール アドレス	sashidashinin@abc.com
[宛先] 電子メール アドレス	atesaki@edf.com
ファクスの印刷	いいえ
SMTP サーバー	smtp@abc.com
SMTP ポート	25
SSL/TLS	いいえ
最大電子メール サイズ	自動
認証	いいえ
ポーリング間隔	5 分
ドキュメントの種類	PDF

 電子メールへのデジタル ファクス設定のセットアップに成功しました。これで受信デジタル ファクスを電子メールの添付ファイルとして送信できるようになりました。

完了



テストが失敗した場合は **編集** ボタンをクリックし、[5 から設定をやり直します](#)。

電子メールへのデジタル ファクス セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

設定を確認するには [編集] をクリックします。デジタル ファクス プロファイルに戻るには [OK] をクリックします。

[差出人] 電子メール アドレス	sashidashinin@abc.com
[宛先] 電子メール アドレス	atesaki@edf.com
ファクスの印刷	いいえ
SMTP サーバー	smtp@abc.com
SMTP ポート	25
SSL/TLS	いいえ
最大電子メール サイズ	自動
認証	はい
ポーリング間隔	5 分
ドキュメントの種類	PDF

エラー。プリンタはサーバーに接続できません。[編集] を押してサーバー名とアドレスを修正してください。

編集 OK

Mac から設定する

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

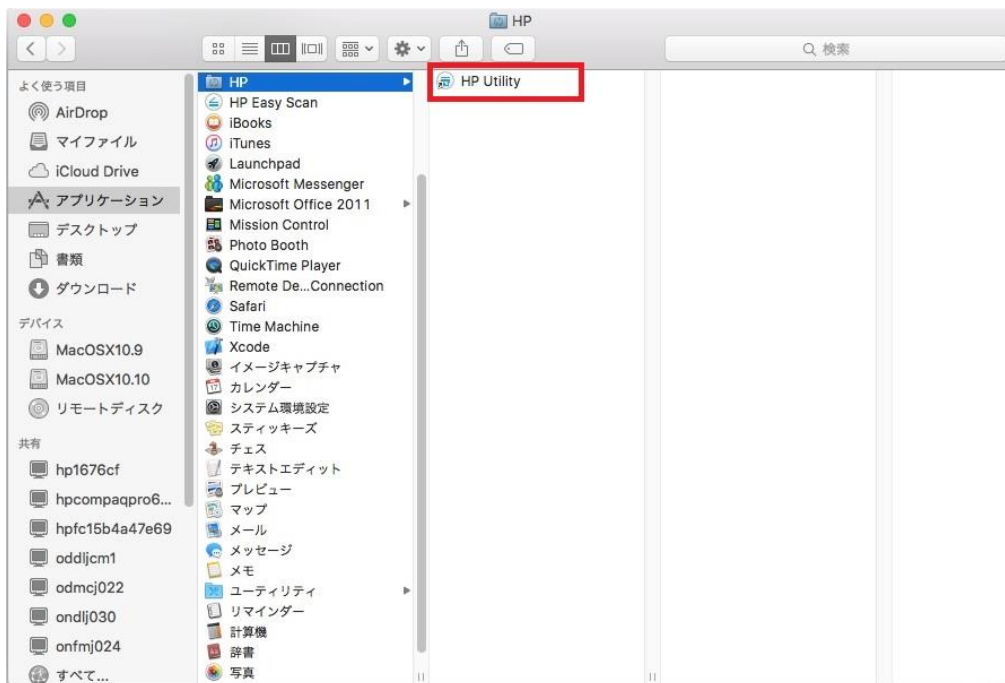
○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

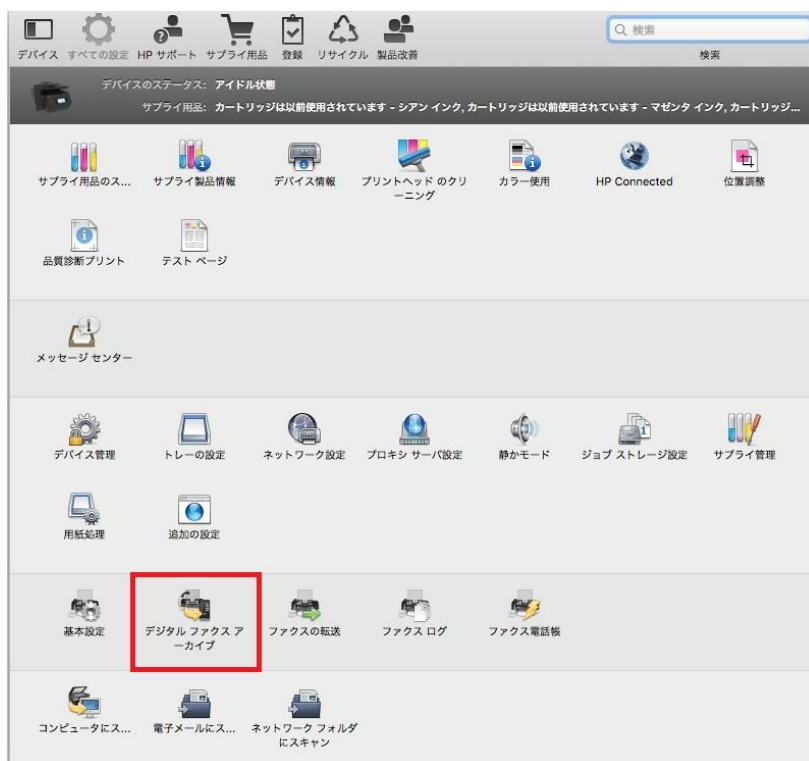
○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)



1. アプリケーション – HP – HP Utility を起動します。



2. デジタル ファクス アーカイブ をクリックします。





3. 電子メールに転送 を選択します。

デバイス すべての設定 HP サポート サプライ用品 登録 リサイクル 製品改善

検索

デバイスのステータス: アイドル状態
サプライ用品: カートリッジは以前使用されています - シアン インク, カートリッジは以前使用されています - マゼンタ インク, カートリッジ...

デジタル ファクス アーカイブ

[デジタル ファクス記録保存] を使用すると、受信したモノクロファクスを自動的に保存できます。ファクスを選択したローカルまたはネットワーク共有フォルダに保存するか、電子メール アドレスに転送できます (お使いのデバイスが対応している場合)。

デジタル ファクス記録保存 : オフ
 フォルダに保存
 電子メールに転送

フォルダを選択...

受信ファクス通知 : オン
 オフ

詳細情報... テスト設定 適用

4. 電子メール設定… ボタンをクリックします。

デバイス すべての設定 HP サポート サプライ用品 登録 リサイクル 製品改善

検索

デバイスのステータス: アイドル状態
サプライ用品: カートリッジは以前使用されています - シアン インク, カートリッジは以前使用されています - マゼンタ インク, カートリッジ...

デジタル ファクス アーカイブ

[デジタル ファクス記録保存] を使用すると、受信したモノクロファクスを自動的に保存できます。ファクスを選択したローカルまたはネットワーク共有フォルダに保存するか、電子メール アドレスに転送できます (お使いのデバイスが対応している場合)。

デジタル ファクス記録保存 : オフ
 フォルダに保存
 電子メールに転送

電子メール設定...

受信ファクス通知 : オン
 オフ

詳細情報... テスト設定 適用



5. **電子メール受信者** ボックスに受信者メールアドレスを入力します。**送信者メールアドレス** ボックスに送信者メールアドレスを入力し、送信メールアドレスの SMTP 情報を入力します。設定終了後、**OK** ボタンをクリックします。

電子メール受信者:

送信者の電子メール:

SMTP サーバ:

ポート: SSL を使用する

サーバは認証が必要です

ユーザー名:

パスワード:

添付ファイルの最大サイズ: MB

6. **適用** ボタンをクリックします。

デジタルファクス記録保存: オフ
 フォルダに保存
 電子メールに転送

受信ファクス通知: オン
 オフ

7. ファクスが設定された受信者に送信されることが表示されたら、設定完了です。



EWS（組み込み Web サーバ）から設定する

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

- [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

- [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



3. 製品の IP アドレスを確認します。

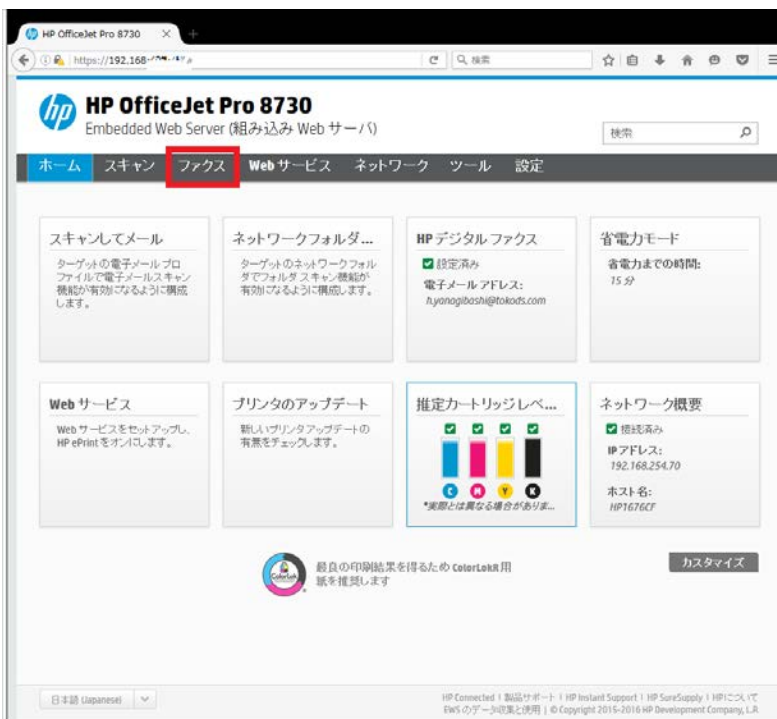




4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。

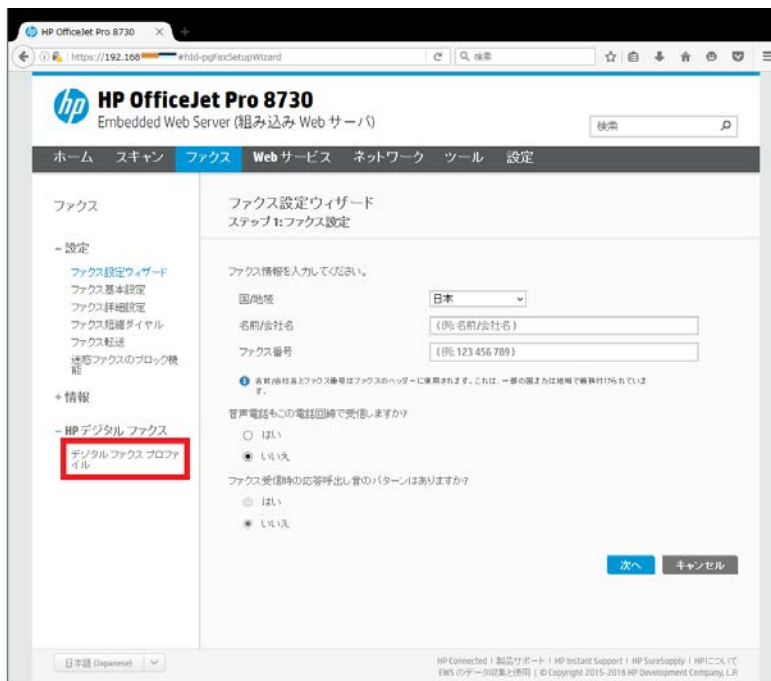


5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **ファクス** をクリックします。

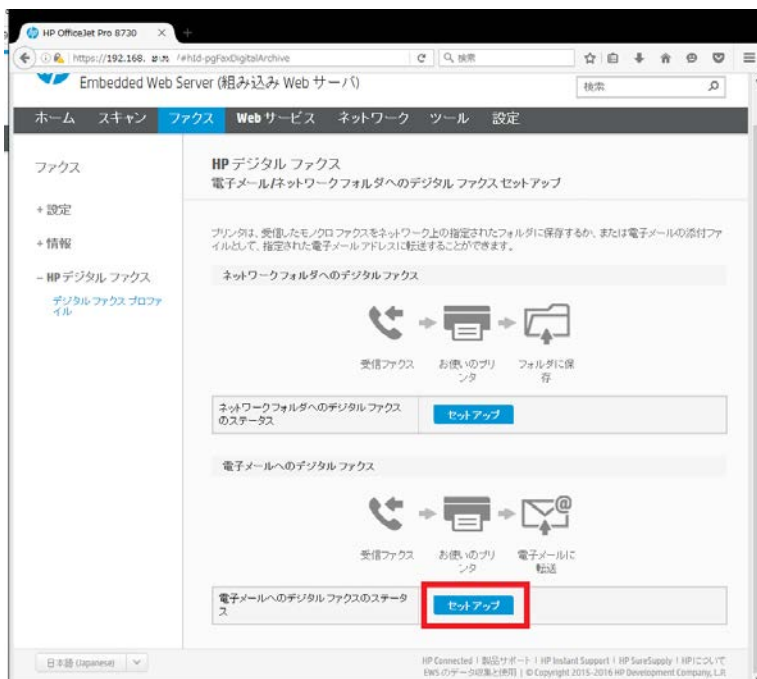




6. HP デジタルファクス - デジタルファクス プロファイル をクリックします。



7. 電子メールへのデジタルファクスのステータスの セットアップ をクリックします。





8. [差出人]電子メールアドレス に送信用メールアドレスを入力します。

[宛先]電子メールアドレス に受信者メールアドレスを入力し、設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

9. 差出人電子メールアドレスの SMTP 情報を入力し、**次へ** ボタンをクリックします。

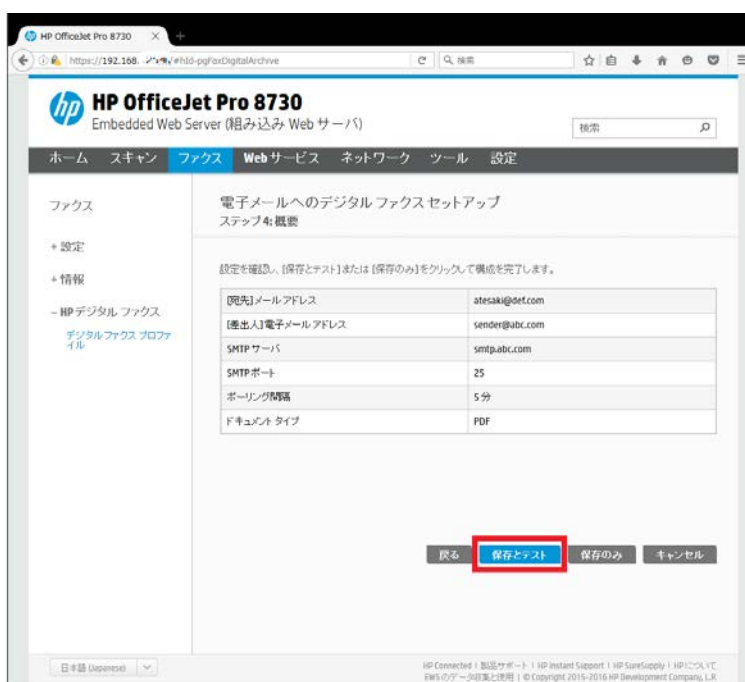


10. **保存ファイル形式** では、**PDF** 又は **TIFF** を選択します。

受信したファクスを自動的に印刷しますか？ に対して、**はい** 又は **いいえ** を選択します。設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

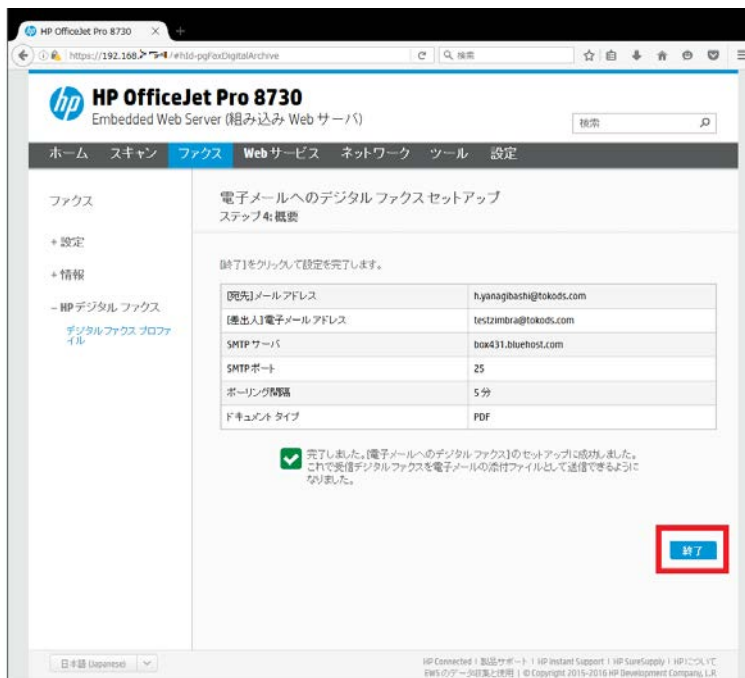


11. **保存とテスト** ボタンをクリックします。

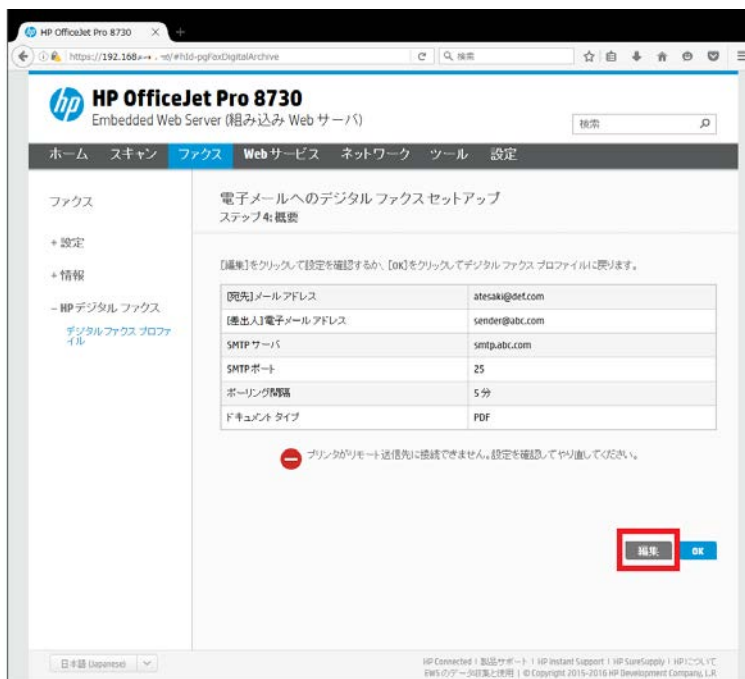




12. 「完了しました。」が表示された場合は **終了** ボタンをクリックし、設定完了です。



エラーメッセージが表示された場合は **編集** ボタンをクリックし、[8 から設定をやり直します](#)。



ネットワークフォルダへのスキャン・電子メールへのスキャン

ネットワークフォルダに直接保存する方法

Windows から設定する

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コンピューター上にスキャンの保存先となるフォルダを作成します。

(フォルダは任意の場所に作成して構いません。ここではデスクトップに作成する例を記載します。)

1-1. 作成したフォルダを共有化します。

1-2. ユーザーにフォルダへの書き込み権限を付与します。

1-3. 共有化したフォルダのネットワークパスを控えます。





2. コンピューター デスクトップの 製品名アイコンをダブルクリックし、**HP プリンタ アシスタント** を起動します。



3. **印刷、スキャン、ファクス** セクションから **スキャン** を選択します。





4. ネットワークフォルダにスキャンウィザード をクリックします。



5. 新規 ボタンをクリックします。





6. **表示名** ボックスにネットワークで表示される名前を入力し、**保存先フォルダ** を **参照** ボタンまたは **共有パス** ボタンをクリックし、選択します。

ネットワーク フォルダにスキャン セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

このフォルダに名前を割り当てます。この名前は、プリンタのコントロール パネルに表示されます。

表示名: Scan

保存先フォルダ: \\HPCompaqPro6305¥ScanFolder 参照 共有パス

ネットワーク フォルダへのデスクトップのショートカットを作成する

セキュリティ PIN を作成します (推奨)

4 桁のセキュリティ PIN を作成して保存先フォルダをセキュリティで保護します。プリンタのコントロール パネルでこのセキュリティ PIN を入力すると、スキャンしたドキュメントをフォルダに保存できるようになります。

セキュリティ PIN (例: 1234)

セキュリティ PIN の確認

次へ キャンセル

7. コンピューターの **ユーザー名** を確認し、**パスワード** を入力した後、**次へ** ボタンをクリックします。

ネットワーク フォルダにスキャン セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

プリンタがスキャン文書や画像をネットワーク フォルダに保存できるよう Windows ユーザー名とパスワードを指定します

プリンタがネットワーク フォルダにアクセスできるよう Windows ユーザー名とパスワードを入力します。

ユーザー名: HPCOMPAQPRO6305¥会社

パスワード: *****

① ユーザー名とパスワードはプリンタのメモリ内に保存され、暗号化されます。

戻る 次へ キャンセル



8. スキャン設定の各項目を設定し、**ファイル名プレフィックス** を入力します。

設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

ネットワーク フォルダにスキャン セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

スキャン設定を構成します。プリンタは、保存先フォルダに保存されるすべてのスキャンしたドキュメントに対してこれらの設定を使用します。

ドキュメントの種類	JPEG
カラーの基本設定	カラー
両面	片面原稿
用紙サイズ	自動
品質設定	スクリーン - 075 dpi
ファイル名プレフィックス	Scan

戻る 次へ キャンセル

9. **保存とテスト** ボタンをクリックします。

ネットワーク フォルダにスキャン セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

設定を確認してから、【保存とテスト】または【保存のみ】をクリックして構成を完了してください。

表示名	Scan
ネットワーク フォルダ パス	¥¥HPCompagPro6305¥ScanFolder
デスクトップのショートカット	いいえ
ドキュメントの種類	JPEG
カラーの基本設定	カラー
両面	片面原稿
用紙サイズ	自動
品質設定	スクリーン - 075 dpi
ファイル名プレフィックス	Scan
フォルダの共有	プライベート

戻る 保存とテスト 保存のみ キャンセル



10. テストが成功した場合は **完了** ボタンをクリックし、設定完了です。

ネットワーク フォルダにスキャン セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

[完了] をクリックして、構成を完了してください。

表示名	Scan
ネットワーク フォルダ バス	¥¥HPCompaqPro6305¥ScanFolder
デスクトップのショートカット	いいえ
ドキュメントの種類	JPEG
カラーの基本設定	カラー
両面	片面原稿
用紙サイズ	自動
品質設定	スクリーン - 075 dpi
ファイル名プレフィックス	Scan
フォルダの共有	プライベート

ネットワーク フォルダのセットアップに成功しました。これでプリンタからのスキャンしたドキュメントと画像をこのフォルダに保存できるようになりました。

完了時にプリンタのホーム ページ (EWS) を起動します

完了

テストが失敗した場合は **編集** ボタンをクリックし、[6 から設定をやり直します](#)。

ネットワーク フォルダにスキャン セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

設定を確認するには [編集] をクリックします。ネットワーク フォルダ プロファイルに戻るには [OK] をクリックします。

表示名	Scan
ネットワーク フォルダ バス	¥¥HPCompaqPro6305¥ScanFolder
デスクトップのショートカット	いいえ
ドキュメントの種類	JPEG
カラーの基本設定	カラー
両面	片面原稿
用紙サイズ	自動
品質設定	スクリーン - 075 dpi
ファイル名プレフィックス	Scan
フォルダの共有	プライベート

エラー。ユーザー名またはパスワードが正しくありません。[編集] を押してユーザー名またはパスワードを変更してやり直してください。

編集 OK

Mac から設定する

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

- ・有線ネットワーク接続を行う場合

- [有線ネットワークへの接続](#)

- ・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

- [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コンピューター上にスキヤンの保存先となるフォルダを作成します。

(フォルダは任意の場所に作成して構いません。ここではデスクトップに作成する例を記載します。)

1-1. 作成したフォルダを共有化します。

1-2. ユーザーにフォルダへの書き込み権限を付与します。

1-3. 共有化したフォルダのネットワークパスを控えます。



2. システム環境設定 を起動します。



3. 共有 をクリックします。



4. **ファイル共有** にチェックを入れ、**オプション...** ボタンをクリックします。



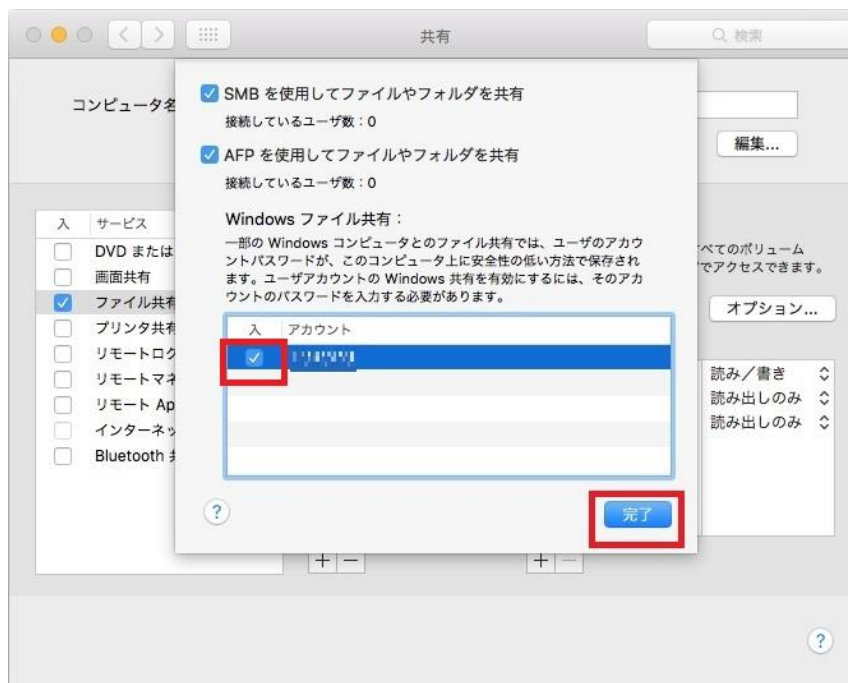
5. 使用中のアカウント名にチェックを入れます。



6. アカウントの **パスワード** を入力し、**OK** ボタンをクリックします。



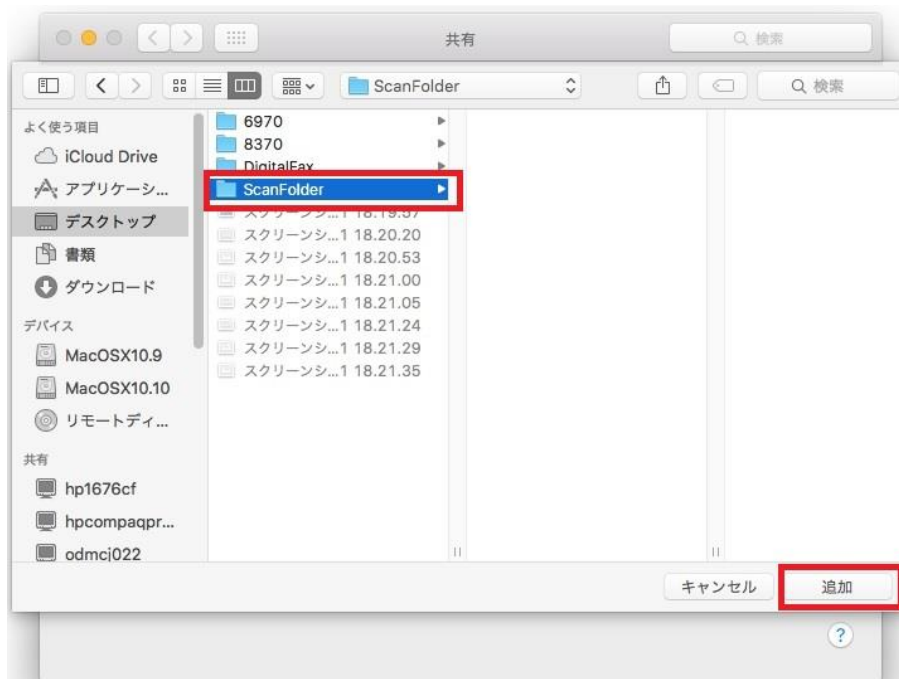
7. アカウントの **入** チェックボックスにチェックが入ったことを確認し、**完了** ボタンをクリックします。



8. **共有フォルダ** の **+** ボタンをクリックします。

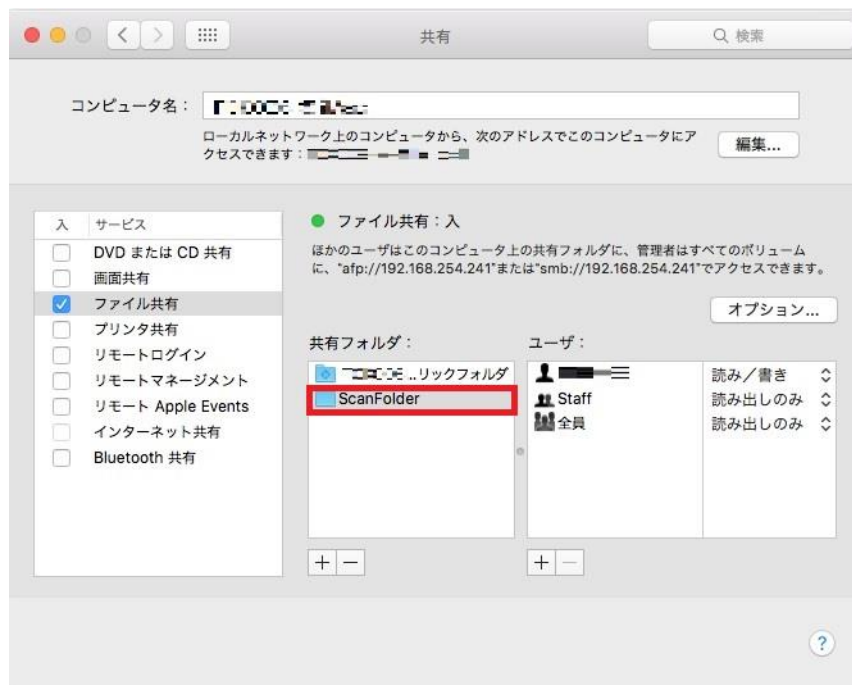


9. スキャンの保存先フォルダを選択し、**追加** ボタンをクリックします。

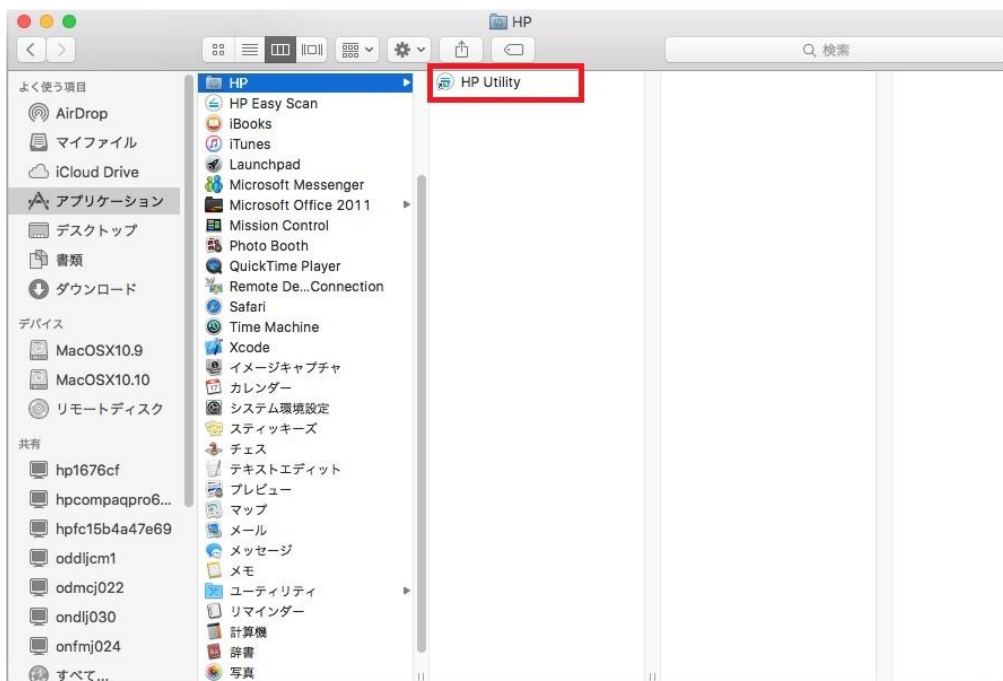




10. 設定したフォルダが **共有フォルダ** に追加されたことを確認します。

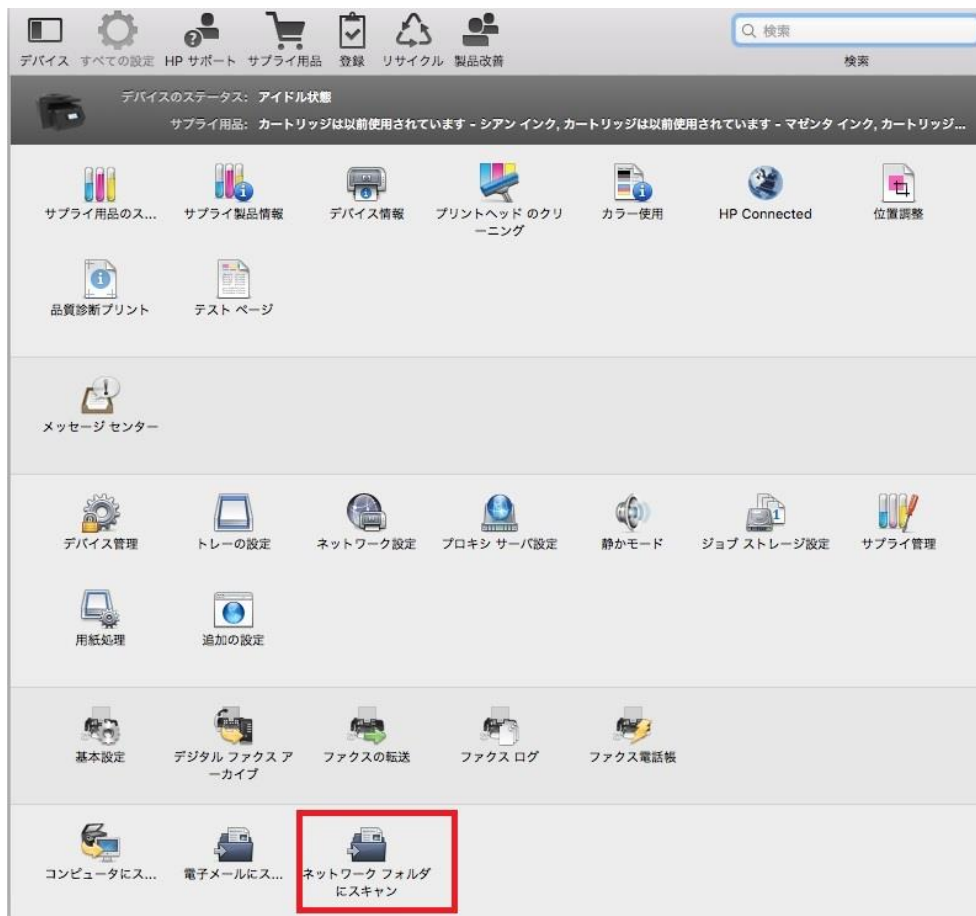


11. アプリケーション – HP – HP Utility を起動します。





12. ネットワークフォルダにスキャン をクリックします。



13. 共有フォルダの登録... ボタンをクリックします。





14. **新規** アイコンをクリックします。

The screenshot shows the 'Network Folders' setup page. The left sidebar contains navigation options: 'スキャン', '+ コンピュータにスキャン', '+ スキャンしてメール', '- ネットワーク フォルダにスキャン', 'ネットワーク フォルダのセットアップ', and '+ SharePoint にスキャンする'. The main content area is titled 'ネットワーク フォルダにスキャン' and 'ネットワーク フォルダのセットアップ'. It includes a 'ネットワーク フォルダのプロファイル' section with instructions and a table for adding folders. A red box highlights the '+ 新規' (New) icon in the table's header row.

■	表示名	ネットワーク パス

15. **表示名** にフォルダのネットワーク上の表示名を入力し、控えておいた保存先フォルダの **ネットワークパス** を入力します。設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'Network Folders Setup' page at 'ステップ1: ネットワーク フォルダ'. It provides instructions for naming the folder and entering the network path. Two input fields are shown: '表示名' (display name) with 'MacFolder' entered, and 'ネットワーク パス' (network path) with '\\TOKOD5-no-iMac\ScanFolder' entered. A red box highlights these two fields. At the bottom right, the '次へ' (Next) button is highlighted with a red box.



16. ログイン認証オプションで、常に次の資格条件を使用を選択し、コンピューターのユーザー名とパスワードを入力します。設定終了後、次へボタンをクリックします。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

スキャン

ネットワークフォルダのセットアップ
ステップ2: ログイン認証

ログイン認証オプション

現在サインインしているユーザの資格情報を使用

常に次の資格情報を使用

認証要件

プリンタがスキャンしたドキュメントと画像をネットワークフォルダに保存できるよう、コンピューターのログインユーザー名とパスワードを入力します。

ユーザー名 TOKODS

パスワード [masked]

ユーザー名とパスワードはプリンタのメモリ内に保存され、暗号化されます。

セキュリティPINオプション(推奨)

許可されていないユーザーがスキャンしたドキュメントをこのネットワークフォルダに保存できないようにするには、4桁のセキュリティPINを作成します。スキャンしたドキュメントをフォルダに保存するには、プリンタのコントロールパネルでこのセキュリティPINを入力する必要があります。

セキュリティPIN (例: 1234)

セキュリティPINの確認

戻る 次へ キャンセル

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

17. スキャン設定の各項目を設定し、保存とテストボタンをクリックします。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

スキャン

ネットワークフォルダのセットアップ
ステップ3: セットアップ構成

スキャン設定を構成します。プリンタは、ネットワークフォルダに保存されるすべてのスキャンしたドキュメントに対してこれらの設定を使用します。

スキャンの設定

原稿のサイズ A4 (210x297 mm)

原稿の面 片面

コンテンツの向き 横

印字濃度 6 - (標準)

ファイル設定

ファイル名プレビュー scan.pdf

ファイル名プレフィックス (編集できません)

デフォルトファイル名 scan

ファイル名サフィックス (編集できません)

デフォルトファイルの種類 PDF

デフォルト色基本設定 カラー

デフォルト出力品質 標準

戻る 保存とテスト 保存のみ キャンセル



にスキャン
ネットワークフォルダの
セットアップ
+ SharePoint にスキャンす
る

原稿のサイズ A4 (210x297 mm)
原稿の面 片面
コンテンツの向き 縦
印字濃度 5 - (標準)

ファイル設定

ファイル名プレビュー scan.pdf
ファイル名プレフィックス (編集できません)
デフォルトファイル名 scan
ファイル名サフィックス (編集できません)
デフォルトのファイルの種類 PDF
ユーザ編集可能

デフォルト色基本設定 カラー
デフォルト出力品質 標準
デフォルト解像度 300dpi
圧縮 標準
ブラック TIFF 圧縮 G4
カラー/グレースケール TIFF 圧縮 TIFF (Post 6.0)
 PDF 暗号化
(ファイルの送信または保存時に PDF を暗号化する場合、パスワードの入力を求められます。)

戻る **保存とテスト** 保存のみ キャンセル

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

18. テストが成功した場合は **OK** ボタンをクリックし、設定完了です。

ホーム **スキャン** ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

スキャン
+ コンピュータにスキャン
+ スキャンしてメール
- ネットワークフォルダ
にスキャン
ネットワークフォルダの
セットアップ
+ SharePoint にスキャンす
る

ネットワークフォルダにスキャン
ネットワークフォルダのセットアップ

設定の保存とテストが正常に終了しました。

OK

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

テストが失敗した場合は **編集** ボタンをクリックし、[15 から設定をやり直します](#)。



EWS（組み込み Web サーバ）から設定する

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

- [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

- [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コンピューター上にデジタルファクスの保存先となるフォルダを作成します。

(フォルダは任意の場所に作成して構いません。ここではデスクトップに作成する例を記載します。)

1-1. 作成したフォルダを共有化します。

1-2. ユーザーにフォルダへの書き込み権限を付与します。

1-3. 共有化したフォルダのネットワークパスを控えます。



2. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。





3. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



4. 製品の IP アドレスを確認します。

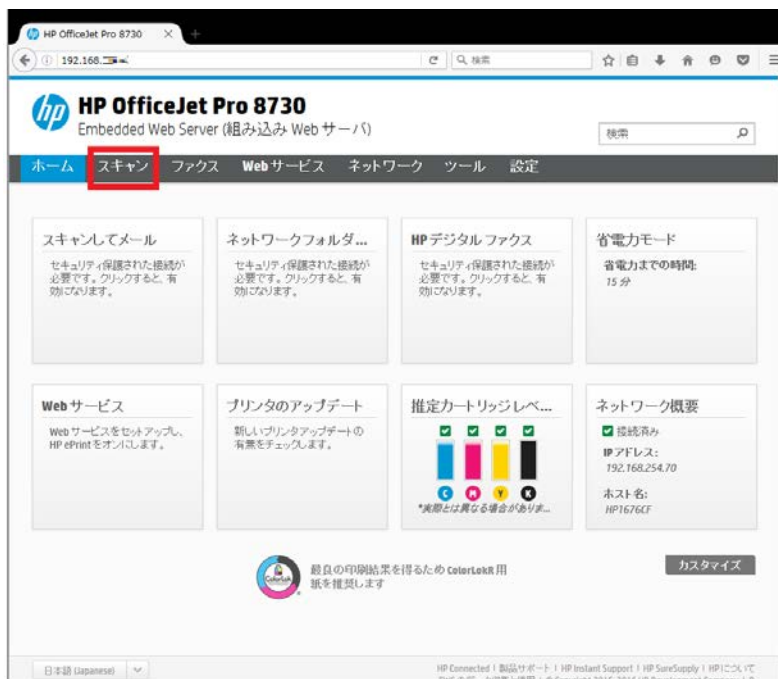




5. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。



6. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **スキャン** をクリックします。

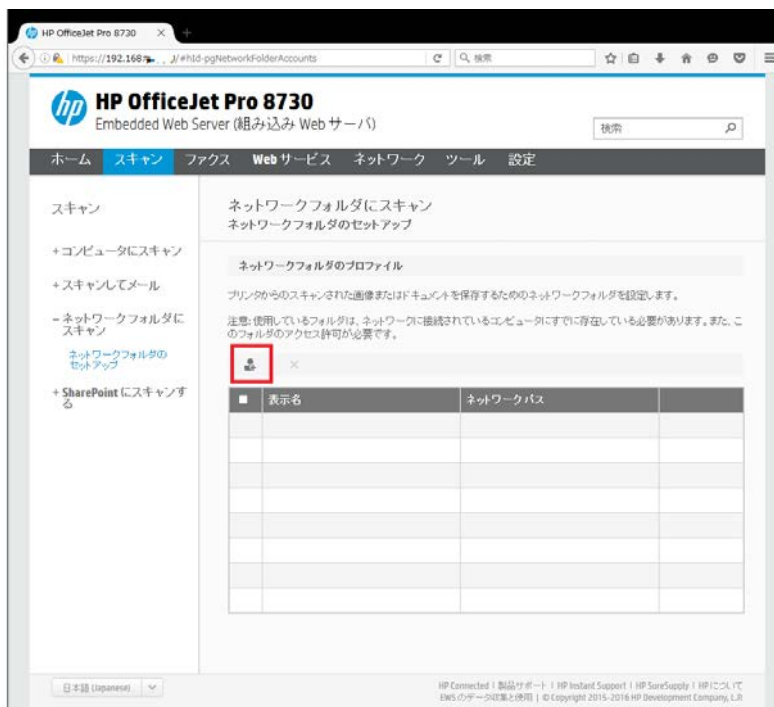




7. ネットワークフォルダにスキャン - ネットワークフォルダのセットアップ をクリックします。

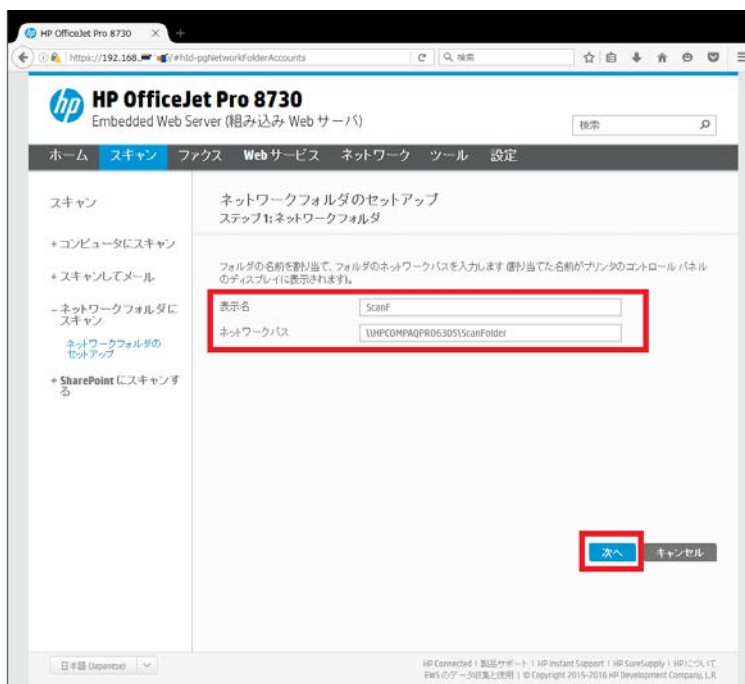


8. 新規 アイコンをクリックします。

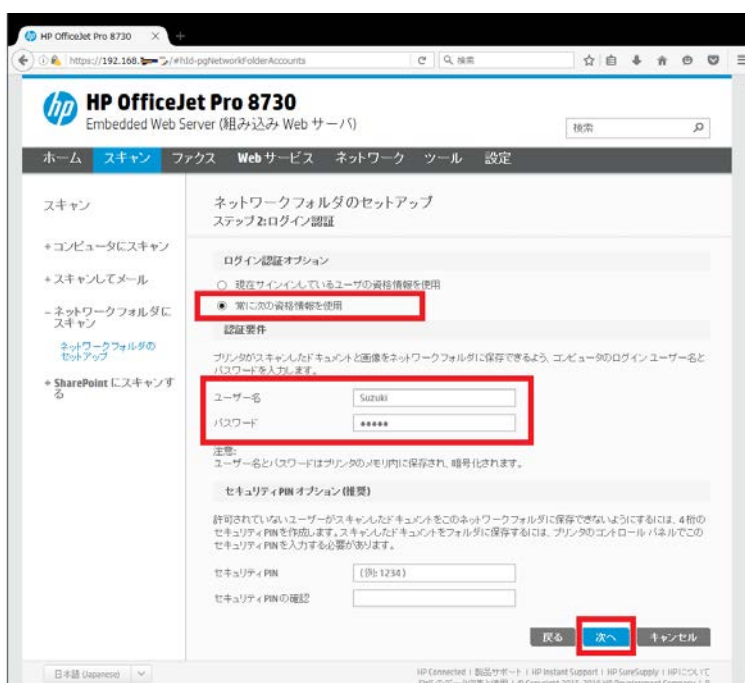




9. **表示名** にフォルダのネットワーク上の表示名を入力し、控えておいた保存先フォルダの **ネットワークパス** を入力します。設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

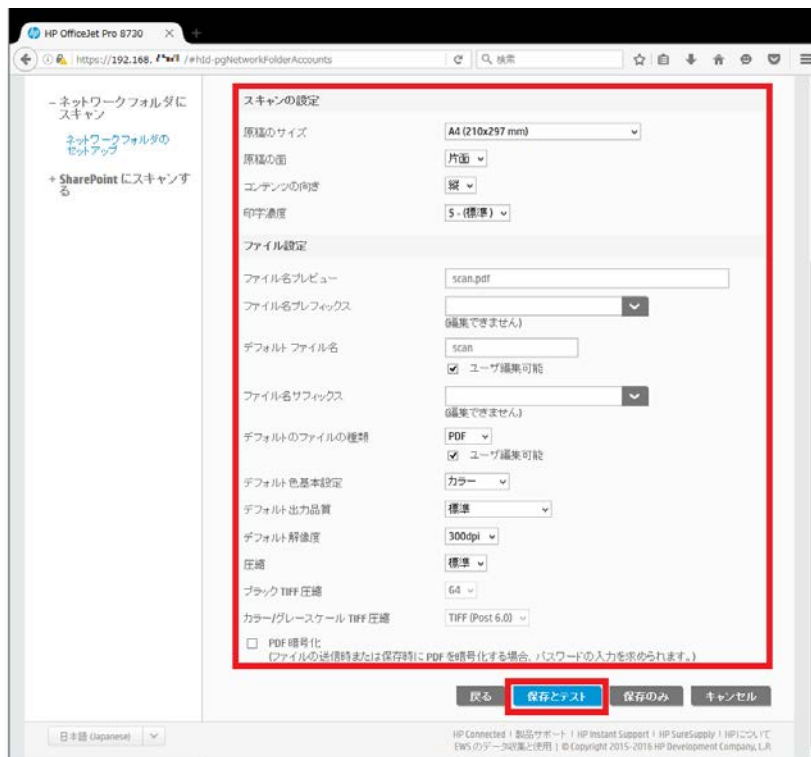


10. **ログイン認証オプション** で、**常に次の資格条件を使用** を選択し、コンピューターの **ユーザー名** と **パスワード** を入力します。設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

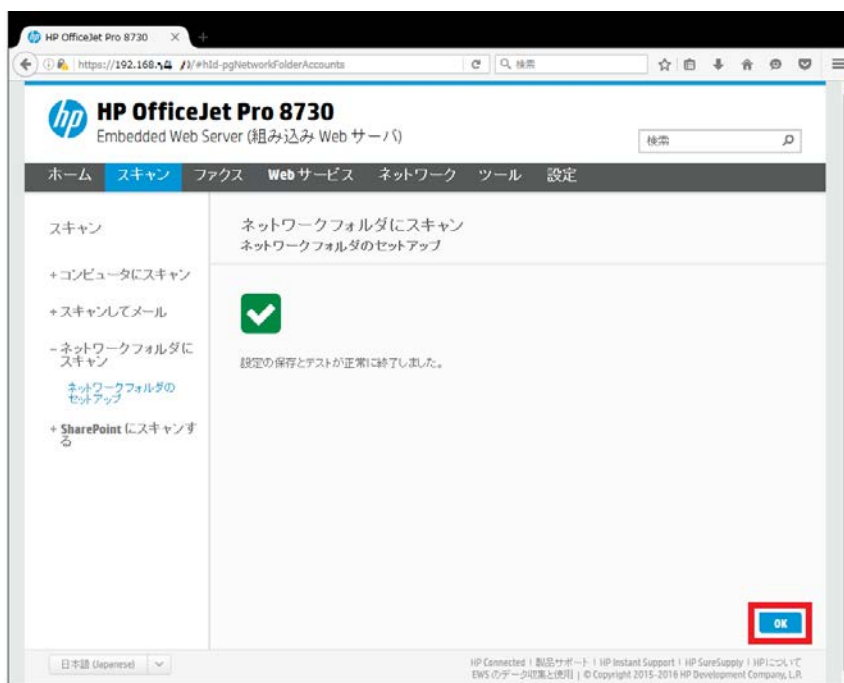




11. スキャン設定の各項目を設定し、**保存とテスト** ボタンをクリックします。



12. テストが成功した場合は **OK** ボタンをクリックし、設定完了です。





テストが失敗した場合は **編集** ボタンをクリックし、[9 から設定をやり直します](#)。



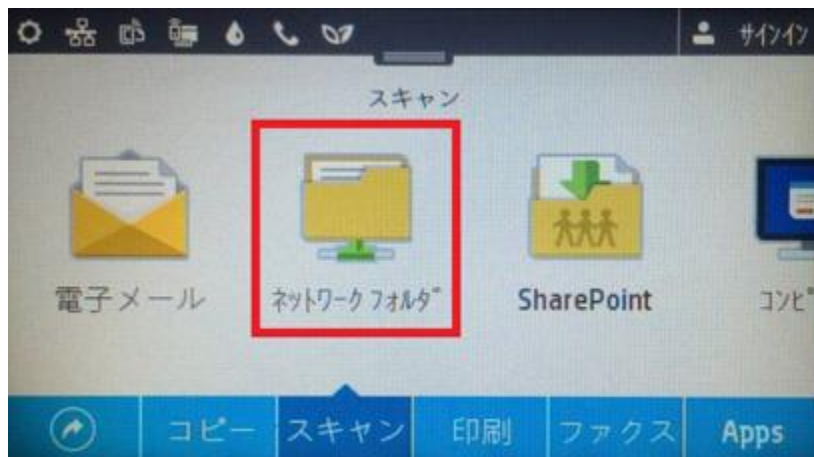
コントロールパネルからスキャンする

ネットワークフォルダへのスキャンはコントロールパネルから行います。

1. 原稿を ADF またはスキャナガラスにセットします。
2. コントロールパネル液晶画面の **スキャン** ボタンをタッチします。



3. ネットワーク フォルダ ボタンをタッチします。



4. 保存先ネットワークフォルダを選択し、タッチします。



5. スキャンの 設定を変更したい場合は、**設定** ボタンをタッチして、各設定を変更します。





6. **スキャンスタート** ボタンをタッチします。スキャンが開始されます。





電子メールの添付ファイルとして転送する方法

Windows から設定する

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

- [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

- [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コンピューター デスクトップの 製品名アイコンをダブルクリックし、**HP プリンタ アシスタント** を起動します。





2. 印刷、スキャン、ファクス セクションから **スキャン** を選択します。



3. スキャンしてメールウィザード をクリックします。





4. **新規** ボタンをクリックします。

送信用電子メール プロファイル

スキャンしたドキュメントを電子メールの添付ファイルとして送信する場合、プリンタが送信用電子メール アドレス (送信用電子メール プロファイル) を使用する必要があります。この電子メール アドレスはプリンタから送信する電子メールの【差出人】欄に表示されます。

新規 削除

番号	表示名	電子メール アドレス
<input type="checkbox"/> 1		
<input type="checkbox"/> 2		
<input type="checkbox"/> 3		
<input type="checkbox"/> 4		
<input type="checkbox"/> 5		
<input type="checkbox"/> 6		
<input type="checkbox"/> 7		
<input type="checkbox"/> 8		
<input type="checkbox"/> 9		
<input type="checkbox"/> 10		

閉じる

5. **電子メールアドレス** ボックスに送信用電子メールアドレスを入力し、**表示名** ボックス (**日本語入力が可能です**) に製品のコントロールパネルに表示される名前を入力します。設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

電子メールにスキャン セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

送信用電子メール プロファイルとして使用する電子メール アドレスを入力し、このプロフィールの名前を割り当てます (この名前はプリンタのコントロール パネルのディスプレイに表示されます)。

電子メール アドレス sender@abc.com [インポートアドレス](#)

表示名 Printer

セキュリティ PIN を作成します (推奨)

4 桁のセキュリティ PIN を作成してこの電子メール プロファイルをセキュリティで保護します。
プリンタのコントロール パネルでこのセキュリティ PIN を入力すると、この電子メール プロファイルが使用できるようになります。

セキュリティ PIN (例: 1234)

セキュリティ PIN の確認

次へ キャンセル



6. 送信用電子メールアドレスの SMTP 情報を設定し、**次へ** ボタンをクリックします。

7. 宛先に送信者を含める場合はチェックします。**次へ** ボタンをクリックします。



8. **保存とテスト** ボタンをクリックします。

電子メールにスキャン セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

設定を確認してから、【保存とテスト】または【保存のみ】をクリックして構成を完了してください。

送信用【差出人】電子メール アドレス	sender@abc.com
表示名	Printer
SMTP サーバー	smtp.abc.com
SMTP ポート	25
すべての電子メールに送信者を含めます	いいえ

戻る **保存とテスト** 保存のみ キャンセル

9. テストが成功した場合は **完了** ボタンをクリックし、設定完了です。

電子メールにスキャン セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

【完了】をクリックして、構成を完了してください。

送信用【差出人】電子メール アドレス	sender@abc.com
表示名	Printer
SMTP サーバー	smtp.abc.com
SMTP ポート	25
すべての電子メールに送信者を含めます	いいえ

 【電子メールにスキャン】のセットアップに成功しました。これでスキャンしたドキュメントと画像を電子メールの添付ファイルとして送信できるようになりました。

完了



テストが失敗した場合は **編集** ボタンをクリックし、[5 から設定をやり直します](#)。

電子メールにスキャン セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

設定を確認するには [編集] をクリックします。送信用電子メール プロファイルに戻るには [OK] をクリックします。

送信用 [差出人] 電子メール アドレス	sender@abc.com
表示名	Printer
SMTP サーバー	smtp.abc.com
SMTP ポート	25
すべての電子メールに送信者を含めます	いいえ

エラー。プリンタはサーバーに接続できません。[編集] を押してサーバー名とアドレスを修正してください。

編集 OK

続いて送信者メールアドレスの設定を EWS から行います。

[EWS（組み込み Web サーバ）から設定する の 14～17](#) を参照してください。

Mac から設定する

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

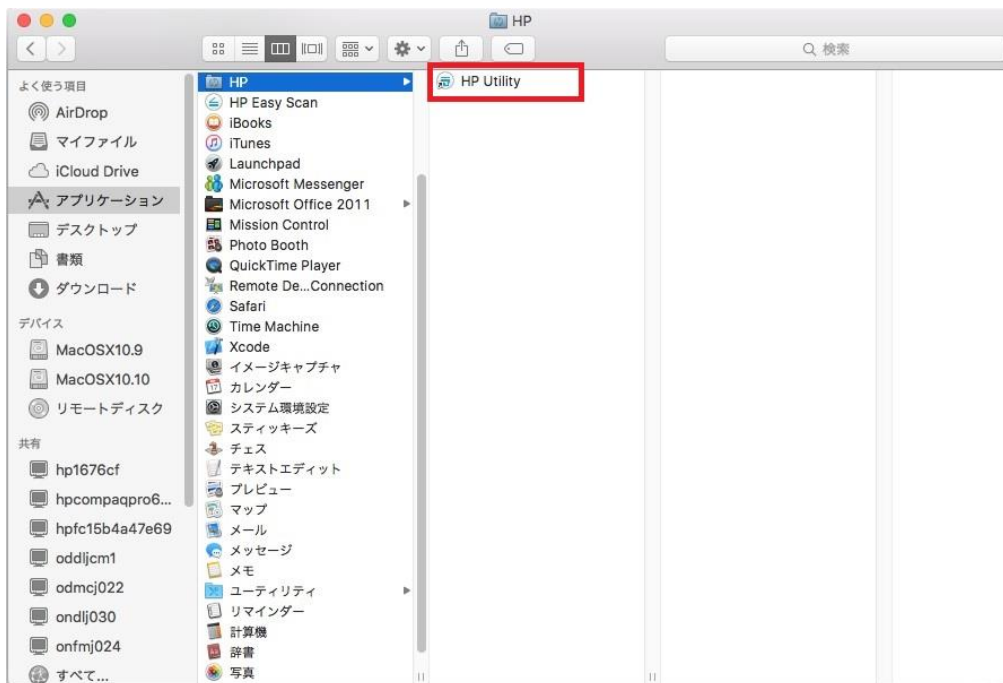
○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

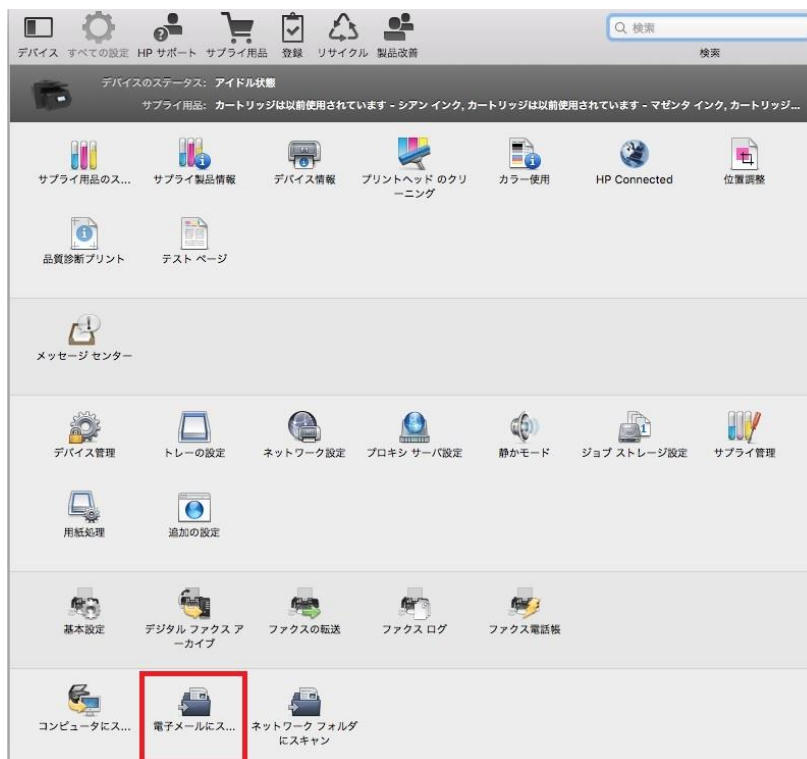
○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)



1. アプリケーション – HP – HP Utility を起動します。



2. 電子メールにスキャン をクリックします。





3. スキャンしてメールのセットアップを開始... ボタンをクリックします。



4.送信メールプロファイル をクリックします。





5. **新規** ボタンをクリックします。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

送信メールプロフィール

スキャンしたドキュメントを電子メールの添付ファイルとして送信する場合、プリンタが送信用電子メールアドレス (送信用電子メール プロファイル) を使用する必要があります。この電子メールアドレスはプリンタから送信する電子メールの [差出人] 欄に表示されます。

新規 ×

表示名	電子メール アドレス

日本語 (Japanese) ▼

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

6. **電子メールアドレス** ボックスに送信用電子メールアドレスを入力し、**表示名** ボックスに送信者名を入力します（日本語の入力が可能です）。設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ステップ 1: 電子メールプロフィール

送信用電子メール プロファイルとして使用する電子メールアドレスを入力し、このプロフィールの名前を割り当てます (この名前はプリンタのコントロールパネルのディスプレイに表示されます)。

電子メールアドレス

表示名

—セキュリティ PIN の作成 (推奨)—

許可されていないユーザーがこの電子メール プロファイルを使用できないようにするには、4桁のセキュリティ PIN を作成します。この電子メール プロファイルを使用するには、プリンタのコントロールパネルでこのセキュリティ PIN を入力する必要があります。

セキュリティ PIN

セキュリティ PIN の確認

次へ キャンセル

日本語 (Japanese) ▼

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.



7. 送信用電子メールアドレスの SMTP 情報を設定し、**次へ** ボタンをクリックします。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ステップ 2: SMTP サーバーの設定と認証

入力した電子メールアドレスの SMTP 設定を確認します。

SMTP サーバ

SMTP ポート

常にセキュア接続 (SSL/TLS) を使用する

サーバの証明書を検証
プリンタは、このオプションが選択されている場合のみ、接続がセキュリティ保護されていることを確認できます。

電子メールの最大サイズ

サーバに認証は不要

サーバに認証が必要

ユーザー名

パスワード

戻る **次へ** キャンセル

日本語 (Japanese) ▼

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

8. メール受信者に送信用電子メールアドレスを含める場合はチェックを入れ、含めない場合はチェックを外します。設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ステップ 3: セットアップ構成

追加のセキュリティ設定を構成します。

プリンタから正常に送信されるすべての電子メール メッセージに送信者を含めます。

戻る **次へ** キャンセル

日本語 (Japanese) ▼

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.



9. 保存とテスト ボタンをクリックします。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ステップ 4: 概要

設定を確認し、[保存とテスト]または[保存のみ]をクリックして構成を完了します。

電子メールアドレス	sender@abc.com
表示名	Scan
SMTP サーバ	smtp.abc.com
SMTP ポート	25
すべての電子メール メッセージに送信者を含めます	無効

戻る **保存とテスト** 保存のみ キャンセル

日本語 (Japanese) ▼

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

10. テストが成功した場合は **終了** ボタンをクリックし、設定完了です。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ステップ 4: 概要

[終了]をクリックして設定を完了します。

電子メールアドレス	testzimbra@tokods.com
表示名	Scan
SMTP サーバ	box431.bluehost.com
SMTP ポート	25
すべての電子メール メッセージに送信者を含めます	無効

[電子メールにスキャン]のセットアップに成功しました。これでスキャンしたドキュメントと画像を電子メールの添付ファイルとして送信できます。

終了

日本語 (Japanese) ▼

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.



テストが失敗した場合は **編集** ボタンをクリックし、[6 から設定をやり直します](#)。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ステップ 4: 概要

[編集] をクリックして設定を確認するか、[OK] をクリックして送信用電子メールのプロファイルに戻ります。

電子メールアドレス	sender@abc.com
表示名	Scan
SMTP サーバ	smtp.abc.com
SMTP ポート	25
すべての電子メール メッセージに送信者を含めます	無効

プリンタがリモート送信先に接続できません。設定を確認してやり直してください。

編集 OK

日本語 (Japanese) ▼

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

11. 続いて、受信者メールアドレスを設定します。電子メールにスキャン 画面の **スキャンしてメールのセットアップを開始...** ボタンを再びクリックします。

デバイス すべての設定 HP サポート サプライ用品 登録 リサイクル 製品改善

検索

デバイスのステータス: アイドル状態

サプライ用品: カートリッジは以前使用されています - シアン インク, カートリッジは以前使用されています - マゼンタ インク, カートリッジ...

電子メールにスキャン

[電子メールにスキャン] を使用すると、HP デバイスのフロント パネルからスキャンを開始し、出力を電子メール アドレスに自動的に送信できます。

[スキャンしてメールのセットアップを開始] をクリックすると、Web ブラウザがデバイスの組み込み Web サーバーに対して開きます。表示される手順に従って、セットアップを完了します。

スキャンしてメールのセットアップを開始...



12. 電子メールのアドレス帳 をクリックします。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

概要

プリンタを使用してドキュメントをスキャンし、1つまたは複数の電子メール アドレスに添付ファイルとして送信できます。追加のスキャンソフトウェアは不要です。

送信メールプロフィール
スキャンしたドキュメントの送信者を設定します。

電子メールのアドレス帳
スキャンしたドキュメントを送信できる宛先の一覧です。

電子メールオプション
プリンタから送信するすべての電子メール メッセージに含める、デフォルトの件名と本文を設定できます。

日本語 (Japanese) ▼

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

13. 新規 アイコンをクリックします。

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

■	表示名	電子メール アドレス	
+			

日本語 (Japanese) ▼

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.



14. **連絡先名** ボックスにメール受信者の名前を入力し（日本語の入力が可能です）、**連絡先の電子メールアドレス** ボックスに、メール受信者の電子メールアドレスを入力します。設定終了後、**適用** ボタンをクリックします。

15. **OK** ボタンをクリックします。



受信者をさらに追加したい場合は、[11 ~ 15](#)を繰り返します。

EWS（組み込み Web サーバ）から設定する

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

- [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

- [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。





2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



3. 製品の IP アドレスを確認します。

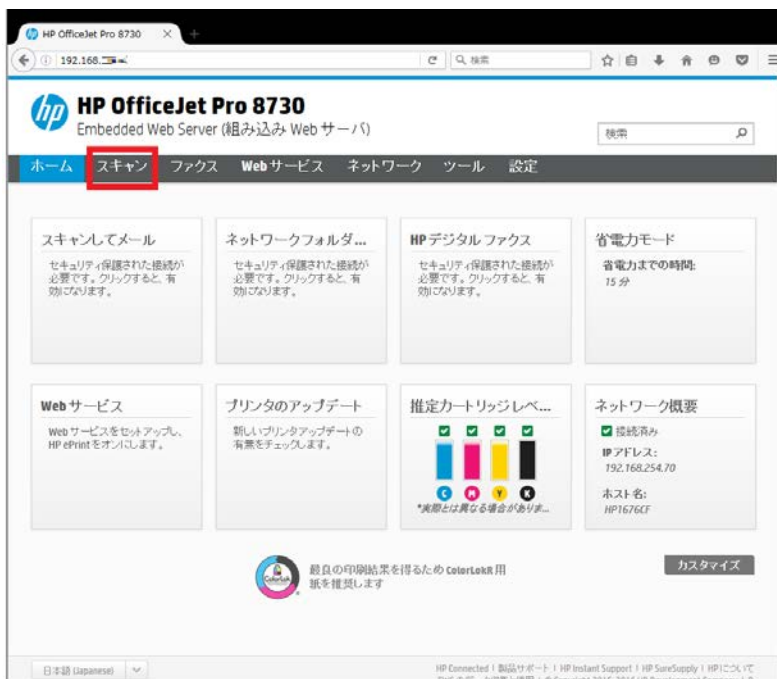




4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。



5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **スキャン** をクリックします。

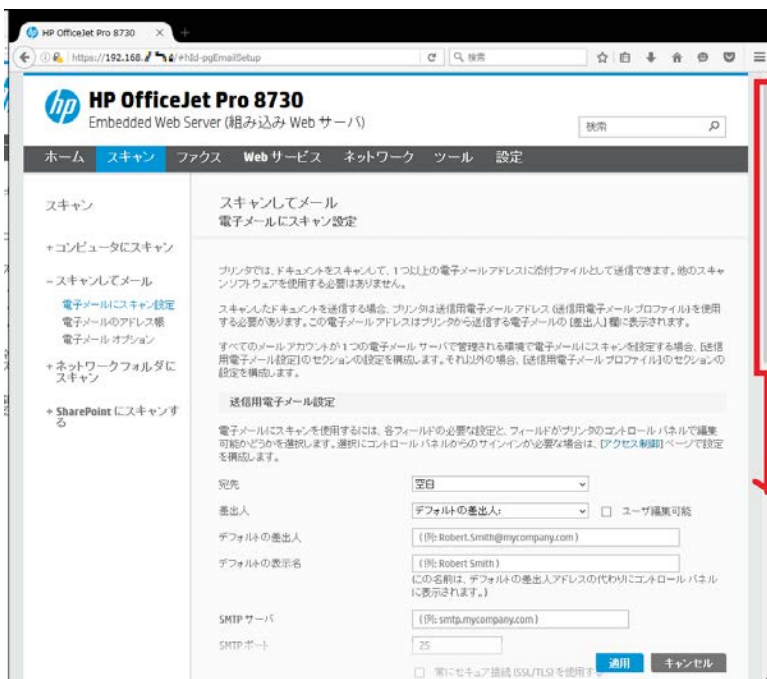




6. スキャンしてメール - 電子メールにスキャン設定 をクリックします。

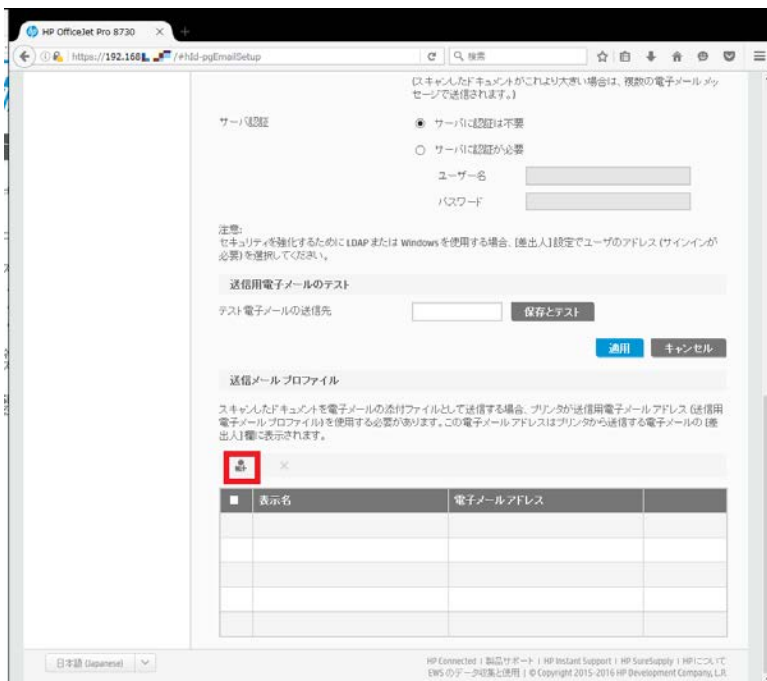


7. スクロールバーを下方にスクロールし、画面の下部を表示します。

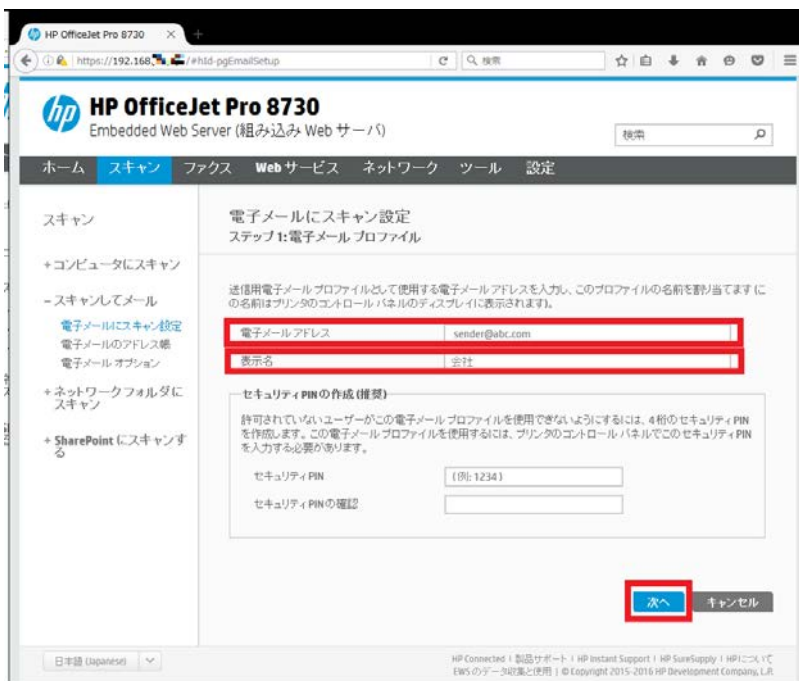




8. 送信メールプロファイルの **新規** ボタンをクリックします。

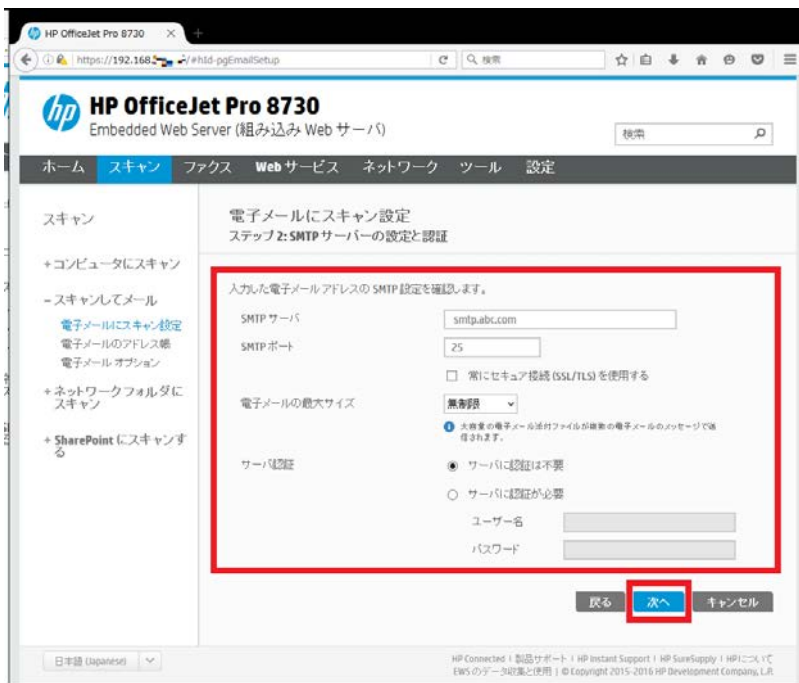


9. 電子メールアドレスボックスに送信用電子メールアドレスを入力し、**表示名** ボックスに送信者名を入力します（日本語の入力が可能です）。設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。





10. 送信用電子メールアドレスの SMTP 情報を設定し、**次へ** ボタンをクリックします。



11. メール受信者に送信用電子メールアドレスを含める場合はチェックを入れ、含めない場合はチェックを外します。設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

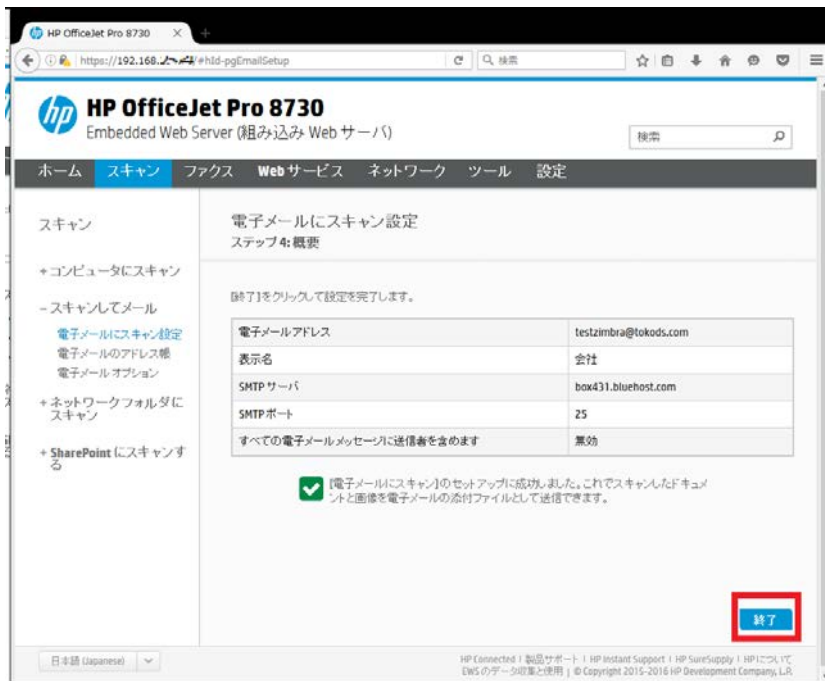




12. 保存とテスト ボタンをクリックします。

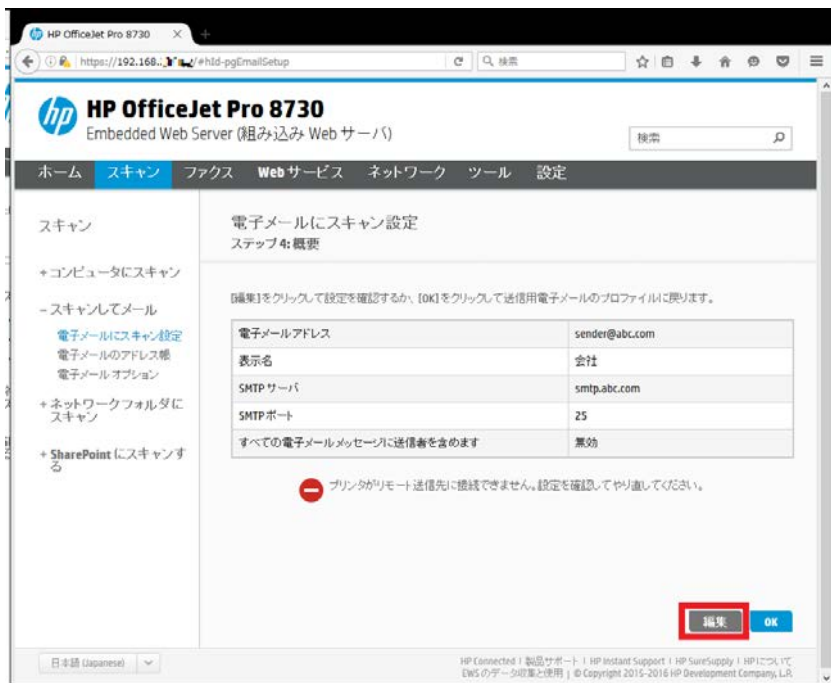


13. テストが成功した場合は **終了** ボタンをクリックし、設定完了です。

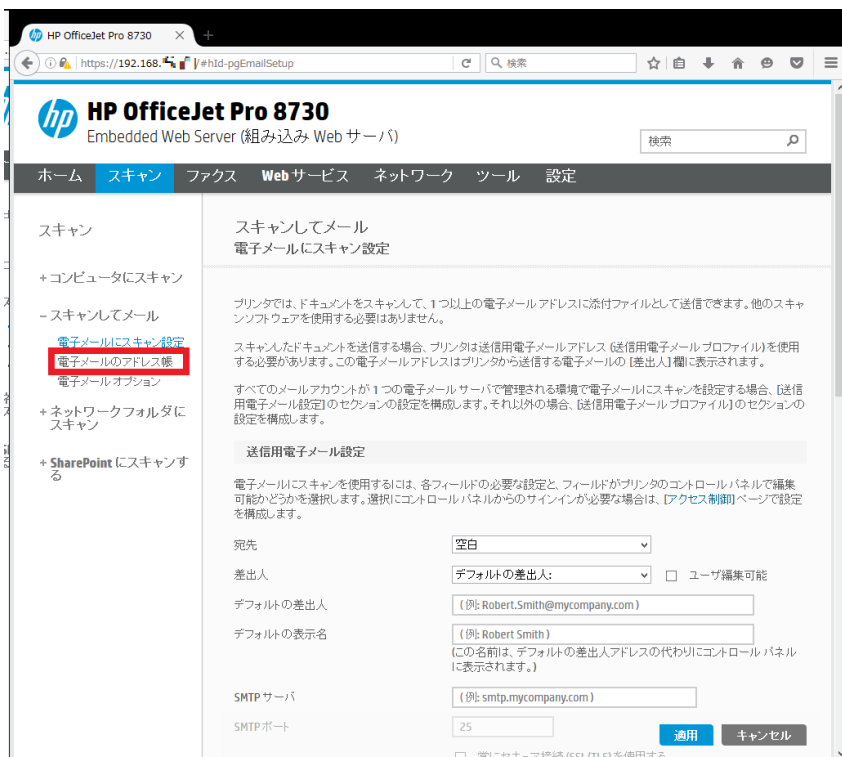




テストが失敗した場合は **編集** ボタンをクリックし、[9 から設定をやり直します](#)。



14. 続いて、受信者メールアドレスを設定します。 **スキャンしてメール - 電子メールのアドレス帳** をクリックします。

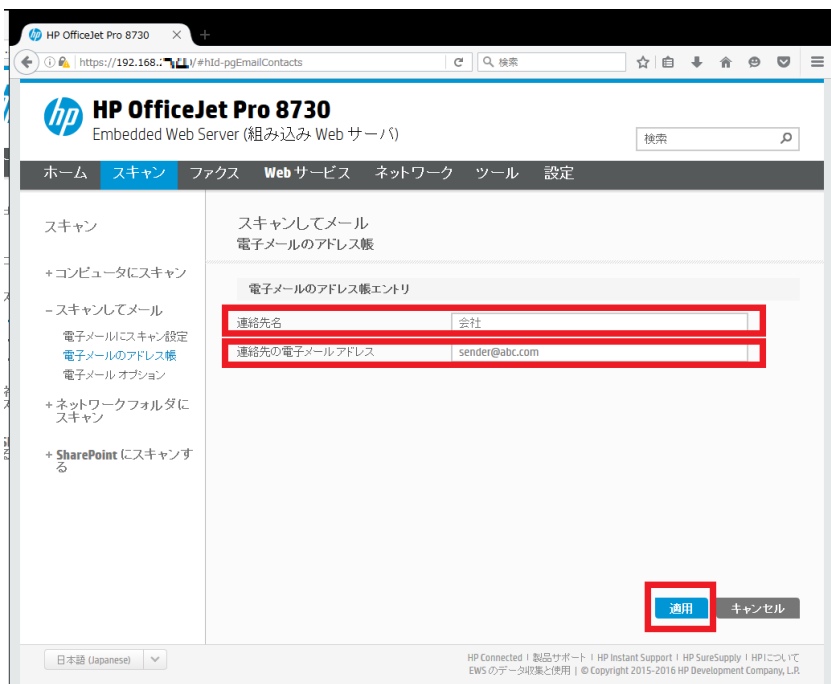




15. プリンタに保存されている連絡先の **新規** アイコンをクリックします。

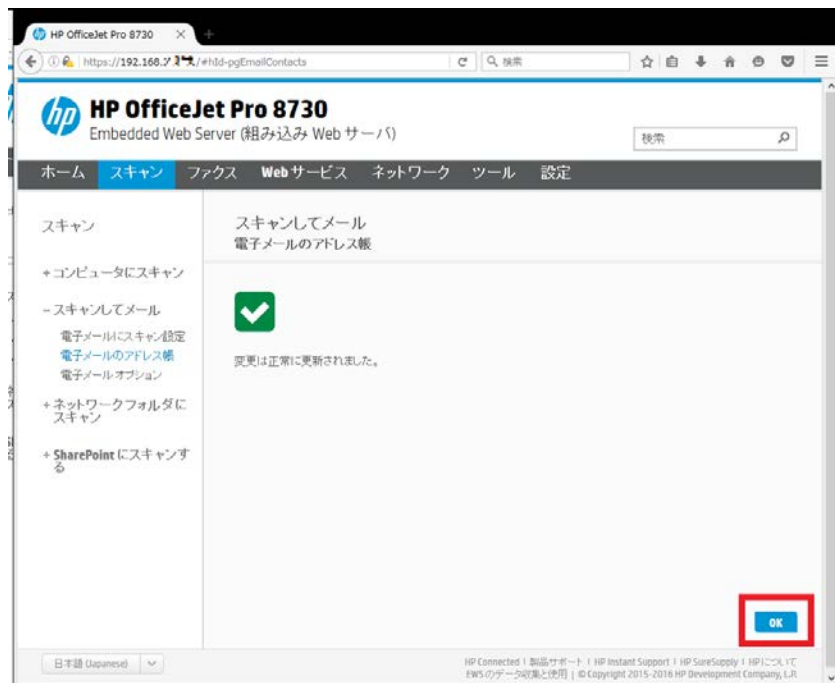


16. **連絡先名** ボックスにメール受信者の名前を入力し（日本語の入力が可能です）、**連絡先の電子メールアドレス** ボックスに、メール受信者の電子メールアドレスを入力します。設定終了後、**適用** ボタンをクリックします。





17. **OK** ボタンをクリックします。



受信者をさらに追加したい場合は、[14 ~ 17](#) を繰り返します。

コントロールパネルからスキャンする

電子メールへのスキャンはコントロールパネルから行います。

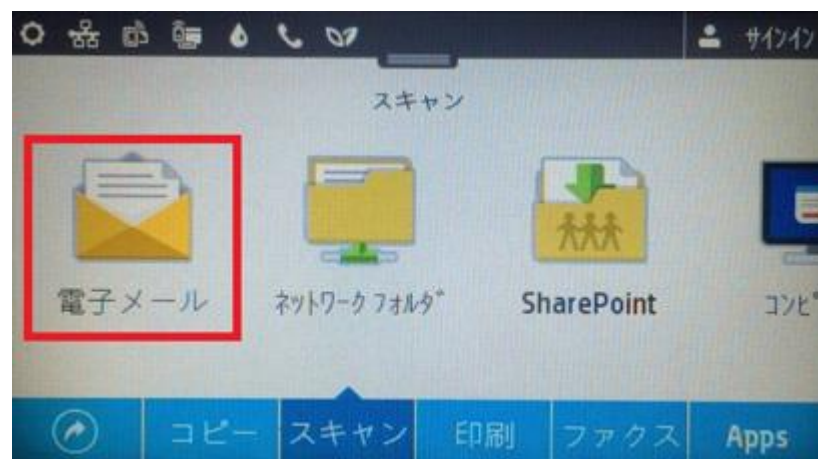
メール受信者をアドレス帳に登録する方法は、[EWS \(組み込み Web サーバ\) から設定する の 14~17](#) を参照してください。

1. 原稿を ADF またはスキャナガラスにセットします。

2. コントロールパネル液晶画面の **スキャン** ボタンをタッチします。



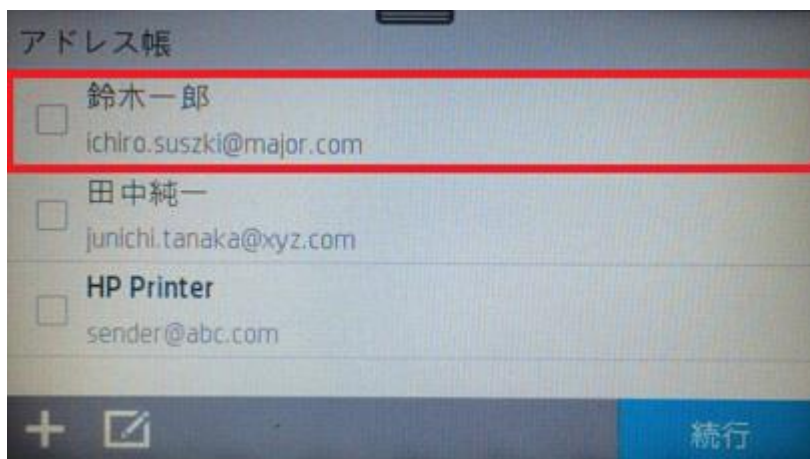
3. **電子メール** ボタンをタッチします。



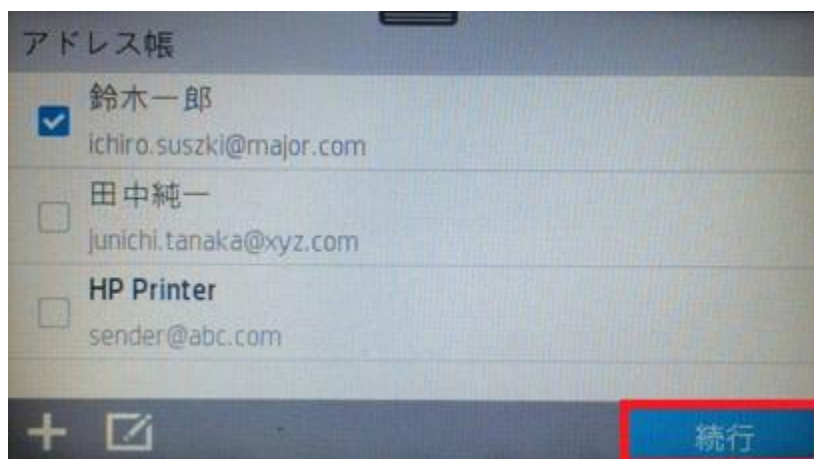
4. **アドレス帳** ボタンをタッチします。



5. メールを受信者を選択し、タッチします。



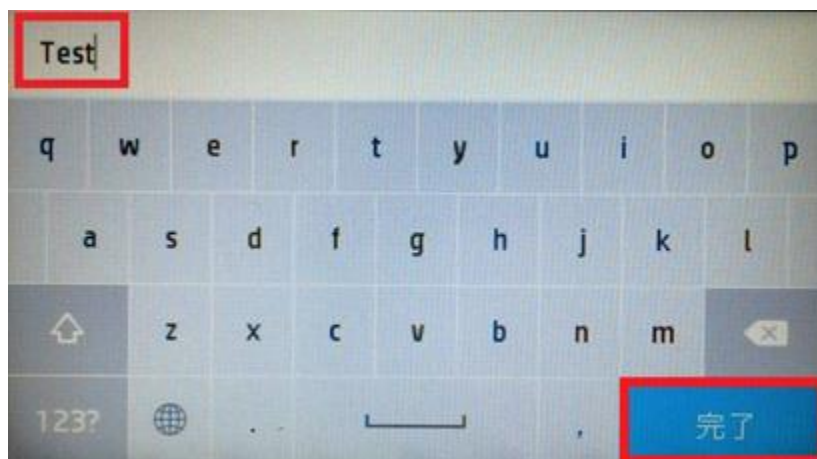
6. メール受信者にチェックが入ったら、**続行** ボタンをタッチします。



7. **件名** ボックスをタッチします。



8. キーボードを使用して件名を入力し（英数字と一部記号のみ使用できます）、**完了** ボタンをタッチします。



9. スキャンの 設定を変更したい場合は、**設定** ボタンをタッチして、各設定を変更します。



10. **スキャンスタート** ボタンをタッチします。スキャンが開始されます。



ファームウェアアップデート

コントロールパネルからのアップデート

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○[有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) を行う場合

○[ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. 最初に Web サービスを有効にします。

コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。

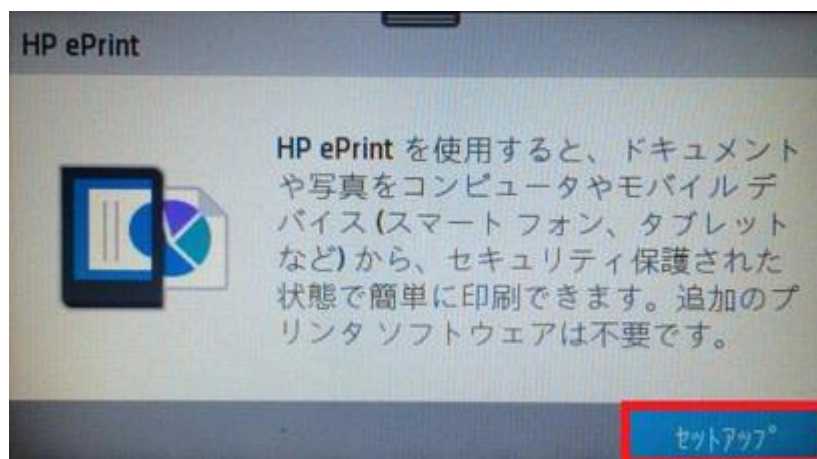




2. **ePrint** ボタンをタッチします。



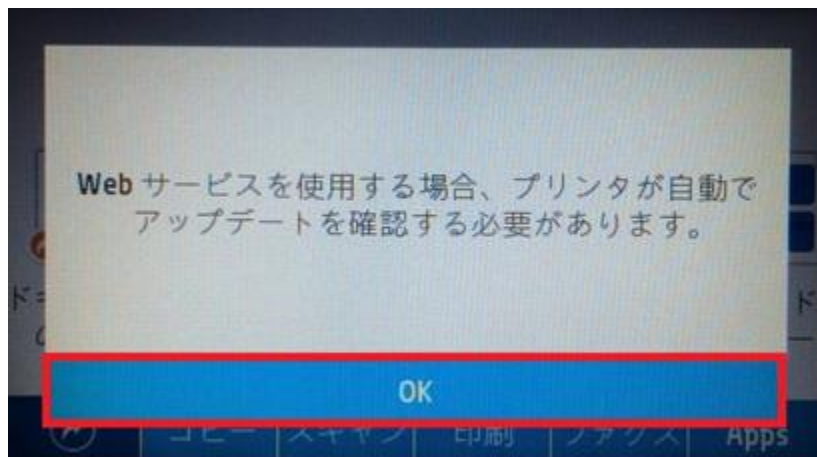
3. **セットアップ** ボタンをタッチします。



4. **受信** をタッチします。



5. **OK** ボタンをタッチします。



6. **自動でインストールする (推奨)** メニューをタッチします。

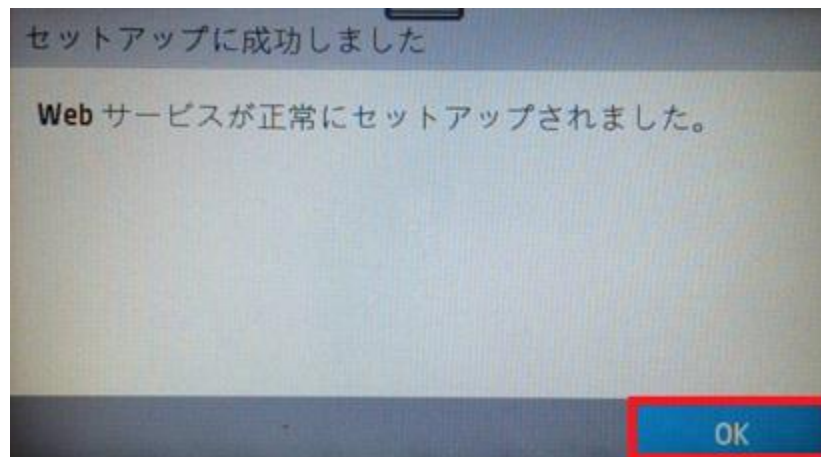


7. 「Web サービスをセットアップ中…」メッセージが表示されます。





8. **セットアップに成功しました** 画面が表示され、数分後に情報ページが印刷されます。**OK** ボタンをタッチします。



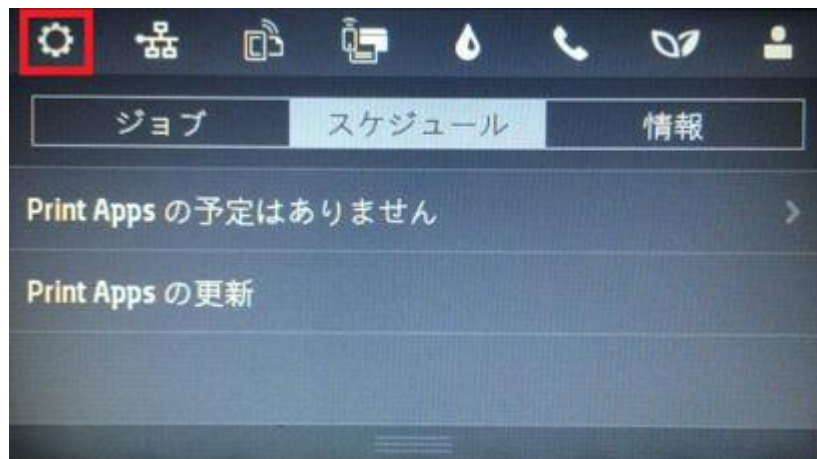
9. **OK** ボタンをタッチします。



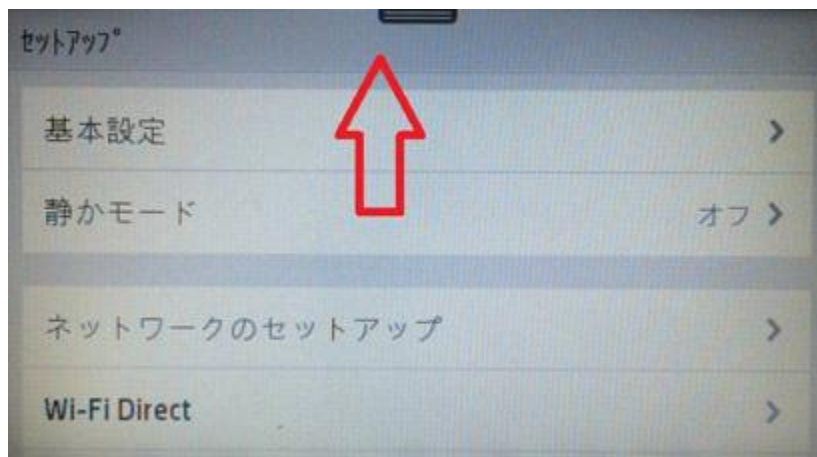
10. 再びホーム画面で、**ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



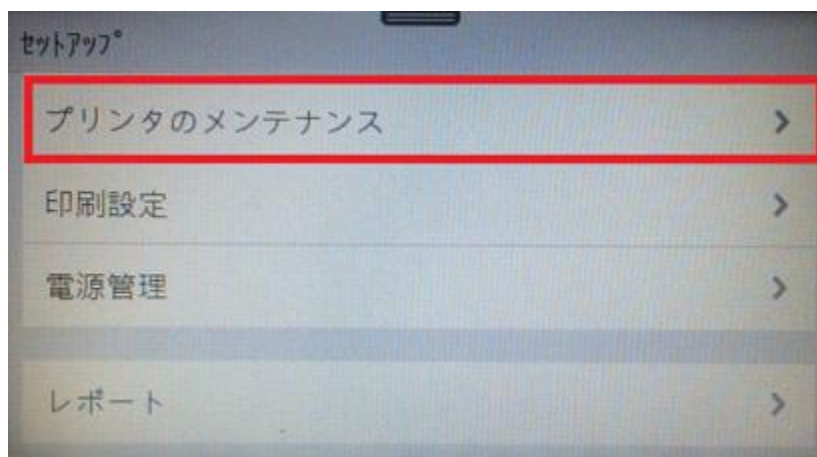
11. **セットアップ** ボタンをタッチします。



12. **セットアップ** 画面を上方にスワイプします。



13. **プリンタのメンテナンス** メニューをタッチします。

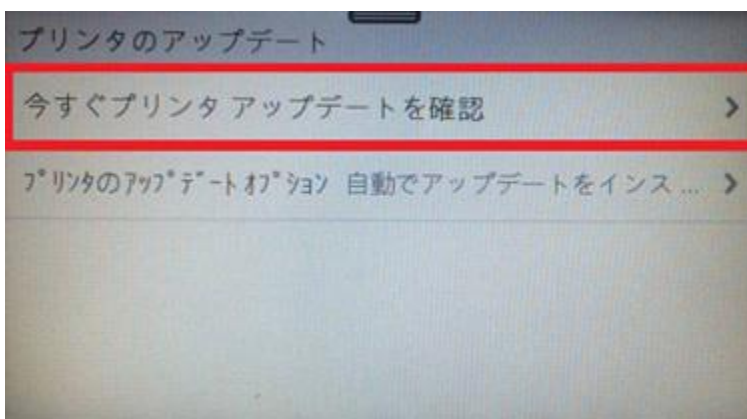




14. **プリンタのアップデート** メニューをタッチします。



15. **今すぐプリンタアップデートを確認** メニューをタッチします。



ファームウェアが更新されている場合、ファームウェアのアップデートが実行されます。

* コンピュータからのアップデート方法を利用したい場合は、[HP Officejet Pro X576dw の コンピュータからのアップデート](#) ご参照ください。

コンピュータからのアップデート方法で使用するファームウェアファイルについては、プリンタのファームウェアが更新された場合に、HP カスタマーサポートの Web サイトよりダウンロードできる予定です。

セキュリティ

PIN を利用したセキュリティプリント

本機能を使用するには、製品がネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○[有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○[ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

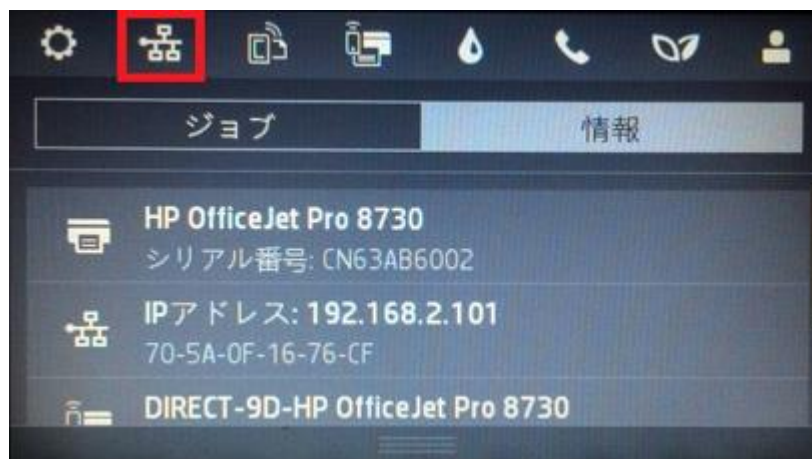
1. 製品の設定

1-1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。





1-2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンは異なりますが、ボタンの位置は同じです）。

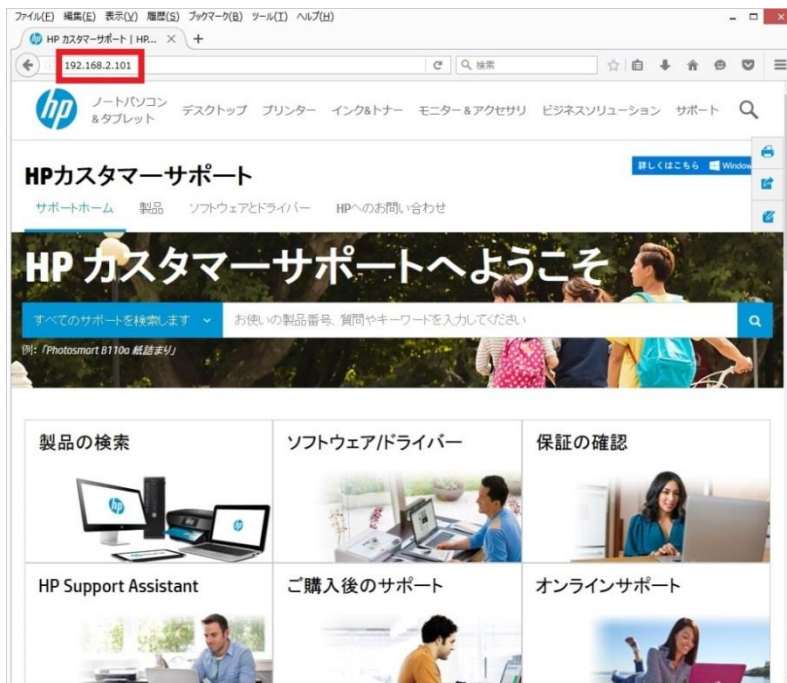


1-3. 製品の IP アドレスを確認します。





1-4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。



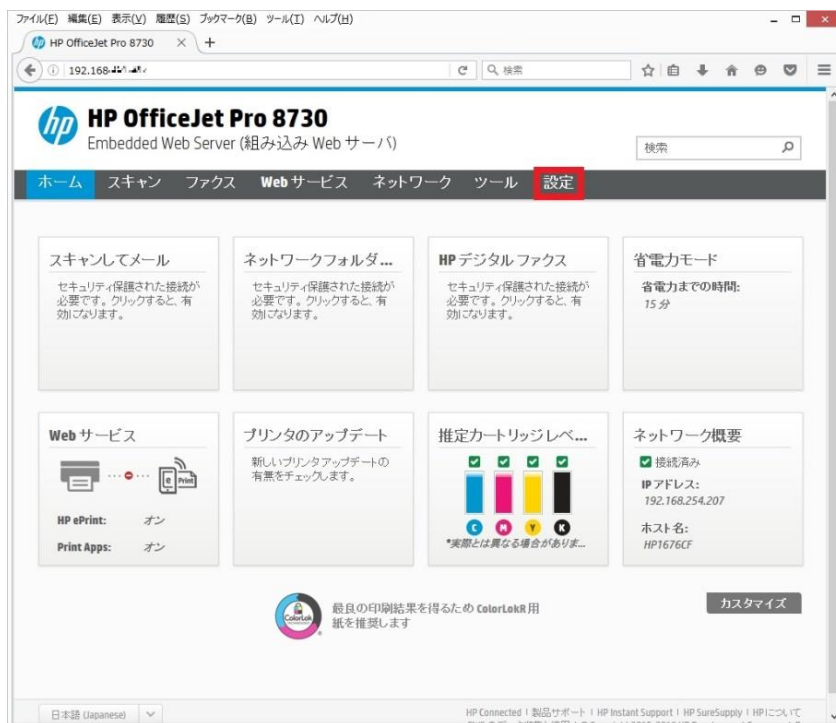
EWS（組み込み Web サーバ）が表示されます。

EWSとは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能を設定したり、ステータスを見ることができます。

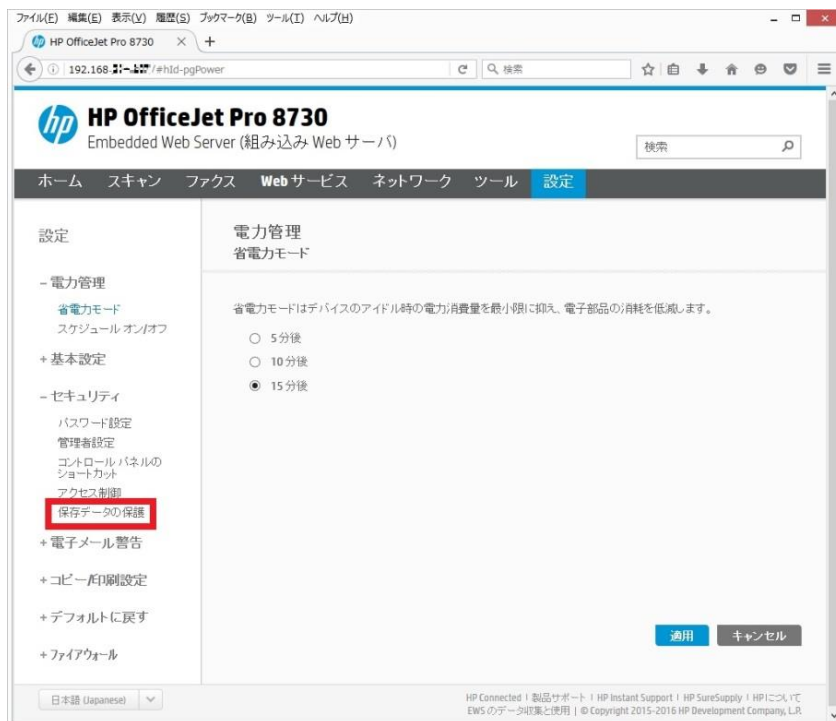




1-5. 上部メニューバーの **設定** をクリックします。



1-6. **セキュリティ - 保存データの保護** メニューをクリックします。





1-7. 保存ジョブの制御 で、このプリンタの保存ジョブに以下を許可する にチェックを入れ、内部プリンタメモリ を選択します。



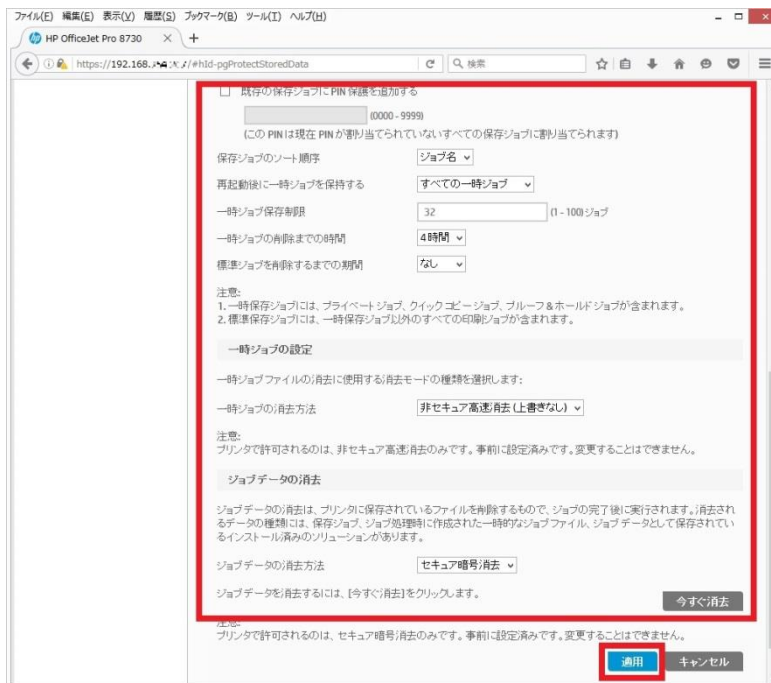
1-7-1. USB メモリを製品に追加すれば、PIN を利用したセキュリティプリントによって印刷できる容量が増えます。

その場合は、USB フラッシュストレージデバイス を選択します。





1-8. 続いて画面を下方にスクロールし、必要な設定を行い、**適用** ボタンをクリックします。



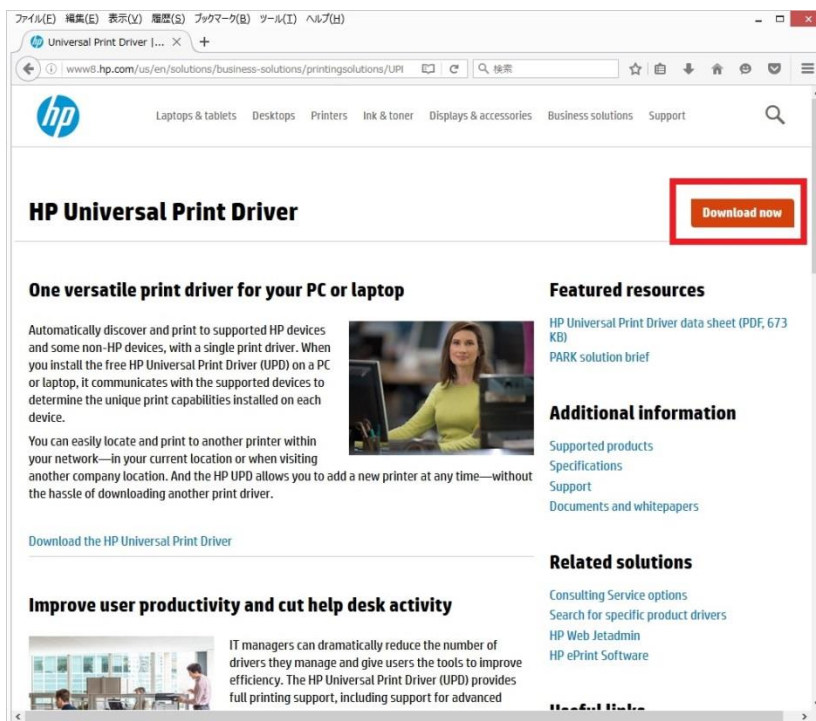


2. Windows ドライバー（HP Universal Printer Driver (PCL6)）のコンピュータへのインストール

2-1. コンピュータでブラウザを開き、以下の URL にアクセスします。

<http://www.hp.com/go/upd>

2-2. **Download now** ボタンをクリックします。





2-3. コンピュータの OS を選択します。

HP Universal Print Driver for Windows

標準保証のステータス: **未登録**
無償保証ステータスの確認

Microsoft Windows 10 (64-bit)
Microsoft Windows 7 (32-bit)
Microsoft Windows 7 (64-bit)
Microsoft Windows 8 (32-bit)
Microsoft Windows 8 (64-bit)
Microsoft Windows 8.1 (32-bit)
Microsoft Windows 8.1 (64-bit)

お使いの製品のオペレーティングシステムの選択

使用中のWindowsオペレーティングシステムが32ビットかまたは64ビットであるかは、どのように判断しますか？

ドライバーとサポートの警告のアラート購読の申し込み

カスタマイズされたドライバー、セキュリティパッチ、およびサポートの電子メールアラートに今すぐサインアップしてください。

2-4. ドライバー・ユニバーサル プリントドライバ - Windows PCL6 (64 ビット)用 HP ユニバーサル プリント ドライバー のダウンロード ボタンをクリックします。

Microsoft Windows 8 (64-bit) ダウンロード

お客様は、HPソフトウェア使用許諾契約書の条項に従ってこれらのダウンロードをご利用いただけます。特定のソフトウェアでは、有効な標準保証、現在のHPとのサポート契約、またはライセンス料金が必要がある場合があります。

ダウンロードすることで、Hewlett Packard Enterpriseソフトウェア使用許諾契約書の使用条件に同意します。

ダウンロード

ドライバー - USB (1)

ドライバー・ユニバーサルプリントドライバ (4)

説明	現在のバージョン	サイズ (MB)	旧バージョン	ダウンロード
Windows PCL6 (64ビット)用HP ユニバーサルプリントドライバ	6.2.1.20636 25 2016	19.5		ダウンロード
Windows PostScript (64ビット)用HPユニバーサルプリントドライバ	6.2.1.20636 25 2016	20.4		ダウンロード
Windows PCL5 (64ビット)用HP ユニバーサルプリントドライバ	6.1.0.20062 21 11 2015	18.9		ダウンロード
HPユニバーサルプリントドライバ用のリリースノート、マニュアル、およびホワイトペーパー	N/A 23 4 2013			詳細情報

先頭へ

ソフトウェア - ユニバーサルプリントドライバ (1)



2-5. ダウンロードしたドライバーの .exe ファイルを実行します。



2-6. 使用許諾画面が表示されたら、**はい** ボタンをクリックします。



2-7. 項目の中で **トラディショナルモード** を選択し、**次へ** ボタンをクリックします。





2-8. インストールするプリンターを選択し、**次へ** ボタンをクリックします。



2-9. **次へ** ボタンをクリックします。





2-10. このプリンターを共有しない、もしくは、このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする のどちらかを選択し、次へ ボタンをクリックします。

← プリンターの追加

プリンター共有

このプリンターを共有するには、共有名を作成する必要があります。推奨されている名前を使用するか、または新しく名前を入力してください。共有名はほかのネットワーク ユーザーによって参照されます。

このプリンターを共有しない(O)

このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする(S)

共有名(H): HP Universal Printing PCL 6

場所(L):

コメント(C):

次へ(N) キャンセル

2-12. テストページの印刷 ボタンをクリックし、テストページ印刷の確認を行います。

← プリンターの追加

HP Universal Printing PCL 6 が正しく追加されました

通常使うプリンターに設定する(D)

プリンターが正しく動作していることを確認したり、プリンターのトラブルシューティング情報を表示したりするには、テストページを印刷してください。

テストページの印刷(P)

完了(E) キャンセル



2-13. **完了** ボタンをクリックします。



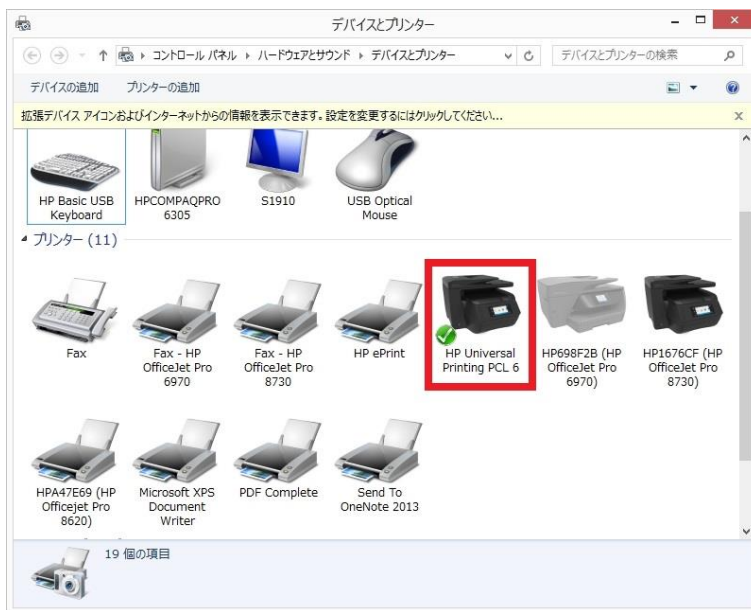
2-14. **終了** ボタンをクリックし、ドライバーのインストール完了です。





3. UPD ドライバーで PIN を利用したセキュリティプリント

3-1. コンピュータの **コントロールパネル** から、**デバイスとプリンター** を開き、該当するプリンターのアイコンを右クリックして、**プリンターのプロパティ** を開きます。



3-2. **デバイスの設定** タブを開きます。



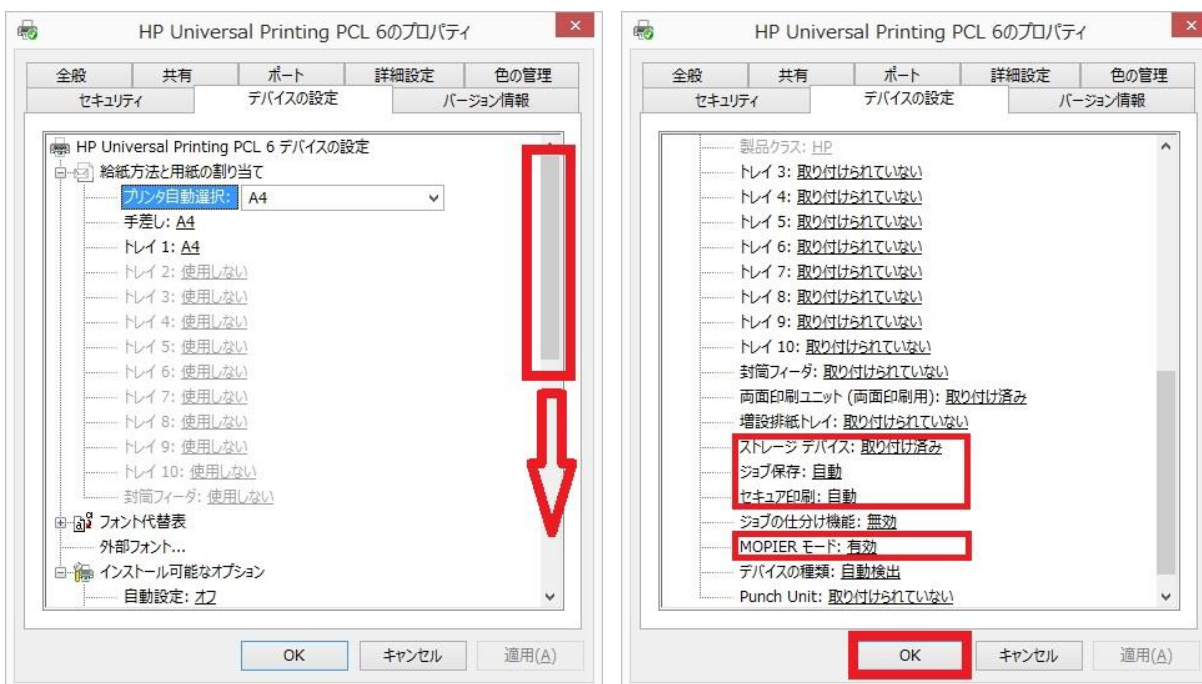
3-3. 画面を下方にスクロールし、以下のように設定します。

ストレージデバイス : 取り付け済み

ジョブ保存 : 有効

セキュア印刷 : 自動

MOPIER モード : 有効



3-4. 印刷するドキュメントの印刷メニューを開きます。



3-7. PIN（4桁の任意の数字）を入力します。その他のメニュー設定終了後、**OK** ボタンをクリックします。

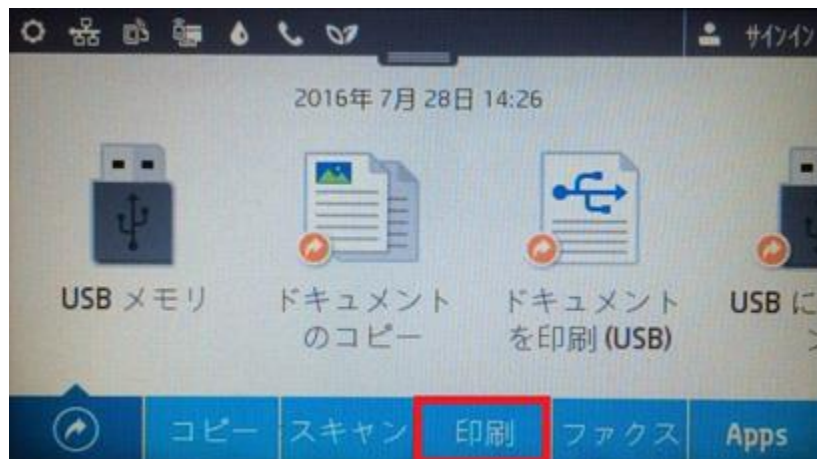


3-8. ドキュメントの印刷を実行します。

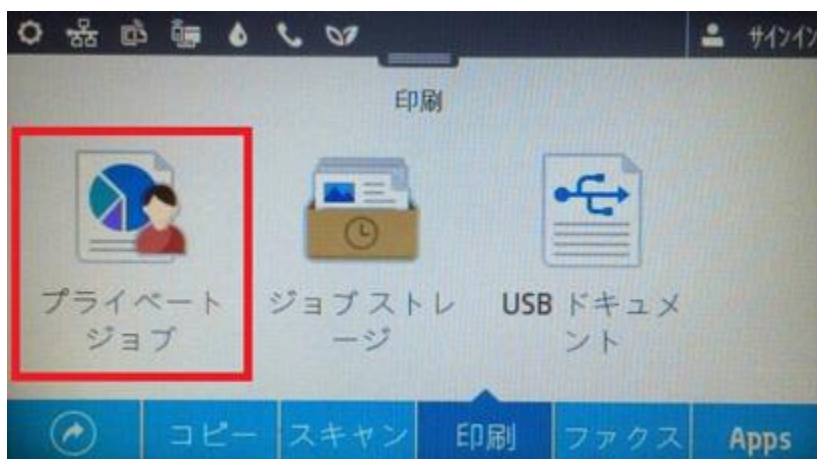
3-9. コンピュータ上に確認の画面が表示されたら、**OK** ボタンをクリックします。



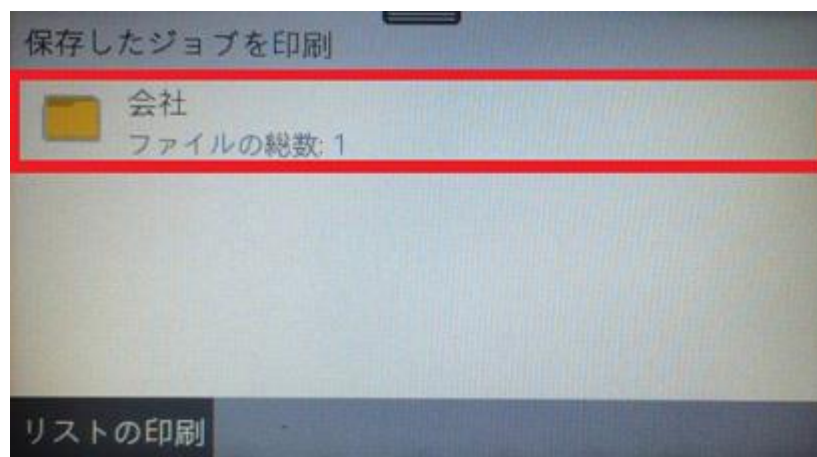
3-10. 製品にジョブが送られますので、コントロールパネル液晶画面の **印刷** ボタンをタッチします。



3-11. **プライベートジョブ** ボタンをタッチします。



3-12. Windows アカウント名が表示されますのでタッチします。



3-13. ジョブリストが表示されますので、印刷するジョブにタッチします。



3-14. 設定した PIN を入力し、**完了** ボタンをタッチします。



3-15. **印刷** ボタンをタッチします。ドキュメントが印刷されたら終了です。



EWS 管理・運用機能

電子メール警告

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。





2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



3. 製品の IP アドレスを確認します。





4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。



5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **設定** をクリックします。





6. 電子メールサーバを設定します。

6-1. 電子メール警告 - 電子メールサーバ をクリックします。



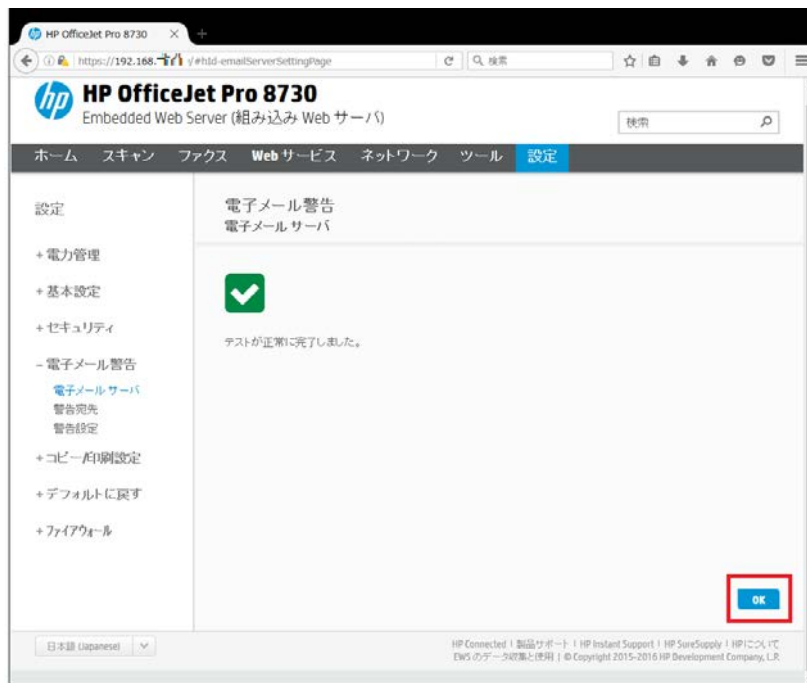
6-2. 電子メールアドレス ボックスに差出人の電子メールアドレスを入力します。入力した電子メールの SMTP 情報を入力します。

設定終了後、**保存とテスト** ボタンをクリックします。

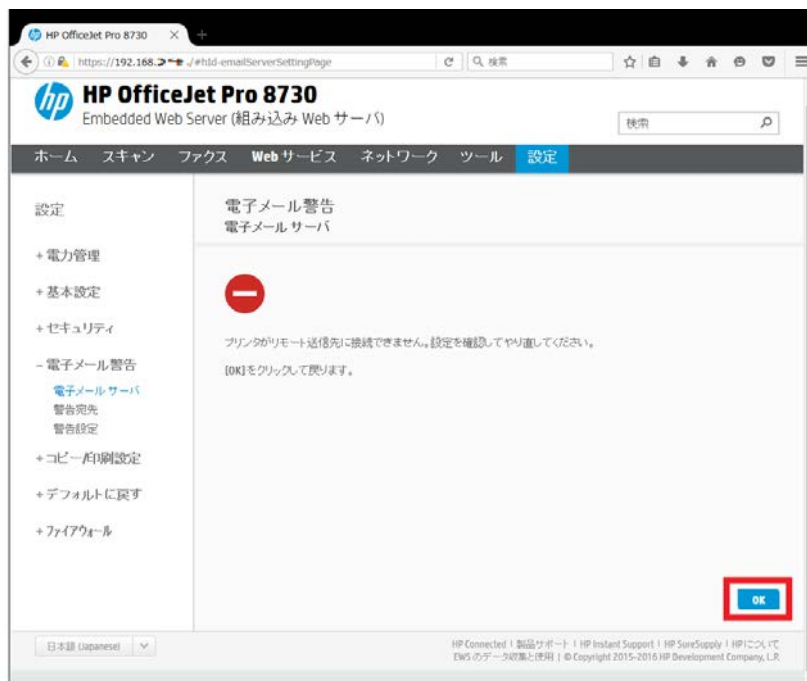




6-3. 「テストが正常に完了しました。」メッセージが表示された場合は **OK** ボタンをクリックし、設定完了です。



エラーメッセージが表示された場合は **OK** ボタンをクリックし、[6-2 の設定をやり直します](#)。





7. 警告宛先を設定します。

7-1. 電子メール警告 – 警告宛先 をクリックします。

The screenshot shows the 'HP OfficeJet Pro 8730 Embedded Web Server' interface. The left sidebar contains a navigation menu with '電子メール警告' (Email Alerts) expanded, and '警告宛先' (Alert Destination) highlighted with a red box. The main content area is titled '電子メール警告 電子メール サーバ' (Email Alerts Email Server). It includes a section for '電子メール サーバの設定' (Email Server Settings) with a text box for '電子メールアドレス' (Email Address) containing 'sender@abc.com'. Below this is the 'SMTP サーバの設定と認証' (SMTP Server Settings and Authentication) section, with 'SMTP サーバ' (SMTP Server) set to 'smtp.abc.com' and 'SMTP ポート' (SMTP Port) set to '25'. There is also a checkbox for '常にセキュア接続 (SSL/TLS) を使用する' (Always use secure connection (SSL/TLS)). At the bottom, there are buttons for '保存とテスト' (Save and Test), '保存のみ' (Save only), and 'キャンセル' (Cancel).

7-2. 新規 ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'HP OfficeJet Pro 8730 Embedded Web Server' interface. The left sidebar contains a navigation menu with '電子メール警告' (Email Alerts) expanded, and '警告宛先' (Alert Destination) selected. The main content area is titled '電子メール警告 警告宛先' (Email Alerts Alert Destination). It includes a text box for adding a new destination, which is highlighted with a red box. Below this is a table with columns for 'リスト名' (List Name) and '電子メールアドレス' (Email Address). The table is currently empty. At the bottom, there are buttons for '保存とテスト' (Save and Test), '保存のみ' (Save only), and 'キャンセル' (Cancel).

リスト名	電子メールアドレス

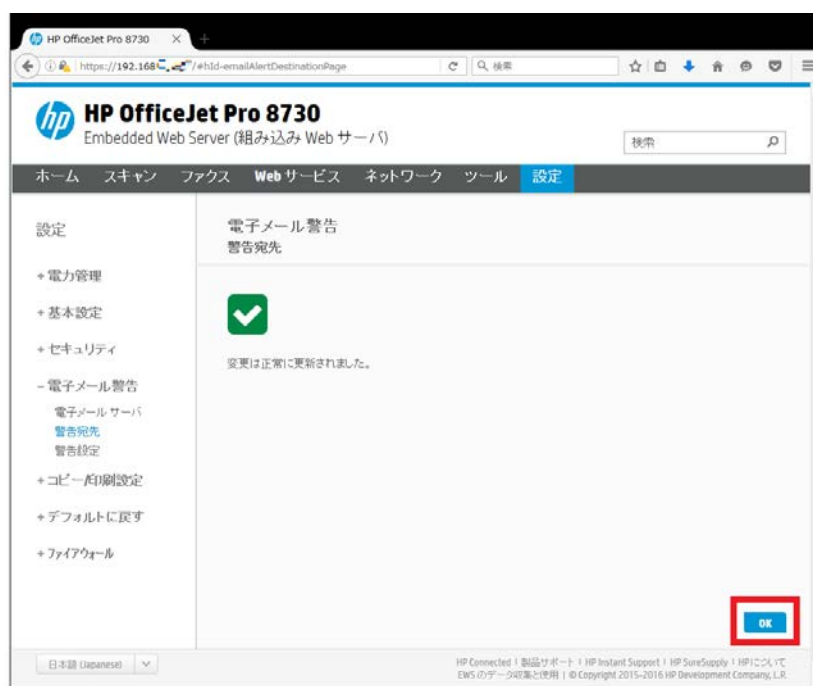


7-3. **リスト名** ボックスに任意の名称を入力します。電子メールアドレス 1 ボックスに宛先のメールアドレスを入力します。

設定終了後、**適用** ボタンをクリックします。



7-4. **OK** ボタンをクリックします。





8. 警告設定 を設定します。

8-1. 電子メール警告 – 警告設定 をクリックします。

HP OfficeJet Pro 8730 Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール **設定**

設定

- + 電力管理
- + 基本設定
- + セキュリティ
- 電子メール警告
 - 電子メールサーバ
 - 警告宛先
 - 警告設定**
- + コピー印刷設定
- + デフォルトに戻す
- + ファイアウォール

電子メール警告
警告宛先

リスト名の右にあるチェックボックスを選択して、リストを [編集] または [削除] することができます。同時に一つのリストしか [編集] することができません。一つの以上のリストを [削除] できます。

リスト名	電子メールアドレス	編集
<input type="checkbox"/> 警告宛先	keikoku@xyz.com	

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HP iPrint | EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015–2016 HP Development Company, L.P.

8-2. 警告メールを送信する項目にチェックを入れます。適用 ボタンをクリックします。

HP OfficeJet Pro 8730 Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール **設定**

設定

- + 電力管理
- + 基本設定
- + セキュリティ
- 電子メール警告
 - 電子メールサーバ
 - 警告宛先
 - 警告設定
- + コピー印刷設定
- + デフォルトに戻す
- + ファイアウォール

電子メール警告
警告設定

電子メール警告設定

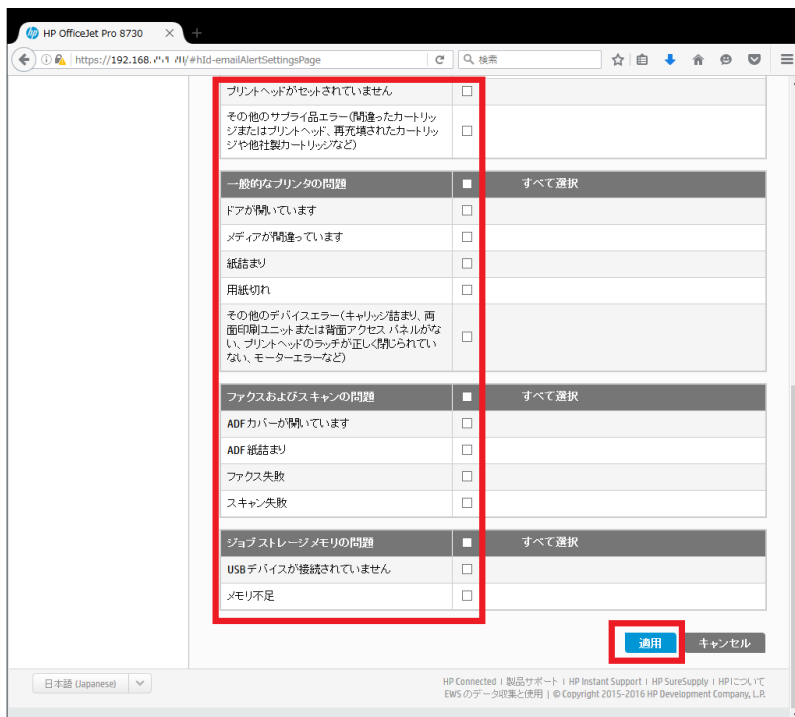
プリンタに問題が発生したときに電子メールメッセージを送信するようプリンタを設定できます。さらに、こうした電子メールメッセージを送信するまでの EWS の待機時間 (しきい値) も設定できます。

警告宛先リストを作成するには、[警告宛先] リストから通知内容に関する条件を選択し、画面の指示に従ってください。しきい値への変更は、このデバイスのすべての警告宛先に適用されます。

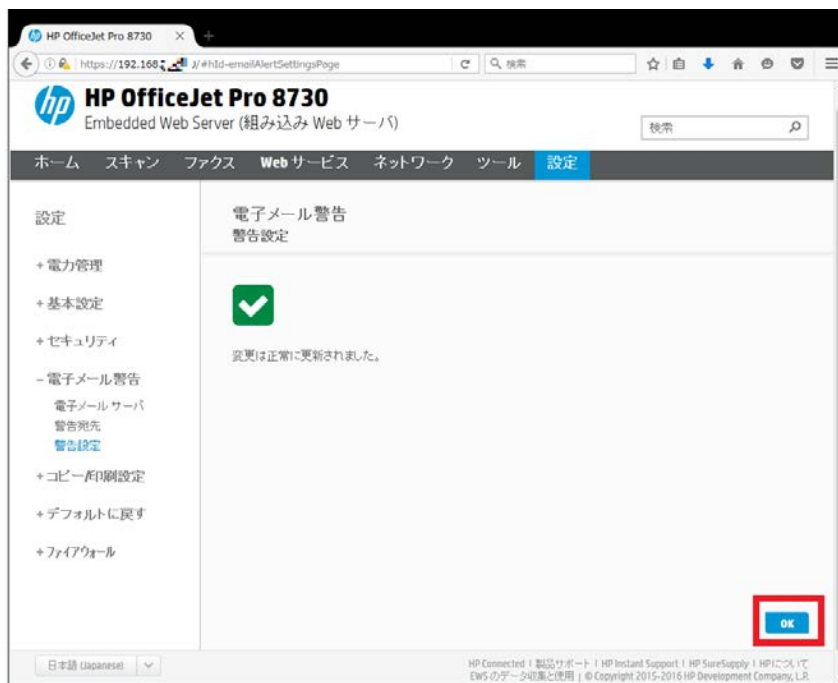
閾値 分

警告	警告宛先
	<input type="checkbox"/> 会社
サプライ品	<input checked="" type="checkbox"/> すべて選択
カートリッジがありません	<input type="checkbox"/>
カートリッジが空	<input type="checkbox"/>
インクカートリッジの残量がわずか	<input type="checkbox"/>
プリントヘッドエラー	<input type="checkbox"/>
プリントヘッドがセットされていません	<input type="checkbox"/>
その他のサプライ品エラー (間違ったカートリッジまたはプリントヘッド、再充填されたカートリッジや他社製カートリッジなど)	<input type="checkbox"/>

適用 キャンセル



8-3. OK ボタンをクリックして、設定完了です。



パスワード設定

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。





2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



3. 製品の IP アドレスを確認します。

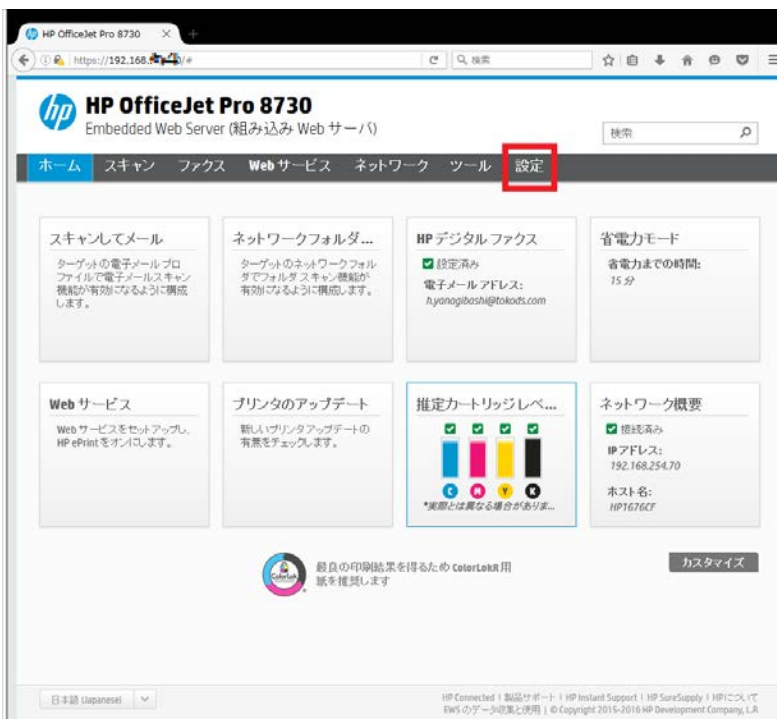




4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。



5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **設定** をクリックします。





6. セキュリティ – パスワード設定 をクリックします。

The screenshot shows the HP OfficeJet Pro 8730 Embedded Web Server interface. The left sidebar contains a '設定' (Settings) menu with 'セキュリティ' (Security) highlighted. The main content area shows '電力管理' (Power Management) settings, including '省電力モード' (Power Mode) with radio buttons for 5分後, 10分後, and 15分後 (selected). A '適用' (Apply) button is visible at the bottom right.

7. パスワード 及び パスワードの再入力 ボックスにパスワードを入力し、適用 ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'セキュリティ' (Security) > 'パスワード設定' (Password Settings) page. The 'パスワード' (Password) and 'パスワードの再入力' (Re-enter Password) fields are highlighted with a red box. The '適用' (Apply) button is also highlighted with a red box. The page contains the following text:

EWSでは、パスワードを設定して、権限のないユーザがリモートからプリンタを設定したり、内蔵 Web サーバ (EWS) からプリンタの設定を表示することを防止できます。パスワードを設定すると、プリンタの設定の多くについて、EWS から変更したり表示する際にパスワードを要求されます。

パスワードには印刷可能な ASCII 文字しか使用できません。a ~ z、A ~ Z、0 ~ 9、および次の特殊文字:
! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; < > ? @ [\] ^ _ { | } ~

パスワードを無効にする場合は、ボックスを空欄のままにしてください。

ユーザー名: admin

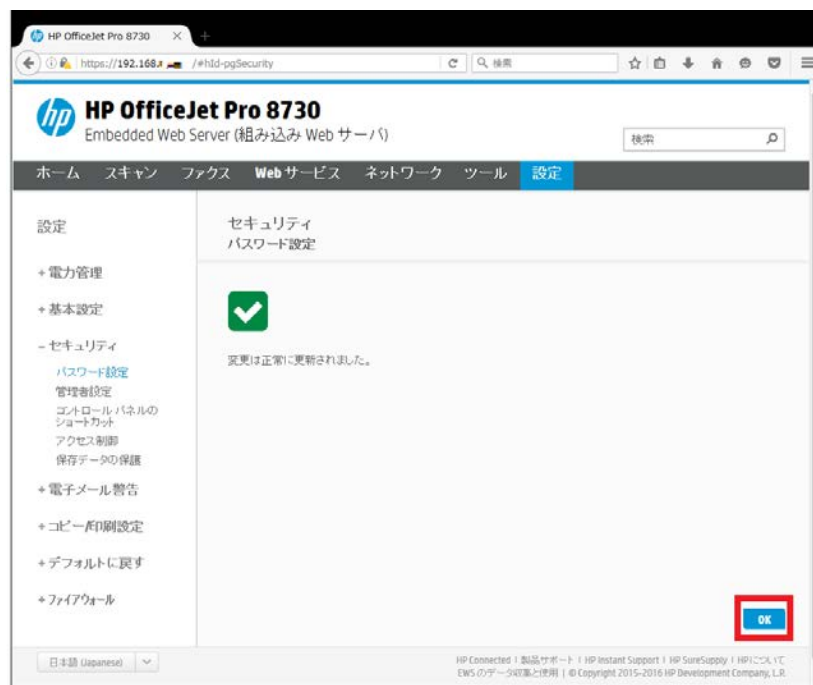
パスワード: [masked]

パスワードの再入力: [masked]

適用 キャンセル



8. **OK** ボタンをクリックします。設定完了です。



管理者設定

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



3. 製品の IP アドレスを確認します。

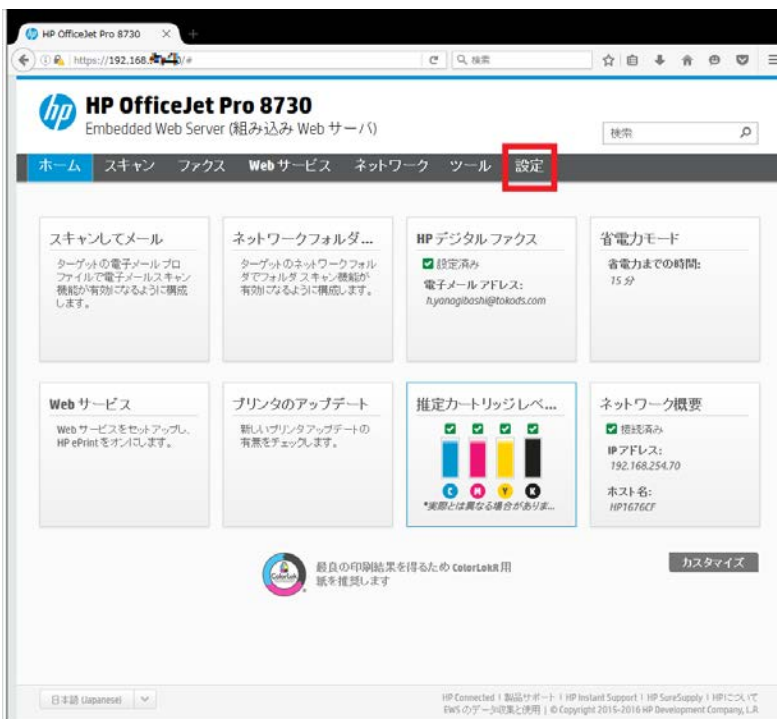




4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。

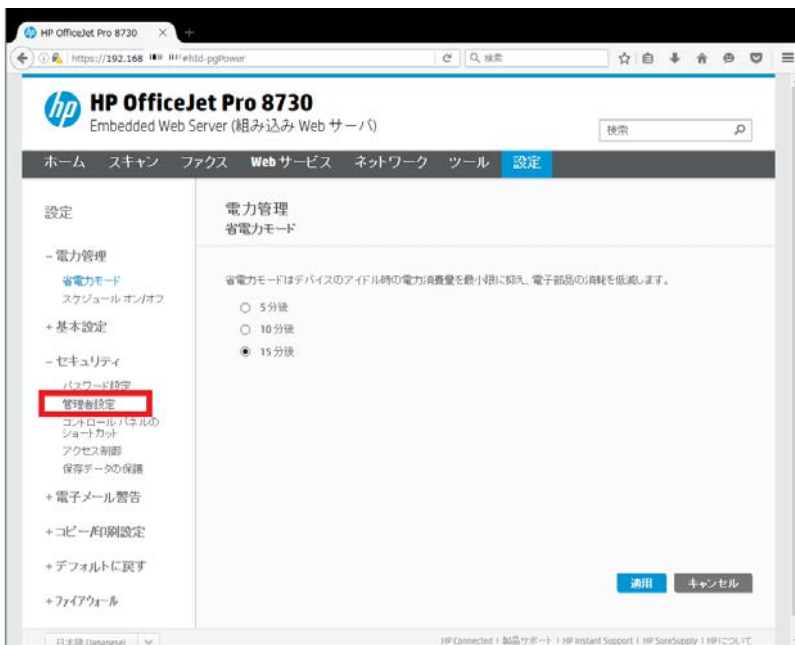


5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **設定** をクリックします。





6. セキュリティ – 管理者設定 をクリックします。



7. 有効にする機能にチェックを入れ、適用 ボタンをクリックします。





HP OfficeJet Pro 8730

https://192.168.1.1/#hid-pgAdminSettings

- WPAD (Web Proxy Auto-Discovery)
- AirPrint™
- Google クラウド プリント
- Google クラウド プリントを使用してワイヤレス ネットワーク経由で印刷する
- Web サービスの設定
 - すべての Web サービス
 - HP ePrint のみ
 - Print Apps のみ
 - HP Instant Ink
- プリンタの設定
 - コピー
 - カラー コピー
 - コンピュータまたはモバイル デバイスからコピー
 - ファクス
 - ファクスの再印刷
 - カラーファクス (受信ファクス)
 - コンピュータまたはモバイル デバイスからファクス
 - IPP FaxOut
 - スキャン
 - コンピュータまたはモバイル デバイスからスキャン
 - EWS から Web スキャン
 - デジタル送信
 - スキャンしてメール

適用 キャンセル

HP OfficeJet Pro 8730

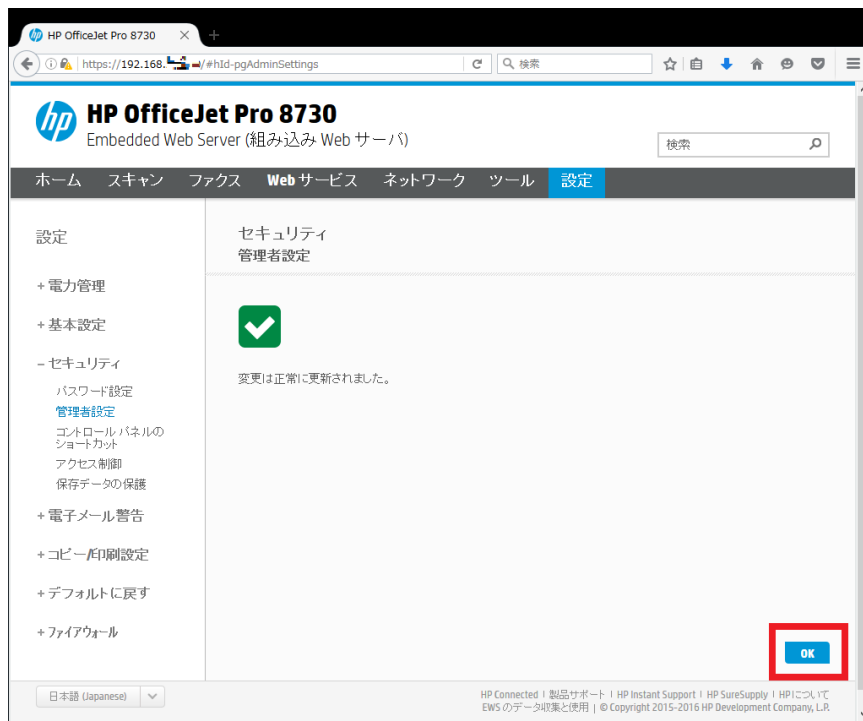
https://192.168.1.1/#hid-pgAdminSettings

- IPP FaxOut
- スキャン
- コンピュータまたはモバイル デバイスからスキャン
- EWS から Web スキャン
- デジタル送信
- スキャンしてメール
- ネットワークフォルダにスキャン
- SharePoint にスキャンする
- HP デジタル ファクス
- コントロールパネル ロック
- コントロールパネルのショートカット
- 使用状況データの収集
- メモリ デバイス/ダイレクト ポート設定
 - ホスト USB (USB フラッシュドライブ/マスストレージ)
 - USB デバイスから印刷する
 - USB デバイスからカラー印刷する
 - USB に保存する (USB にスキャンする)
 - ダイレクト ポート
- プリンタアップデート
 - Web からダウンロードされるファームウェアアップデートのみ

適用 キャンセル



8. **OK** ボタンをクリックします。設定完了です。



レポート

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



3. 製品の IP アドレスを確認します。

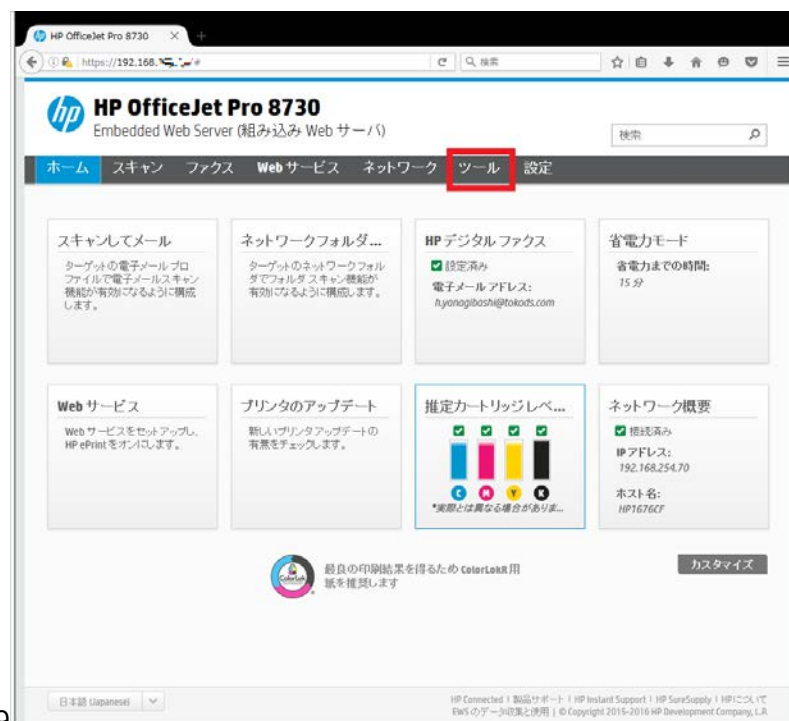




4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。



5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **ツール** をクリックします。

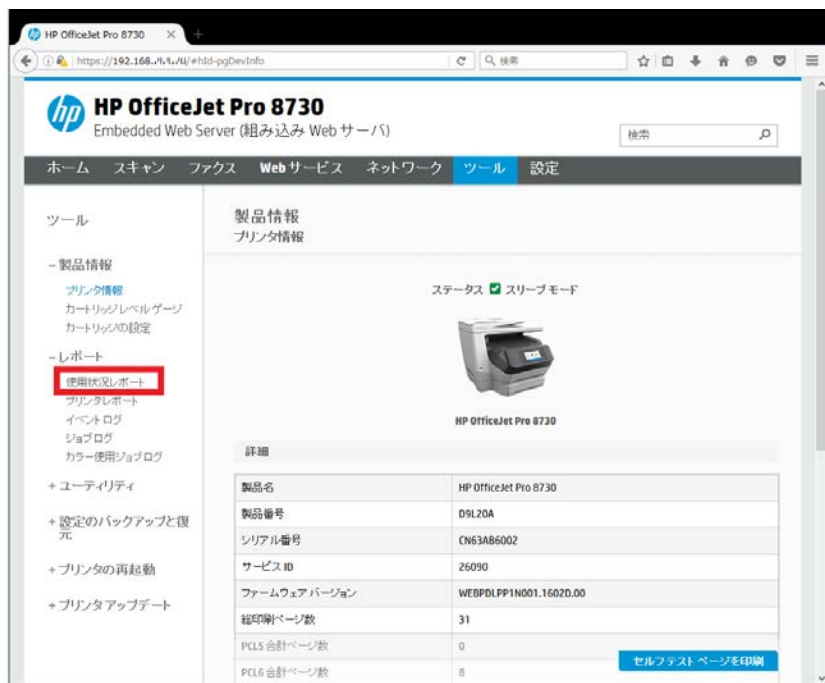


9



6. 使用状況レポート

6-1. レポート - 使用状況レポート をクリックします。



6-2. 使用状況レポート が表示されます。

The screenshot shows the HP OfficeJet Pro 8730 Embedded Web Server interface displaying the Usage Report. The report is highlighted with a red box. The report shows the following data:

コピー	ページ
合計枚数	4
合計モノクロコピー数	0

スキャン	ページ
電子メールで送信されたスキャンページの合計数	2
ネットワークフォルダに送信されたスキャンページの合計数	4

ファクス	ページ
合計ファクス数	0
コンピュータに送信されたファクスの合計数	0

用紙の累計使用量

印刷

用紙サイズ	使用する単位	モノクロ	カラー			全カラー	合計
			アクセント	一般オフィス	その他		
レター	1.0	0	0	0	1	1	1
A4	1.0	10	0	0	7	7	17
L 89x127mm	0.2	0	0	0	2	2	2
10x15 cm	0.3	0	0	0	5	5	5
はがき	0.2	0	0	0	1	1	1



HP OfficeJet Pro 8730

https://192.168.1.1/#hid-pgUsageReport

コピー

用紙サイズ	使用する単位	モノクロ	カラー			全カラー	合計
			アクセント	一般オフィス	その他		
A4	1.0	0	0	0	4	4	

ファクス

用紙サイズ	使用する単位	モノクロ	カラー			全カラー	合計
			アクセント	一般オフィス	その他		

換算印刷部数 (レター/A4)

	モノクロ	カラー			全カラー	合計
		アクセント	一般オフィス	その他		
印刷	10.0	0.0	0.0	10.1	10.1	20.1
コピー	0.0	0.0	0.0	4.0	4.0	4.0
ファクス	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HPについて
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

7. プリンタレポート

7-1. レポート - プリンタレポート をクリックします。

HP OfficeJet Pro 8730

Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ツール

- 製品情報
 - プリンタ情報
 - カートリッジレベルゲージ
 - カートリッジの設定
- レポート
 - 使用状況レポート
 - プリンタレポート**
 - イベントログ
 - ジョブログ
 - カラー使用ジョブログ
- + ユーティリティ
- + 設定のバックアップと復元
- + プリンタの再起動
- + プリンタアップデート

製品情報
プリンタ情報

ステータス スリープモード

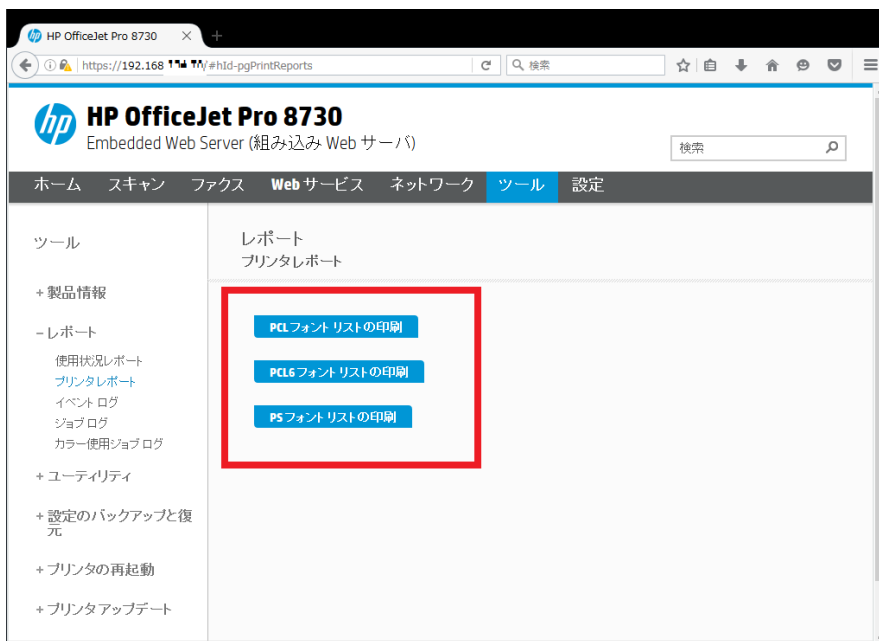
HP OfficeJet Pro 8730

詳細	
製品名	HP OfficeJet Pro 8730
製品番号	D9L20A
シリアル番号	CN63AB6002
サービス ID	26090
ファームウェアバージョン	WEBPDLPP1N001.16020.00
総印刷ページ数	31
PCL5 合計ページ数	0
PCL6 合計ページ数	0

セルフテスト ページを印刷

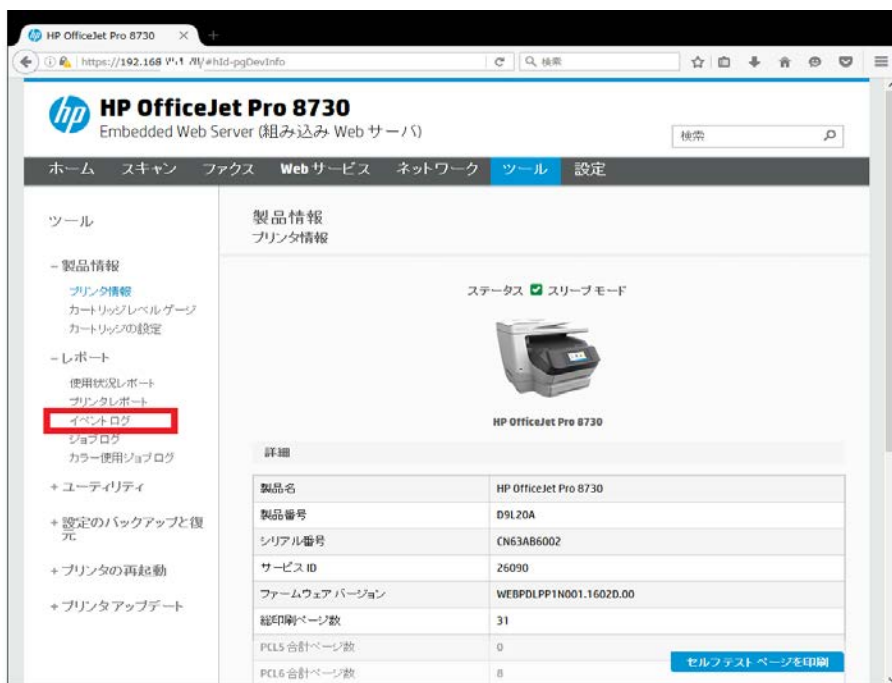


7-2. PCL フォントリストの印刷、PCL6 フォントリストの印刷、PS フォントリストの印刷、の各ボタンをクリックすることにより、目的のフォントリストが印刷されます。



8. イベントログ

8-1. レポート – イベントログ をクリックします。





8-2. イベントログが表示されます。

HP OfficeJet Pro 8730 Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ツール

- + 製品情報
- レポート
 - 使用状況レポート
 - プリンタレポート
 - イベント ログ
 - ジョブログ
 - カラー使用ジョブログ
- + ユーティリティ
- + 設定のバックアップと復元
- + プリンタの再起動
- + プリンタアップデート

レポート

イベントログ

イベント ログには、プリンタの最新の 50 のエラーメッセージのリストが表示されます。このログは、プリンタの問題や間欠的な障害の診断とトラブルシューティングに使用できます。

注意: プリンタのイベントの詳細については、[サポート]をクリックしてください。

ID	時間	イベント	ページ数	説明	連続繰り返し回数

サポート

9. ジョブログ

9-1. レポート - ジョブログ をクリックします。

HP OfficeJet Pro 8730 Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定


ツール

- 製品情報
 - プリンタ情報
 - カートリッジレベルゲージ
 - カートリッジの設定
- レポート
 - 使用状況レポート
 - プリンタレポート
 - イベント ログ
 - ジョブログ
 - カラー使用ジョブログ
- + ユーティリティ
- + 設定のバックアップと復元
- + プリンタの再起動
- + プリンタアップデート

製品情報

プリンタ情報

ステータス スリープモード



HP OfficeJet Pro 8730

詳細

製品名	HP OfficeJet Pro 8730
製品番号	D9L20A
シリアル番号	CN63AB6002
サービス ID	26090
ファームウェアバージョン	WEBPDLFP1N001.1602D.00
総印刷ページ数	31
PCL5 合計ページ数	0
PCL6 合計ページ数	8

セルフテスト ページを印刷



9-2. ジョブログを有効にする にチェックを入れ、適用 ボタンをクリックします。

HP OfficeJet Pro 8730 Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ツール

レポート
ジョブログ

ジョブログの設定

ジョブログを有効にする

注意:
有効にすると、リストのすべてのジョブが削除されます。新しいジョブがリストに追加されることはありません。

適用 キャンセル

ジョブログ

ジョブログには、プリンタが実行した最新のジョブのリストが表示されます。特定のジョブに関する詳細を表示するには、詳細を表示をクリックします。

すべてのジョブの種類を表示

ジョブ名	ユーザー	ステータス	日付
------	------	-------	----

<<前へ 1 すべて 次へ>>

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HPIについて
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

9-3. OK ボタンをクリックします。

HP OfficeJet Pro 8730 Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ツール

レポート
ジョブログ

変更は正常に更新されました。

OK

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | HP Instant Support | HP SureSupply | HPIについて
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.



9-4. ジョブログが表示されるようになります。

The screenshot shows the HP OfficeJet Pro 8730 Embedded Web Server interface. The 'Tools' menu is selected, and the 'Job Log' option is highlighted. The 'Job Log Settings' section shows the 'Enable Job Log' checkbox checked. Below this, there is a 'Job Log' section with a dropdown menu set to 'Show all job types'. A table with the following columns is visible: 'Job Name', 'User', 'Status', and 'Date'. The table is currently empty. Navigation arrows are present at the bottom of the table.

10. カラー使用ジョブログ

10-1. レポート - カラー使用ジョブログ をクリックします。

The screenshot shows the HP OfficeJet Pro 8730 Embedded Web Server interface. The 'Tools' menu is selected, and the 'Reports' section is expanded. The 'Color Job Log' option is highlighted with a red box. The main content area displays the printer's status as 'Sleep Mode' and shows a printer icon. Below this, there is a 'Details' section with a table of printer specifications.

詳細	
製品名	HP OfficeJet Pro 8730
製品番号	D9L20A
シリアル番号	CN63AB6002
サービスID	26090
ファームウェアバージョン	WEBPDLFP1N001.1602D.00
総印刷ページ数	31
PCL5 合計ページ数	0
PCL6 合計ページ数	8



10-2. カラー使用ジョブログが表示されます。

プリンタ	ページ
ログ内の合計ジョブ数	1
合計モノクロ/グレースケール印刷ページ数	0
カラー印刷合計ページ数	1
合計印刷ページ数	1

日付/時間	ユーザー	ジョブ	アプリケーション	モノ	カラー	合計枚数
2016-07-29 17:41:19	ゲスト	Print		0	1	1

設定のバックアップと復元

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



3. 製品の IP アドレスを確認します。

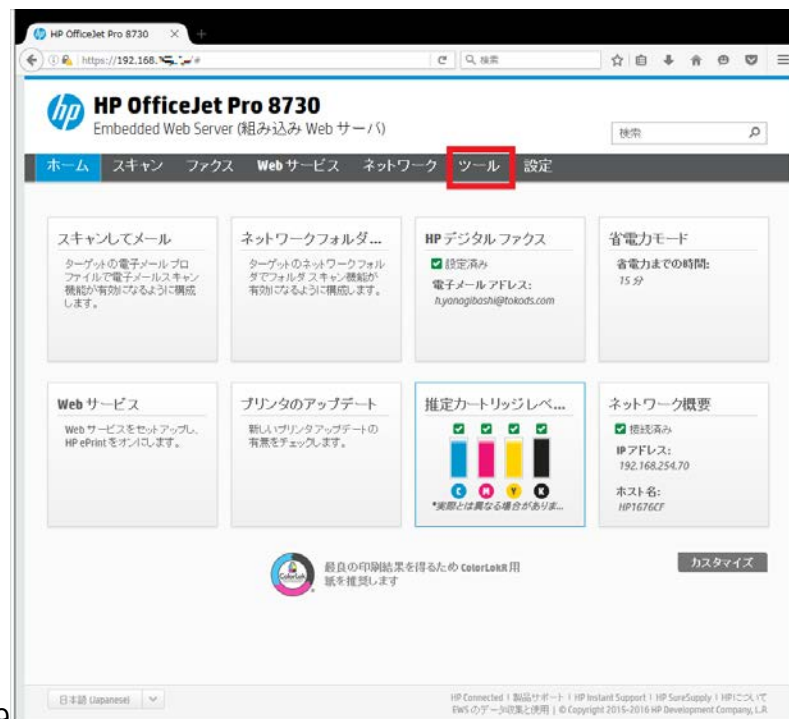




4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。



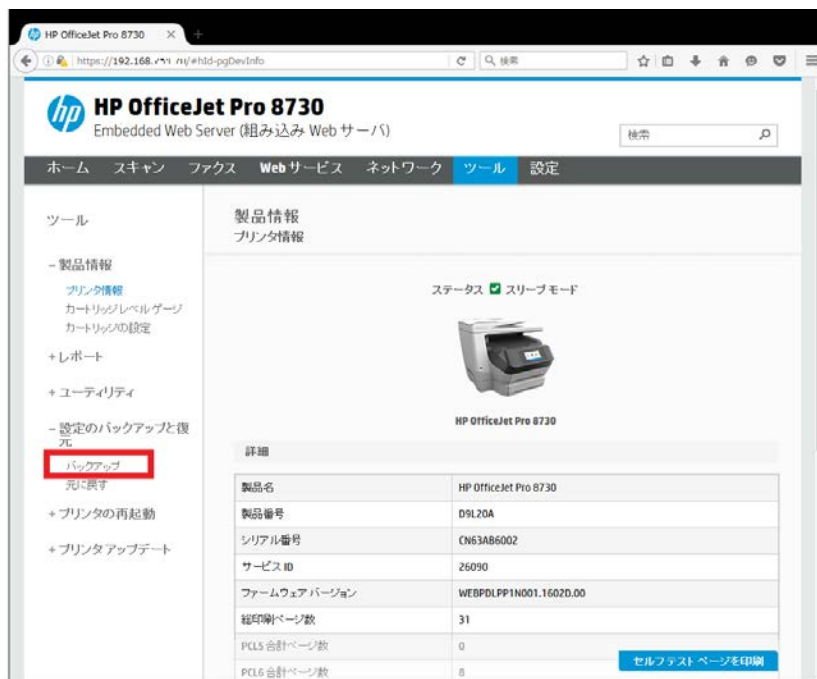
5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **ツール** をクリックします。





6. 設定をバックアップします

6-1. 設定のバックアップと復元 – バックアップ をクリックします。

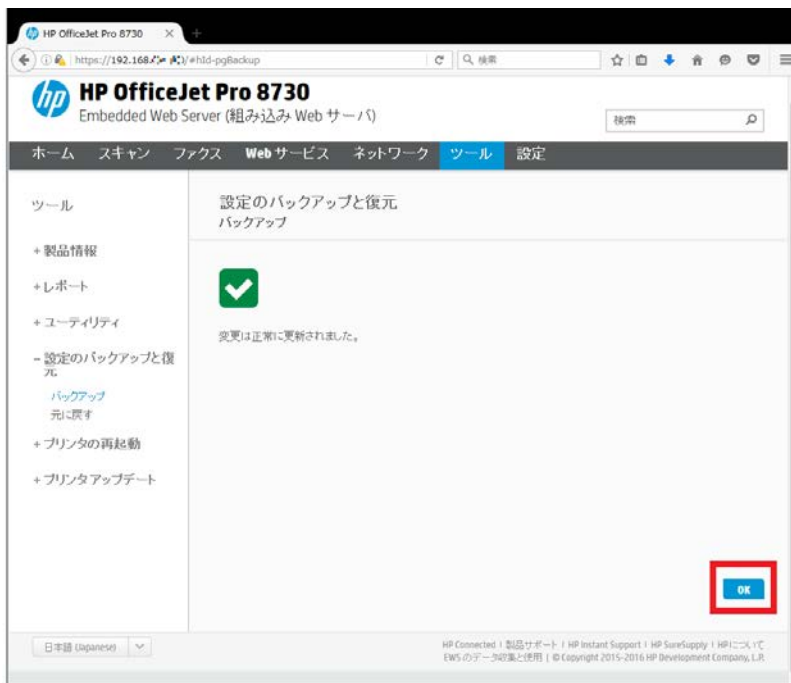


6-2. 設定をバックアップするカテゴリにチェックを入れ、パスワードを入力し、保存 ボタンをクリックします。

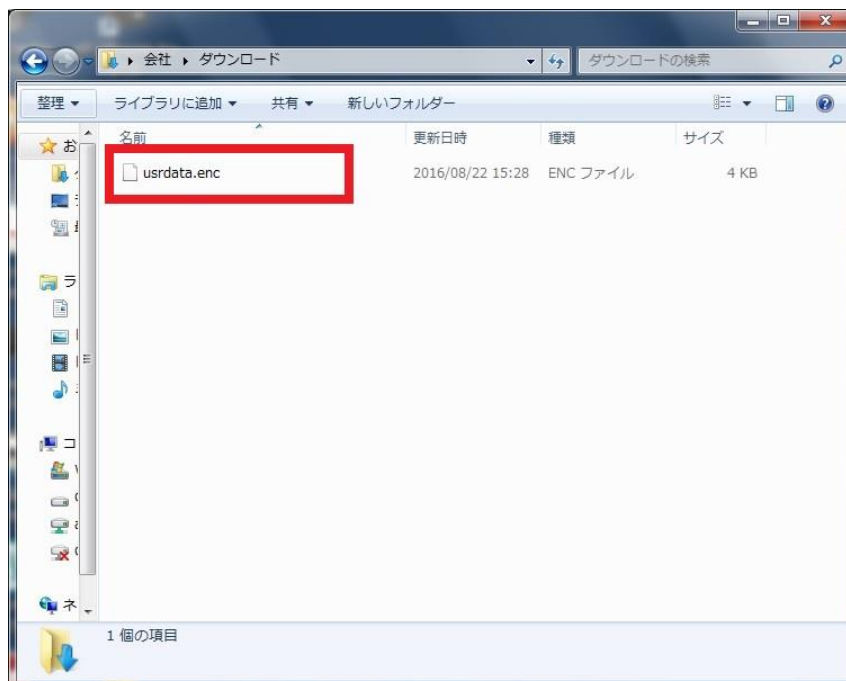




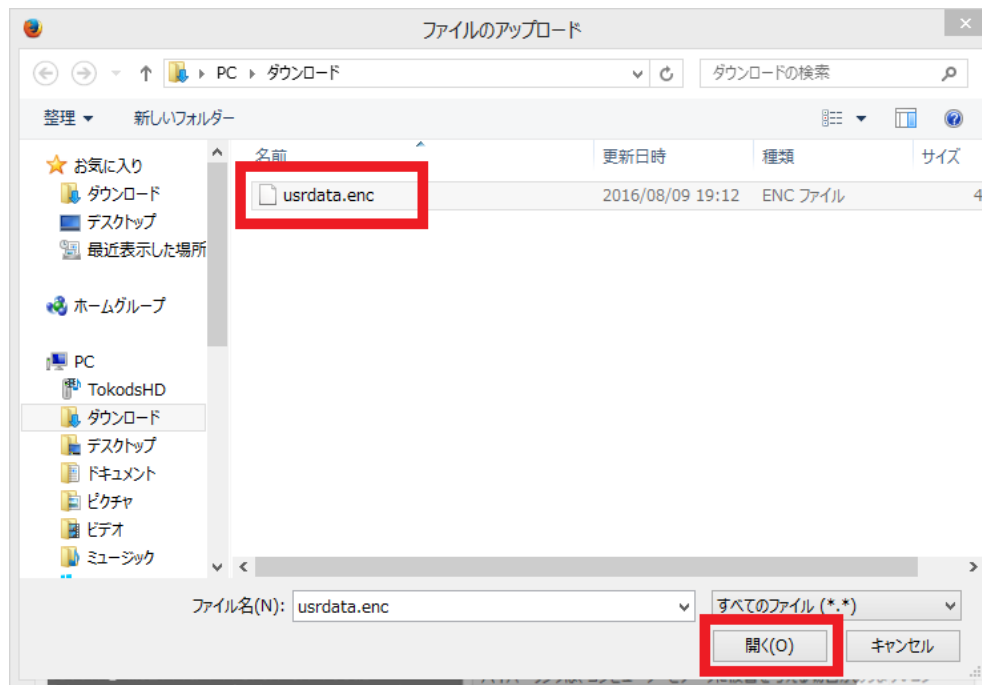
6-3. OK ボタンをクリックします。



6-4. 設定のバックアップファイルが作成されます。



7-3. 設定バックアップファイルを選択し、開くをクリックします。

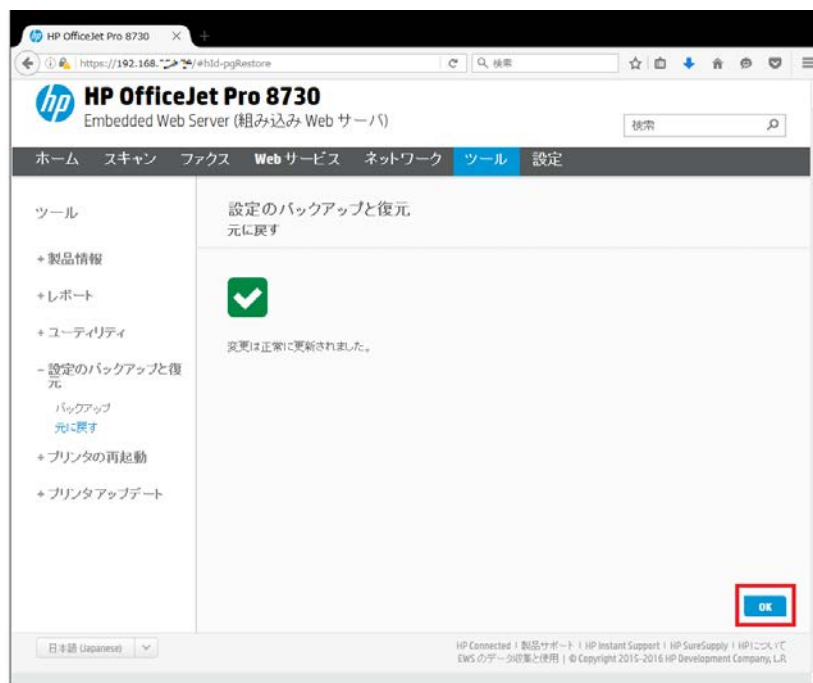


7-4. 設定したパスワードを入力し、復元するカテゴリにチェックを入れ、ロード ボタンをクリックします。





7-5. **OK** ボタンをクリックします。設定復元の完了です。





© HPDC LP